

**令和 4 年度  
一関・平泉定住自立圏アンケート調査業務  
結果報告書**

**【住民アンケート】**

**令和5年3月  
一関市**

# 目次

<b>1 調査の概要</b> .....	<b>1</b>
1.1 調査の目的.....	1
1.2 調査の方法.....	1
1.3 回答結果.....	1
1.4 報告書の見方.....	2
<b>2 回答者の属性</b> .....	<b>3</b>
2.1 性別.....	3
2.2 年齢.....	3
2.3 職業.....	4
2.4 地域.....	6
<b>3 調査の分析</b> .....	<b>8</b>
3.1 一関・平泉エリアの住みやすさ.....	8
3.2 施策の「満足度」と「重要度」.....	17
3.2.1 満足度評価.....	17
(1) 満足度の指標化.....	18
(2) 「満足度（加重平均値）」：全体・性別・年齢別・居住地別.....	19
3.2.2 重要度評価.....	26
(1) 重要度の指標化.....	27
(2) 「重要度（加重平均値）」：全体・性別・年齢別・居住地別.....	28
3.2.3 満足度と重要度の相関図による分析.....	35
(1) 施策に関する満足度と重要度の相関図.....	36
(2) 項目別にみた過年度調査との比較（満足度）.....	37
3.2.4 ニーズ度による分析.....	38
3.3 今後、力をいれていくべき分野.....	39
(1) 生活において、今後心配なこと.....	39
(2) 力を入れていく分野.....	41
3.4 人口減少、少子化・高齢化等への対策.....	47
(1) 人口減少への対策.....	47
(2) 少子化への対策.....	49
(3) 高齢化への対策.....	51
(4) 雇用対策.....	53
3.5 一関・平泉エリアのイメージ.....	55
(1) 一関・平泉エリアのイメージ.....	55
(2) 一関・平泉エリアの地域資源.....	58
3.6 一関・平泉エリアの連携.....	62
3.7 一関・平泉エリアに対する夢や思い.....	63



# 1 調査の概要

## 1.1 調査の目的

一関市と平泉町は平成 25 年度に「定住自立圏形成協定」を締結し、圏域として人口減少などの課題に対応していく定住自立圏形成を目指しており、この定住自立圏を推進する具体的な取組を定める「第 3 次一関・平泉定住自立圏共生ビジョン（令和 6～10 年度）」策定に当たり、圏域住民等の日常生活の満足度や行政ニーズ等を把握するため調査を実施する。

## 1.2 調査の方法

- (1) 調査実施期間：令和 4 年 12 月 1 日（木）から 12 月 21 日（水）
- (2) 調査対象：18 歳から 80 歳までの一関市民・平泉町民
- (3) 配布数：3,982 人
- (4) 抽出方法：住民基本台帳から無作為に抽出
- (5) 調査方法：郵送配布・郵送回答及び WEB による回答

## 1.3 回答結果

有効回答数：1,229 件（回答率 30.9%）

### 【地区別回答結果】

地域	配布数	回答数		回答率			
		調査票	WEB	調査票	WEB		
一関市	3,483 件	1,035 件	706 件	329 件	29.7%	20.3%	9.4%
一関地域	1,725 件	554 件	341 件	213 件	32.1%	19.8%	12.3%
花泉地域	388 件	105 件	71 件	34 件	27.1%	18.3%	8.8%
大東地域	385 件	92 件	74 件	18 件	23.9%	19.2%	4.7%
千厩地域	319 件	83 件	66 件	17 件	26.0%	20.7%	5.3%
東山地域	188 件	53 件	42 件	11 件	28.2%	22.3%	5.9%
室根地域	143 件	45 件	34 件	11 件	31.5%	23.8%	7.7%
川崎地域	105 件	35 件	28 件	7 件	33.3%	26.7%	6.7%
藤沢地域	230 件	68 件	50 件	18 件	29.6%	21.7%	7.8%
平泉町	499 件	161 件	120 件	41 件	32.3%	24.0%	8.2%
その他		18 件	12 件	6 件			
無回答		15 件	15 件	0 件			
合 計	3,982 件	1,229 件	853 件	376 件	30.9%	21.4%	9.4%

※合計 4,000 件を発送後、住所があっても住んでいる実態が無い等のため返送が 18 部あったため、配布数を 3,982 件とした。

## 1.4 報告書の見方

- ①集計は、小数点以下第2位を四捨五入している。従って、回答比率の合計は必ずしも100%にならない場合がある。
- ②2つ以上の回答（複数回答）を要する質問の場合、その回答比率の合計は100%を超える場合がある。
- ③数表、図表、文中に表す「N」は比率算出上の基数（標本数）である。全標本数ベースを示す「全体」を「N」、該当数ベースを「n」で標記している。
- ④図表中においては、見やすさを考慮し、回答割合が極端に少ない数値（例：0.0%、0.1%など）は、図中標記から割愛している場合がある。
- ⑤自由記述の集計においては、1つの意見に複数の内容が記述してある場合、それぞれの項目でカウントしている。
- ⑥クロス集計の表示は、基本的に「性別」、「年齢」、「居住地域」の3項目としている。
- ⑦経年変化の比較として以下の調査結果と比較をする。
  - ・「第2次一関・平泉定住自立圏共生ビジョン策定のためのアンケート（平成29年）」
 ※本調査結果：今回調査（R4）

※居住地ブロック

ブロック	地域
一関西エリア	一関地域、花泉地域
一関東エリア	大東地域、千厩地域、東山地域、室根地域、川崎地域、藤沢地域
平泉町	平泉町

## 2 回答者の属性

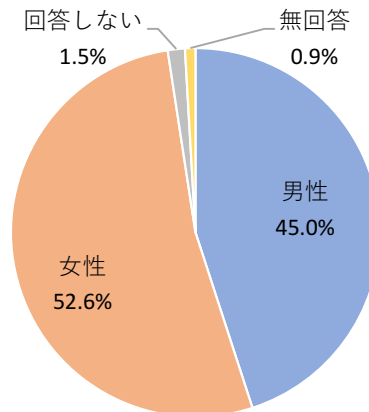
### 2.1 性別

回答者自身のことについてお聞きます。－性別

1. 男 2. 女 3. 回答しない

【全体結果】

●全体では、「女性」が52.6%となっており、「男性」より7.6ポイント高くなっている。



(N=1,229)

### 2.2 年齢

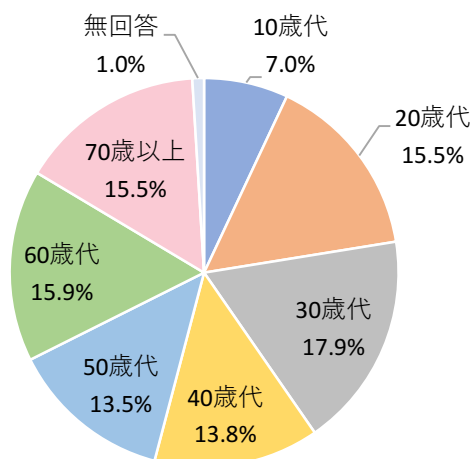
回答者自身のことについてお聞きます。－年齢

1. 10歳代 2. 20歳代 3. 30歳代 4. 40歳代 5. 50歳代  
6. 60歳代 7. 70歳以上

【全体結果・前回調査比較】

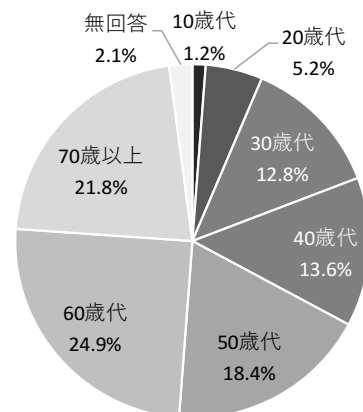
●全体では、「30歳代」が17.9%と最も高く、次いで「60歳代」が15.9%、「20歳代」「70歳以上」が15.5%となっており、「60歳以上」は、全体の約3割を占めている。

●前回調査比較では、前回調査から「20歳代」のポイントは10.3ポイント、「30歳代」は5.1ポイント高く、「50歳以上」については、20.2ポイント低くなっており、前回よりも若い回答者の割合が増加している。



(N=1,229)

【前回調査 (H29)】



(N=1,753)

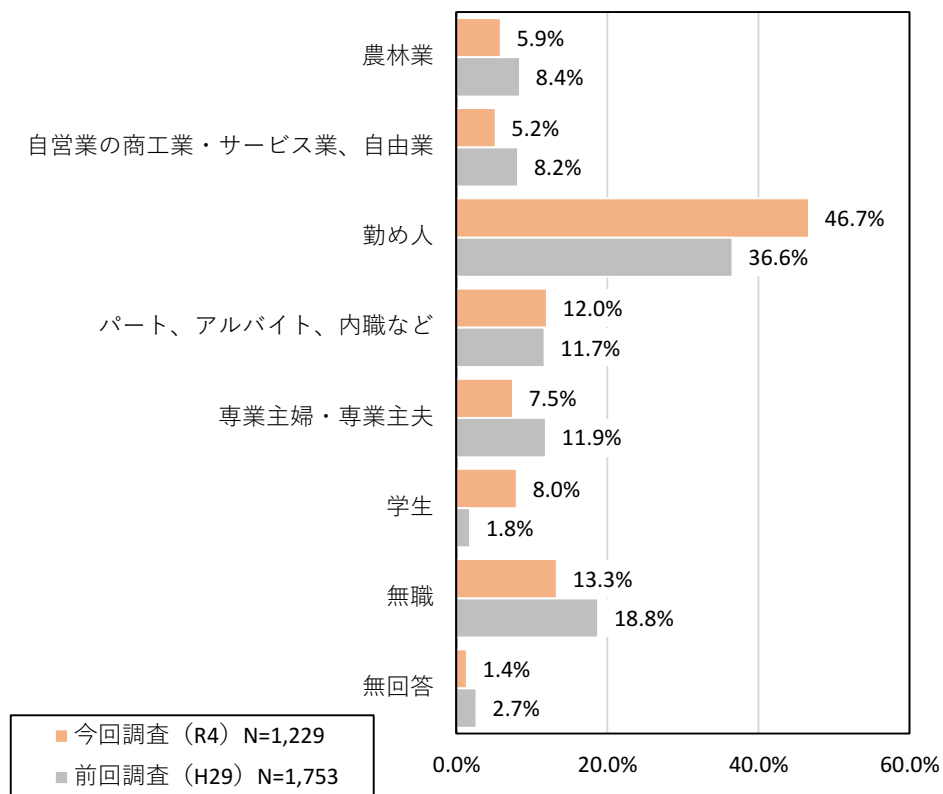
## 2.3 職業

回答者自身のことについてお聞きます。－職業（1つに○）

1. 農林業（家族従事者を含む）
2. 自営業の商工業・サービス業、自由業（家族従事者を含む）
3. 勤め人（会社員、店員、工員、作業員、外交員、団体職員、公務員など）
4. パート、アルバイト、内職など
5. 専業主婦・専業主夫
6. 学生
7. 無職

## 【全体結果・前回調査比較】

- 全体**では、「勤め人」が46.7%と最も高く、全体の5割近くを占めている。次いで「無職」が13.3%、「パート、アルバイト、内職など」が12.0%となっている。アルバイト・パート等を含めた有職者の合計は約7割となっている。
- 前回調査比較**では、「勤め人」10.1ポイント増加しているが、「無職」は前回調査から5.5ポイント、「専業主婦・専業主夫」は4.4ポイント減少している。



## 【主な職業：性別・年齢別・居住地別クロス集計】

- 性別にみると、「男性」では「勤め人」、「無職」の割合が多くなっており、「女性」では「勤め人」「パート、アルバイト、内職など」の割合が多くなっている。
- 年齢別にみると、「20歳代」から「65歳代」までは「勤め人」が6割以上を占め、全体平均よりも割合が高くなっている。「60歳代」以上は「無職」の割合が多くなっている。
- 居住地別にみると、各地区で「勤め人」が4割以上を占めており、「一関西」以外では「無職」が2番目に高くなっている。

	合計	農林業	自営業の 商工業・サ ビス業 自由業	勤め人	パート、アル バイト、内 職など	専業主 婦・専 業主夫	学生	無職	無回答	
全体	1,229 100.0%	73 5.9%	64 5.2%	574 46.7%	147 12.0%	92 7.5%	98 8.0%	164 13.3%	17 1.4%	
性別	男性	553 100.0%	50 9.0%	33 6.0%	311 56.2%	14 2.5%	5 0.9%	38 6.9%	98 17.7%	4 0.7%
	女性	647 100.0%	21 3.2%	31 4.8%	254 39.3%	129 19.9%	87 13.4%	59 9.1%	64 9.9%	2 0.3%
	回答しない	18 100.0%	2 11.1%	0 0.0%	8 44.4%	4 22.2%	0 0.0%	1 5.6%	2 11.1%	1 5.6%
年齢	10歳代	86 100.0%	1 1.2%	0 0.0%	11 12.8%	3 3.5%	0 0.0%	69 80.2%	2 2.3%	0 0.0%
	20歳代	190 100.0%	2 1.1%	5 2.6%	119 62.6%	20 10.5%	3 1.6%	29 15.3%	12 6.3%	0 0.0%
	30歳代	220 100.0%	5 2.3%	12 5.5%	152 69.1%	33 15.0%	9 4.1%	0 0.0%	9 4.1%	0 0.0%
	40歳代	169 100.0%	1 0.6%	12 7.1%	113 66.9%	29 17.2%	12 7.1%	0 0.0%	0 0.0%	2 1.2%
	50歳代	166 100.0%	3 1.8%	6 3.6%	115 69.3%	24 14.5%	11 6.6%	0 0.0%	7 4.2%	0 0.0%
	60歳代	196 100.0%	22 11.2%	14 7.1%	57 29.1%	33 16.8%	26 13.3%	0 0.0%	40 20.4%	4 2.0%
	70歳以上	190 100.0%	39 20.5%	15 7.9%	7 3.7%	5 2.6%	31 16.3%	0 0.0%	93 48.9%	0 0.0%
地域	一関市	1,035 100.0%	63 6.1%	57 5.5%	487 47.1%	126 12.2%	82 7.9%	77 7.4%	138 13.3%	5 0.5%
	一関西	659 100.0%	30 4.6%	29 4.4%	311 47.2%	90 13.7%	59 9.0%	54 8.2%	83 12.6%	3 0.5%
	一関東	376 100.0%	33 8.8%	28 7.4%	176 46.8%	36 9.6%	23 6.1%	23 6.1%	55 14.6%	2 0.5%
	平泉町	161 100.0%	10 6.2%	7 4.3%	81 50.3%	20 12.4%	9 5.6%	8 5.0%	26 16.1%	0 0.0%
	その他	18 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	3 16.7%	1 5.6%	1 5.6%	13 72.2%	0 0.0%	0 0.0%

※数値の網掛け□はその区分において最も高い数値を示す。□は次に高い数値を示す。（「その他」、「無回答」を除く）

※青太字は全体平均より5ポイント以上10ポイント未満の値を示す。赤文字は、全体平均より10ポイント以上高い値を示す。



## 2.4 地域

回答者自身のことについてお聞きます。－お住まいの地域

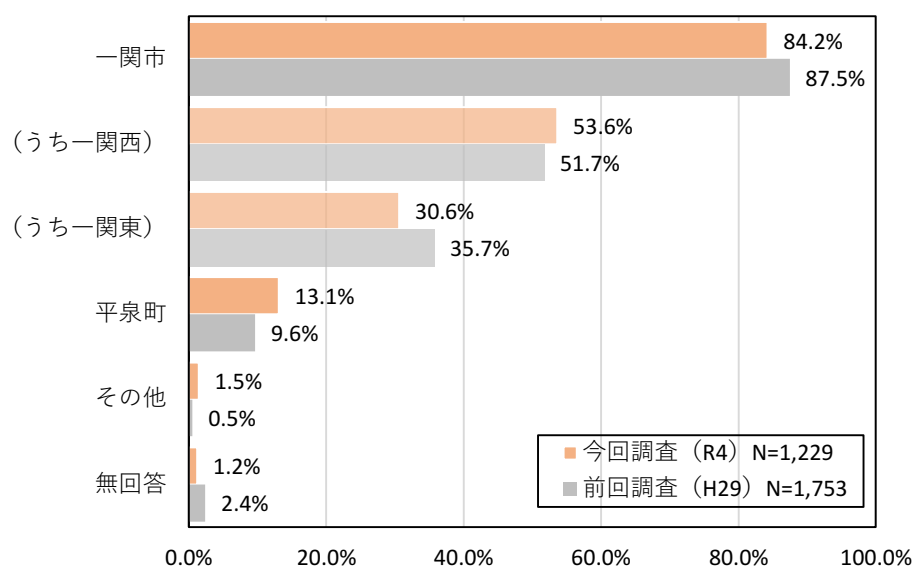
- |         |         |                    |         |         |
|---------|---------|--------------------|---------|---------|
| 1. 一関地域 | 2. 花泉地域 | 3. 大東地域            | 4. 千厩地域 | 5. 東山地域 |
| 6. 室根地域 | 7. 川崎地域 | 8. 藤沢地域（※ 1～8は一関市） |         |         |
| 9. 平泉町  | 10. その他 |                    |         |         |

※居住地ブロック

ブロック	地域
一関西エリア	一関地域、花泉地域
一関東エリア	大東地域、千厩地域、東山地域、室根地域、川崎地域、藤沢地域
平泉町	平泉町

【全体結果・前回調査比較】

- 全体**では、「一関西」が53.6%と最も高く、全体の約5割を占めている。次いで「一関東」が30.6%、「平泉町」が13.1%となっている。
- 前回調査比較**では、前回調査から大きな割合の変化はみられないが、「一関西」「平泉町」の回答割合は増加、「一関東」は減少している。



## 【居住地：性別・年齢別クロス集計】

- 性別にみると、「男性」、「女性」ともに全体平均とほぼ同様の傾向となっている。
- 年齢別にみると、「60歳代」以下は“一関地域”が4割以上を占めている。“平泉町”では「20歳代」以上では1割以上となっているが、特に「30歳代」16.8%の割合が高くなっている。

	合計	一関市									平泉町	その他	
		一関	花泉	大東	千厩	東山	室根	川崎	藤沢	計			
全体	1,229	554	105	92	83	53	45	35	68	1,035	161	18	
	100.0%	45.1%	8.5%	7.5%	6.8%	4.3%	3.7%	2.8%	5.5%	84.2%	13.1%	1.5%	
性別	男性	553	251	45	45	41	26	18	15	33	474	70	5
		100.0%	45.4%	8.1%	8.1%	7.4%	4.7%	3.3%	2.7%	6.0%	85.7%	12.7%	0.9%
	女性	647	294	58	46	42	25	26	19	35	545	89	13
	100.0%	45.4%	9.0%	7.1%	6.5%	3.9%	4.0%	2.9%	5.4%	84.2%	13.8%	2.0%	
	回答しない	18	9	2	1	0	2	1	1	0	16	1	0
	100.0%	50.0%	11.1%	5.6%	0.0%	11.1%	5.6%	5.6%	0.0%	88.9%	5.6%	0.0%	
年齢	10歳代	86	46	6	3	6	1	8	2	5	77	3	6
		100.0%	53.5%	7.0%	3.5%	7.0%	1.2%	9.3%	2.3%	5.8%	89.5%	3.5%	7.0%
	20歳代	190	89	17	15	12	5	6	6	10	160	21	9
		100.0%	46.8%	8.9%	7.9%	6.3%	2.6%	3.2%	3.2%	5.3%	84.2%	11.1%	4.7%
	30歳代	220	103	18	15	16	11	2	7	10	182	37	0
		100.0%	46.8%	8.2%	6.8%	7.3%	5.0%	0.9%	3.2%	4.5%	82.7%	16.8%	0.0%
	40歳代	169	79	18	13	6	7	11	2	9	145	22	1
		100.0%	46.7%	10.7%	7.7%	3.6%	4.1%	6.5%	1.2%	5.3%	85.8%	13.0%	0.6%
50歳代	166	71	16	9	14	9	7	6	11	143	21	1	
	100.0%	42.8%	9.6%	5.4%	8.4%	5.4%	4.2%	3.6%	6.6%	86.1%	12.7%	0.6%	
60歳代	196	92	15	17	15	12	4	6	9	170	25	0	
	100.0%	46.9%	7.7%	8.7%	7.7%	6.1%	2.0%	3.1%	4.6%	86.7%	12.8%	0.0%	
70歳以上	190	74	15	20	14	8	7	6	14	158	31	1	
	100.0%	38.9%	7.9%	10.5%	7.4%	4.2%	3.7%	3.2%	7.4%	83.2%	16.3%	0.5%	

※数値の網掛け□はその区分において最も高い数値を示す。□は次に高い数値を示す。（「その他」、「無回答」を除く）

※青太字は全体平均より5ポイント以上10ポイント未満の値を示す。赤文字は、全体平均より10ポイント以上高い値を示す。

## 3 調査の分析

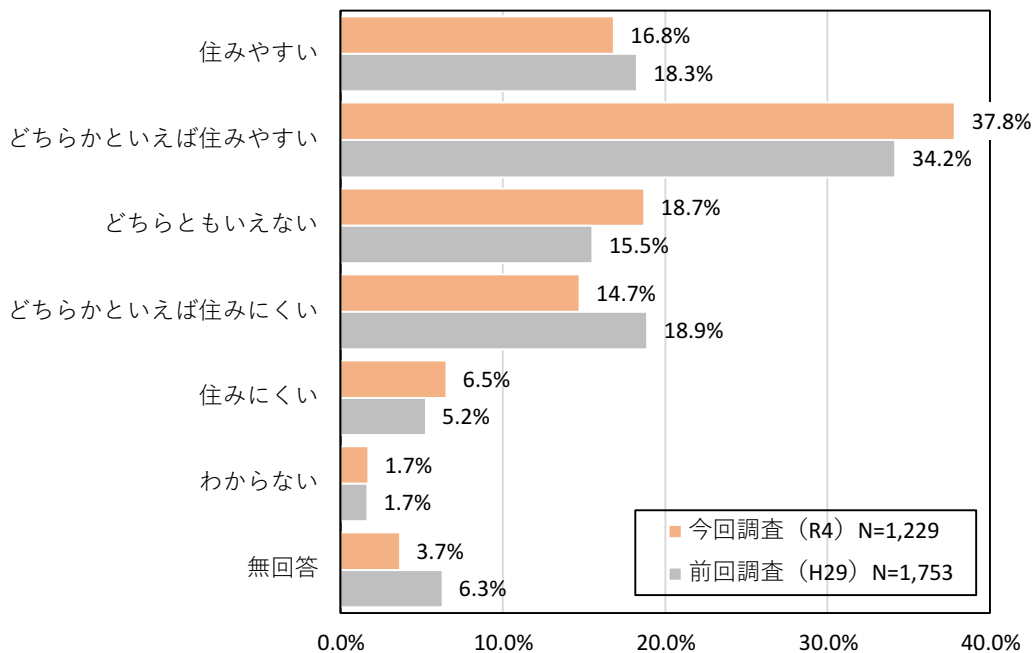
### 3.1 一関・平泉エリアの住みやすさ

問 1-1 あなたは、一関・平泉エリアの住みやすさについて、どのように感じていますか。

- |                  |                  |
|------------------|------------------|
| 1. 住みやすい         | 4. どちらかといえば住みにくい |
| 2. どちらかといえば住みやすい | 5. 住みにくい         |
| 3. どちらともいえない     | 6. わからない         |

#### 【全体結果・前回調査比較】

- 全体**では、「住みやすい」が 16.8%、「どちらかといえば住みやすい」が 37.8%となっており、全体の約 5 割が『住みやすい』と感じている。
- 前回調査比較**では、前回調査から「住みやすい」「どちらかといえば住みやすい」を合わせた『住みやすい』は 2.2 ポイント増加し、「どちらかといえば住みにくい」「住みにくい」を合わせた『住みにくい』は 2.9 ポイント減少している。



## 【住み心地：性別・年齢別・居住地別クロス集計】

- 性別にみると、「男性」、「女性」ともに全体平均とほぼ同様の傾向となっている。
- 年齢別にみると、各年代で“どちらかといえば住みやすい”が3割から4割となっており、「30歳代」「40歳代」「70歳以上」では2番目に“住みやすい”が高くなっている。
- 居住地別にみると、各地域で“どちらかといえば住みやすい”が3割から4割を占めている。一関市では2番目に“どちらともいえない”が高いが、「平泉町」では“住みやすい”が高くなっている。

		合計	住みやすい	どちらかといえば住みやすい	どちらともいえない	どちらかといえば住みにくい	住みにくい	わからない	無回答
全体		1,229	207	465	230	181	80	21	45
		100.0%	16.8%	37.8%	18.7%	14.7%	6.5%	1.7%	3.7%
性別	男性	553	99	197	109	84	35	12	17
		100.0%	17.9%	35.6%	19.7%	15.2%	6.3%	2.2%	3.1%
	女性	647	107	258	116	94	42	8	22
	100.0%	16.5%	39.9%	17.9%	14.5%	6.5%	1.2%	3.4%	
	回答しない	18	1	7	5	0	2	1	2
	100.0%	5.6%	38.9%	27.8%	0.0%	11.1%	5.6%	11.1%	
年齢	10歳代	86	14	37	16	7	7	4	1
		100.0%	16.3%	43.0%	18.6%	8.1%	8.1%	4.7%	1.2%
	20歳代	190	27	84	34	28	11	6	0
		100.0%	14.2%	44.2%	17.9%	14.7%	5.8%	3.2%	0.0%
	30歳代	220	44	77	37	38	19	2	3
		100.0%	20.0%	35.0%	16.8%	17.3%	8.6%	0.9%	1.4%
	40歳代	169	32	58	30	30	13	3	3
	100.0%	18.9%	34.3%	17.8%	17.8%	7.7%	1.8%	1.8%	
50歳代	166	23	58	41	26	14	1	3	
	100.0%	13.9%	34.9%	24.7%	15.7%	8.4%	0.6%	1.8%	
60歳代	196	29	67	39	32	10	4	15	
	100.0%	14.8%	34.2%	19.9%	16.3%	5.1%	2.0%	7.7%	
70歳以上	190	38	81	32	18	5	1	15	
	100.0%	20.0%	42.6%	16.8%	9.5%	2.6%	0.5%	7.9%	
地域	一関市	1,035	167	397	204	150	67	16	34
		100.0%	16.1%	38.4%	19.7%	14.5%	6.5%	1.5%	3.3%
	一関西	659	114	267	121	87	38	12	20
		100.0%	17.3%	40.5%	18.4%	13.2%	5.8%	1.8%	3.0%
	一関東	376	53	130	83	63	29	4	14
	100.0%	14.1%	34.6%	22.1%	16.8%	7.7%	1.1%	3.7%	
平泉町	161	36	62	23	22	10	2	6	
	100.0%	22.4%	38.5%	14.3%	13.7%	6.2%	1.2%	3.7%	
その他	18	4	3	2	6	1	2	0	
	100.0%	22.2%	16.7%	11.1%	33.3%	5.6%	11.1%	0.0%	

※数値の網掛けは、その区分において最も高い数値を示す。□は次に高い数値を示す。（「その他」、「無回答」を除く）

※青太字は全体平均より5ポイント以上10ポイント未満の値を示す。赤文字は、全体平均より10ポイント以上高い値を示す。

問 1-2 住みやすいと感じているのは、どのような理由からですか。次の中から2つまで選び、番号に○をつけて下さい。

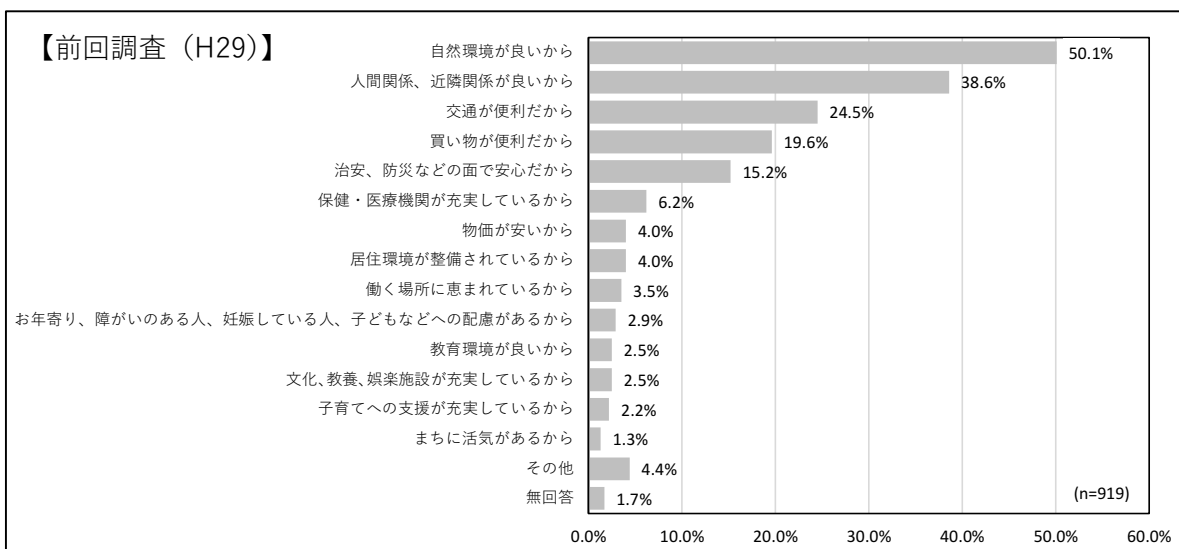
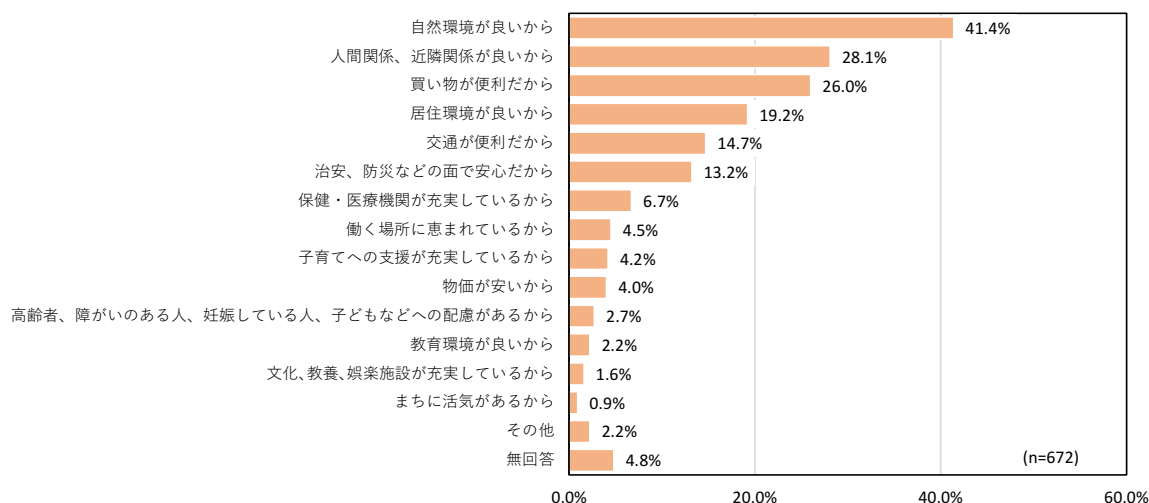
※問 1-1 で「1.住みやすい」「2.どちらかといえば住みやすい」と回答した方のみ

- |                     |                                       |
|---------------------|---------------------------------------|
| 1. 人間関係、近隣関係が良いから   | 9. 高齢者、障がいのある人、妊娠している人、子どもなどへの配慮があるから |
| 2. まちに活気があるから       | 10. 文化、教養、娯楽施設が充実しているから               |
| 3. 交通が便利だから         | 11. 働く場所に恵まれているから                     |
| 4. 買い物が便利だから        | 12. 自然環境が良いから                         |
| 5. 物価が安いから          | 13. 居住環境が良いから                         |
| 6. 教育環境が良いから        | 14. 治安、防災などの面で安心だから                   |
| 7. 保健・医療機関が充実しているから | 15. その他                               |
| 8. 子育てへの支援が充実しているから |                                       |

【全体結果・前回調査比較】

●全体では、「自然環境が良いから」が41.4%と最も高くなっている。次いで「人間関係、近隣関係が良いから」が28.1%、「買い物が便利だから」が26.0%となっている。

●前回調査比較では、「交通が便利だから」が3番目に高く24.5%であったが、今回の調査では5番目14.7%に下がっている。



【住みやすい主な理由：性別・年齢別・居住地別クロス集計】

- 性別にみると、「男性」、「女性」とも「自然環境が良いから」が最も高いが、2番目に「男性」は「人間関係、近隣関係が良いから」が、「女性」は「買い物が便利だから」が高い。
- 年齢別にみると、「30歳代」以外は「自然環境が良いから」が最も高く、「30歳代」は「買い物が便利だから」が最も高くなっている。
- 居住地別にみると、「一関市」、「平泉町」とも「自然環境が良いから」が最も高いが、2番目には「一関西」は「買い物が便利だから」が、「一関東」と「平泉町」は「人間関係、近隣関係が良いから」が高くなっている。

	合計件数	人間関係 近隣関係 が良いから	まことに活気が あるから	交通が便 利だから	買い物が便 利だから	物価が安 いから	教育環 境が良 いから	保健・医療 機関が充 実して いるか	
全体	672	28.1%	0.9%	14.7%	26.0%	4.0%	2.2%	6.7%	
性別	男性	296	29.7%	1.0%	16.2%	23.6%	4.4%	2.0%	7.4%
	女性	365	26.8%	0.8%	13.2%	27.1%	3.8%	2.5%	6.0%
	回答しない	8	25.0%	0.0%	37.5%	50.0%	0.0%	0.0%	12.5%
年齢	10歳代	51	39.2%	2.0%	7.8%	19.6%	11.8%	5.9%	9.8%
	20歳代	111	21.6%	0.9%	18.0%	34.2%	7.2%	0.0%	2.7%
	30歳代	121	18.2%	2.5%	17.4%	33.1%	3.3%	2.5%	6.6%
	40歳代	90	30.0%	0.0%	12.2%	32.2%	2.2%	5.6%	3.3%
	50歳代	81	24.7%	0.0%	22.2%	22.2%	6.2%	1.2%	7.4%
	60歳代	96	27.1%	0.0%	13.5%	19.8%	1.0%	2.1%	7.3%
	70歳以上	119	41.2%	0.8%	10.1%	16.0%	0.8%	0.8%	10.9%
地域	一関市	564	27.3%	1.1%	14.5%	27.8%	4.4%	2.0%	7.6%
	一関西	381	26.0%	0.8%	18.4%	33.3%	3.7%	1.8%	7.1%
	一関東	183	30.1%	1.6%	6.6%	16.4%	6.0%	2.2%	8.7%
	平泉町	98	29.6%	0.0%	17.3%	15.3%	2.0%	4.1%	2.0%
	その他	7	71.4%	0.0%	0.0%	14.3%	0.0%	0.0%	0.0%

	子育てへの支 援が充実して いるから	高齢者、障がい のある人、妊娠 している人、妊 婦などへの配 慮があるから	文化、教養、 娯楽施設が 充実してい るから	働く場所 に恵まれて いるから	自然環境が良 いから	居住環 境が良 いから	治安、防 災などの面 で安心だ から	その他	
全体	4.2%	2.7%	1.6%	4.5%	41.4%	19.2%	13.2%	2.2%	
性別	男性	3.7%	2.0%	2.0%	4.7%	40.2%	23.6%	13.2%	1.4%
	女性	4.7%	3.3%	1.4%	4.4%	42.2%	16.2%	13.7%	3.0%
	回答しない	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	37.5%	0.0%	0.0%	0.0%
年齢	10歳代	0.0%	5.9%	3.9%	0.0%	43.1%	13.7%	13.7%	0.0%
	20歳代	2.7%	1.8%	3.6%	2.7%	42.3%	20.7%	7.2%	0.9%
	30歳代	11.6%	1.7%	0.8%	3.3%	29.8%	17.4%	19.0%	2.5%
	40歳代	7.8%	1.1%	2.2%	8.9%	33.3%	16.7%	13.3%	6.7%
	50歳代	4.9%	2.5%	1.2%	8.6%	35.8%	17.3%	8.6%	2.5%
	60歳代	0.0%	3.1%	1.0%	5.2%	54.2%	14.6%	17.7%	3.1%
	70歳以上	0.0%	4.2%	0.0%	2.5%	50.4%	29.4%	12.6%	0.0%
地域	一関市	4.1%	2.1%	1.6%	4.6%	39.9%	19.1%	13.1%	2.0%
	一関西	4.5%	1.8%	2.4%	4.2%	33.9%	19.2%	11.5%	1.6%
	一関東	3.3%	2.7%	0.0%	5.5%	52.5%	19.1%	16.4%	2.7%
	平泉町	5.1%	6.1%	2.0%	4.1%	48.0%	20.4%	15.3%	4.1%
	その他	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	57.1%	14.3%	0.0%	0.0%

※数値の網掛けは、その区分において最も高い数値を示す。は次に高い数値を示す。（「その他」、「無回答」を除く）

※青太字は全体平均より5ポイント以上10ポイント未満の値を示す。赤太字は、全体平均より10ポイント以上高い値を示す。

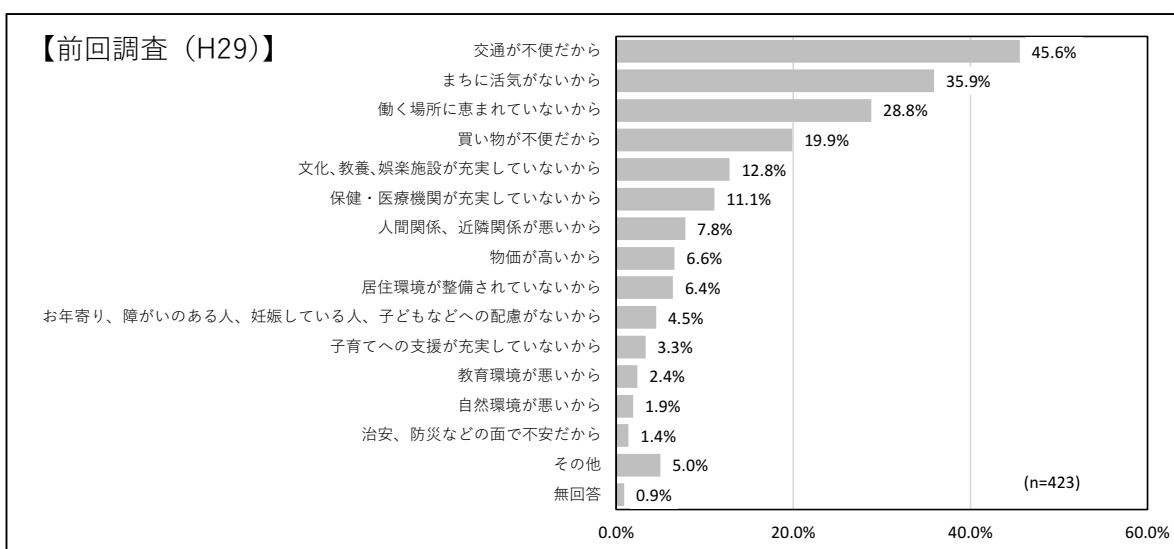
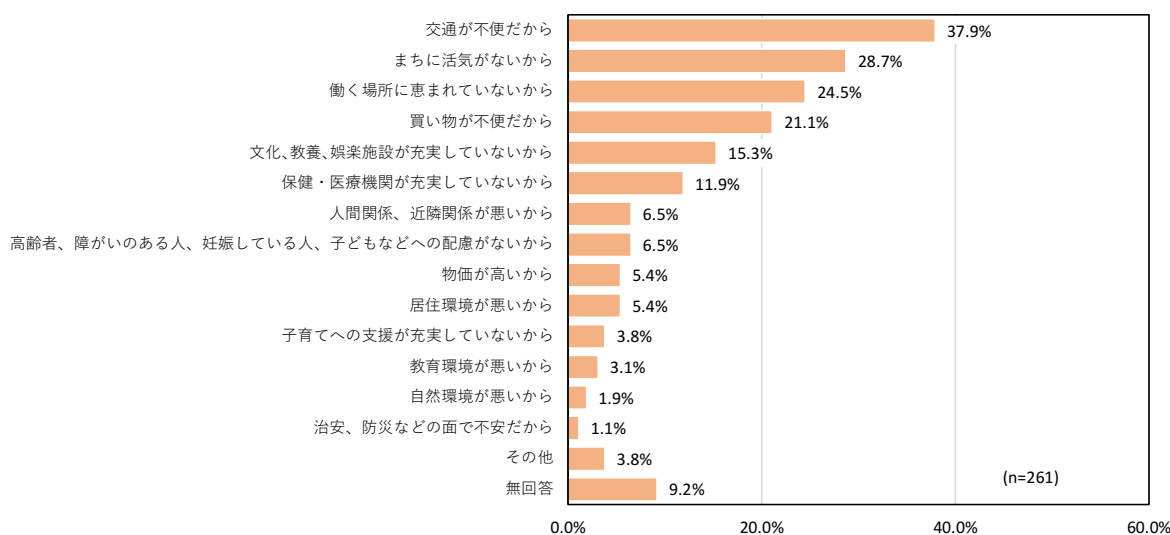
問 1-3 住みにくいと感じているのは、どのような理由からですか。次の中から2つまで選び、番号に○をつけて下さい。

※問 1-1 で「4.どちらかといえば住みにくい」「5.住みにくい」と回答した方のみ

- |                      |                                       |
|----------------------|---------------------------------------|
| 1. 人間関係、近隣関係が悪いから    | 9. 高齢者、障がいのある人、妊娠している人、子どもなどへの配慮がないから |
| 2. まちに活気がないから        | 10. 文化、教養、娯楽施設が充実していないから              |
| 3. 交通が不便だから          | 11. 働く場所に恵まれていないから                    |
| 4. 買い物が不便だから         | 12. 自然環境が悪いから                         |
| 5. 物価が高いから           | 13. 居住環境が悪いから                         |
| 6. 教育環境が悪いから         | 14. 治安、防災などの面で不安だから                   |
| 7. 保健・医療機関が充実していないから | 15. その他                               |
| 8. 子育てへの支援が充実していないから |                                       |

【全体結果・前回調査比較】

- 全体では、「交通が不便だから」が37.9%と最も高くなっている。次いで「まちに活気がないから」が28.7%、「働く場所に恵まれていないから」が24.5%となっている。
- 前回調査比較では、前回調査から上位項目に大きな変化はみられない。



## 【住みにくい主な理由：性別・年齢別・居住地別クロス集計】

- 性別にみると、「男性」は“まちに活気がないから”が、「女性」は“交通が不便だから”が最も高くなっている。
- 年齢別にみると、「30歳代」「70歳以上」は“まちに活気がないから”が、それ以外の年代では“交通が不便だから”が最も高くなっている。
- 居住地別にみると、各地域で“交通が不便だから”が最も高くなっている。

	合計 件数	人間関係 が悪いから	まちに活 気がない から	交通が不 便だから	買い物不 便だから	高い物 価が	教育環 境が 悪いから	保健・医療 機関が充 実して いない から	
全体	261	6.5%	28.7%	37.9%	21.1%	5.4%	3.1%	11.9%	
性別	男性	119	11.8%	35.3%	30.3%	18.5%	4.2%	2.5%	9.2%
	女性	136	2.2%	23.5%	44.9%	23.5%	6.6%	3.7%	13.2%
	回答しない	2	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%
年齢	10歳代	14	0.0%	7.1%	50.0%	35.7%	0.0%	7.1%	0.0%
	20歳代	39	5.1%	30.8%	41.0%	30.8%	2.6%	2.6%	2.6%
	30歳代	57	8.8%	33.3%	29.8%	21.1%	8.8%	1.8%	10.5%
	40歳代	43	2.3%	27.9%	44.2%	14.0%	2.3%	9.3%	16.3%
	50歳代	40	12.5%	15.0%	42.5%	10.0%	7.5%	2.5%	15.0%
	60歳代	42	4.8%	31.0%	42.9%	28.6%	2.4%	0.0%	19.0%
	70歳以上	23	8.7%	47.8%	17.4%	17.4%	13.0%	0.0%	8.7%
地域	一関市	217	4.6%	28.6%	37.3%	21.7%	5.1%	3.7%	11.1%
	一関西	125	5.6%	33.6%	35.2%	12.0%	6.4%	4.0%	8.8%
	一関東	92	3.3%	21.7%	40.2%	34.8%	3.3%	3.3%	14.1%
	平泉町	32	18.8%	25.0%	40.6%	18.8%	9.4%	0.0%	18.8%
	その他	7	0.0%	42.9%	42.9%	28.6%	0.0%	0.0%	0.0%

	子育ての支 援が 充実して いない から	高齢者、障 がい のある 人、妊 娠中 の 人、 子ども など への 配慮 が ない から	文化、教 育、施 設が 充実 して い ない から	働く場 所に 恵ま れて い ない から	自然環 境が 悪 い から	居住環 境が 悪 い から	治安、防 災 など の 面 で 不 安 だ か ら	その他	
全体	3.8%	6.5%	15.3%	24.5%	1.9%	5.4%	1.1%	3.8%	
性別	男性	5.0%	7.6%	16.8%	27.7%	2.5%	4.2%	2.5%	4.2%
	女性	2.9%	5.9%	14.7%	21.3%	1.5%	5.1%	0.0%	2.9%
	回答しない	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%
年齢	10歳代	0.0%	0.0%	35.7%	7.1%	0.0%	0.0%	0.0%	14.3%
	20歳代	0.0%	7.7%	12.8%	25.6%	0.0%	2.6%	0.0%	5.1%
	30歳代	8.8%	3.5%	22.8%	28.1%	1.8%	8.8%	1.8%	1.8%
	40歳代	4.7%	14.0%	23.3%	18.6%	2.3%	2.3%	0.0%	2.3%
	50歳代	2.5%	5.0%	10.0%	40.0%	5.0%	5.0%	0.0%	0.0%
	60歳代	4.8%	7.1%	4.8%	14.3%	0.0%	11.9%	4.8%	2.4%
	70歳以上	0.0%	4.3%	4.3%	26.1%	4.3%	0.0%	0.0%	8.7%
地域	一関市	4.1%	7.4%	17.5%	26.7%	2.3%	5.1%	1.4%	2.3%
	一関西	5.6%	10.4%	20.8%	26.4%	2.4%	6.4%	0.0%	4.0%
	一関東	2.2%	3.3%	13.0%	27.2%	2.2%	3.3%	3.3%	0.0%
	平泉町	3.1%	3.1%	3.1%	15.6%	0.0%	9.4%	0.0%	9.4%
	その他	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	14.3%

※数値の網掛け□はその区分において最も高い数値を示す。□は次に高い数値を示す。（「その他」、「無回答」を除く）

※青太字は全体平均より5ポイント以上10ポイント未満の値を示す。赤文字は、全体平均より10ポイント以上高い値を示す。

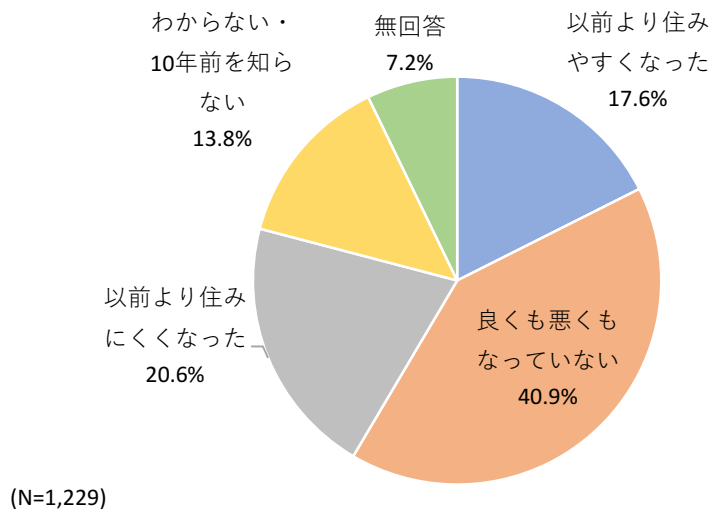


問 1-4 あなたは、約 10 年前と比べて一関・平泉エリアが全般的にどのようなようになったと感じていますか。次の中から 1 つだけ選び、番号に○をつけて下さい。

- |                 |                     |
|-----------------|---------------------|
| 1. 以前より住みやすくなった | 3. 以前より住みにくくなった     |
| 2. 良くも悪くもなっていない | 4. わからない・10 年前を知らない |

【全体結果】

●全体では、「以前より住みやすくなった」が 17.6%、「以前より住みにくくなった」が 20.6% となっており、「以前より住みにくくなった」の方が 3.0 ポイント高くなっている。



## 【生活環境の変化：性別・年齢別・居住地別クロス集計】

- 性別にみると、「男性」、「女性」ともに全体平均とほぼ同様の傾向となっている。
- 年齢別にみると、各年代で「良くも悪くもなっていない」が最も高くなっており、「10歳代」「20歳代」は「以前より住みやすくなった」が、「50歳代」以上では「以前より住みにくくなった」が平均より高い傾向にある。
- 居住地別にみると、各地域で「良くも悪くもなっていない」が最も高く、特に「平泉町」では約5割を占めている。「一関東」では「以前より住みにくくなった」が平均より高くなっている。

		合計	く住以 なみ前 ったやす り	ないも良 もなっく てい悪 く	く住以 なみ前 ったく り	ら年いわ ない前・わ 知ら10か らな	無 回 答
全体		1,229 100.0%	216 17.6%	503 40.9%	253 20.6%	169 13.8%	88 7.2%
性別	男性	553 100.0%	93 16.8%	235 42.5%	129 23.3%	56 10.1%	40 7.2%
	女性	647 100.0%	118 18.2%	258 39.9%	122 18.9%	108 16.7%	41 6.3%
	回答しない	18 100.0%	4 22.2%	8 44.4%	2 11.1%	2 11.1%	2 11.1%
年齢	10歳代	86 100.0%	21 24.4%	31 36.0%	8 9.3%	22 25.6%	4 4.7%
	20歳代	190 100.0%	57 30.0%	78 41.1%	11 5.8%	38 20.0%	6 3.2%
	30歳代	220 100.0%	49 22.3%	76 34.5%	31 14.1%	53 24.1%	11 5.0%
	40歳代	169 100.0%	35 20.7%	76 45.0%	34 20.1%	18 10.7%	6 3.6%
	50歳代	166 100.0%	18 10.8%	76 45.8%	46 27.7%	15 9.0%	11 6.6%
	60歳代	196 100.0%	16 8.2%	79 40.3%	67 34.2%	12 6.1%	22 11.2%
	70歳以上	190 100.0%	19 10.0%	84 44.2%	56 29.5%	8 4.2%	23 12.1%
地域	一関市	1,035 100.0%	184 17.8%	408 39.4%	229 22.1%	144 13.9%	70 6.8%
	一関西	659 100.0%	136 20.6%	260 39.5%	124 18.8%	100 15.2%	39 5.9%
	一関東	376 100.0%	48 12.8%	148 39.4%	105 27.9%	44 11.7%	31 8.2%
	平泉町	161 100.0%	28 17.4%	80 49.7%	22 13.7%	18 11.2%	13 8.1%
	その他	18 100.0%	2 11.1%	11 61.1%	2 11.1%	3 16.7%	0 0.0%

※数値の網掛けは□はその区分において最も高い数値を示す。□は次に高い数値を示す。（「その他」、「無回答」を除く）

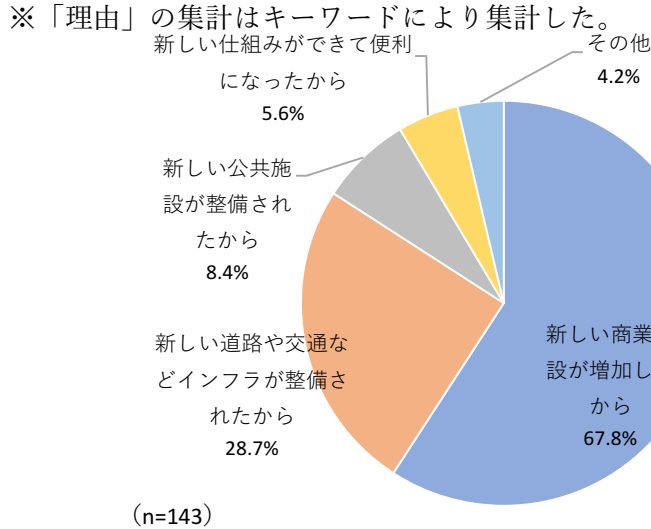
※青太字は全体平均より5ポイント以上10ポイント未満の値を示す。赤文字は、全体平均より10ポイント以上高い値を示す。

問 1-5 以前より住みやすくなった理由は何ですか。ご自由にお書きください。

※問 1-4 で「1.以前より住みやすくなった」と回答した方のみ

【全体結果】

●全体では、「新しい商業施設が増加したから」が 67.8%と最も高く、次いで「新しい道路や交通などインフラが整備されたから」が 28.7%、「新しい公共施設が整備されたから」8.4%、「新しい仕組みができて便利になったから」5.6%の順で高くなっている。



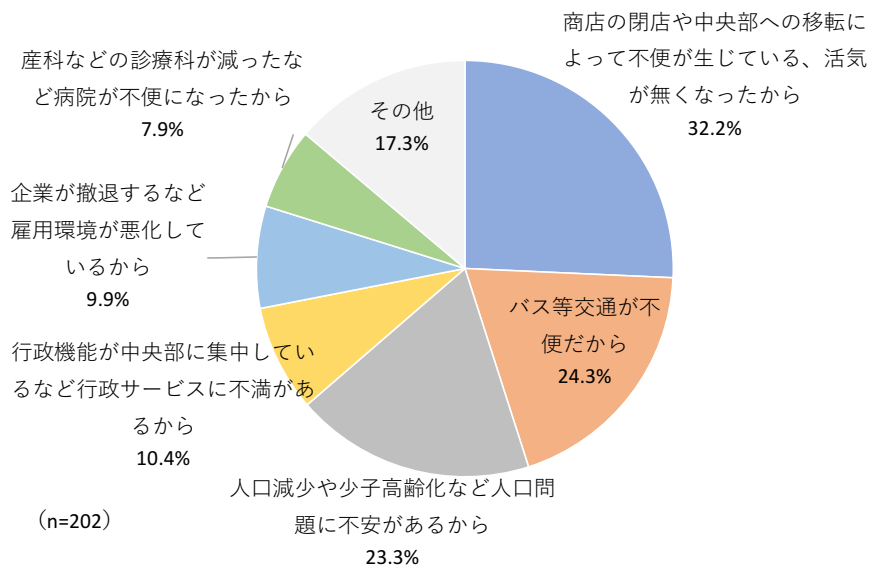
問 1-6 以前より住みにくくなった理由は何ですか。ご自由にお書きください。

※問 1-4 で「3.以前より住みにくくなった」と回答した方のみ

【全体結果】

●全体では、「商店の閉店や中央部への移転によって不便が生じている、活気が無くなったから」が 32.2%と最も高く、次いで「バス等交通が不便だから」が 24.3%、「人口減少や少子高齢化など人口問題に不安があるから」23.3%、「行政機能が中央部に集中しているなど行政サービスに不満があるから」10.4%、「起業が撤退するなど雇用環境が悪化しているから」9.9%、「産科などの診療科が減ったなど病院が不便になったから」7.9%の順で高くなっている。

※「理由」の集計はキーワードにより集計した。



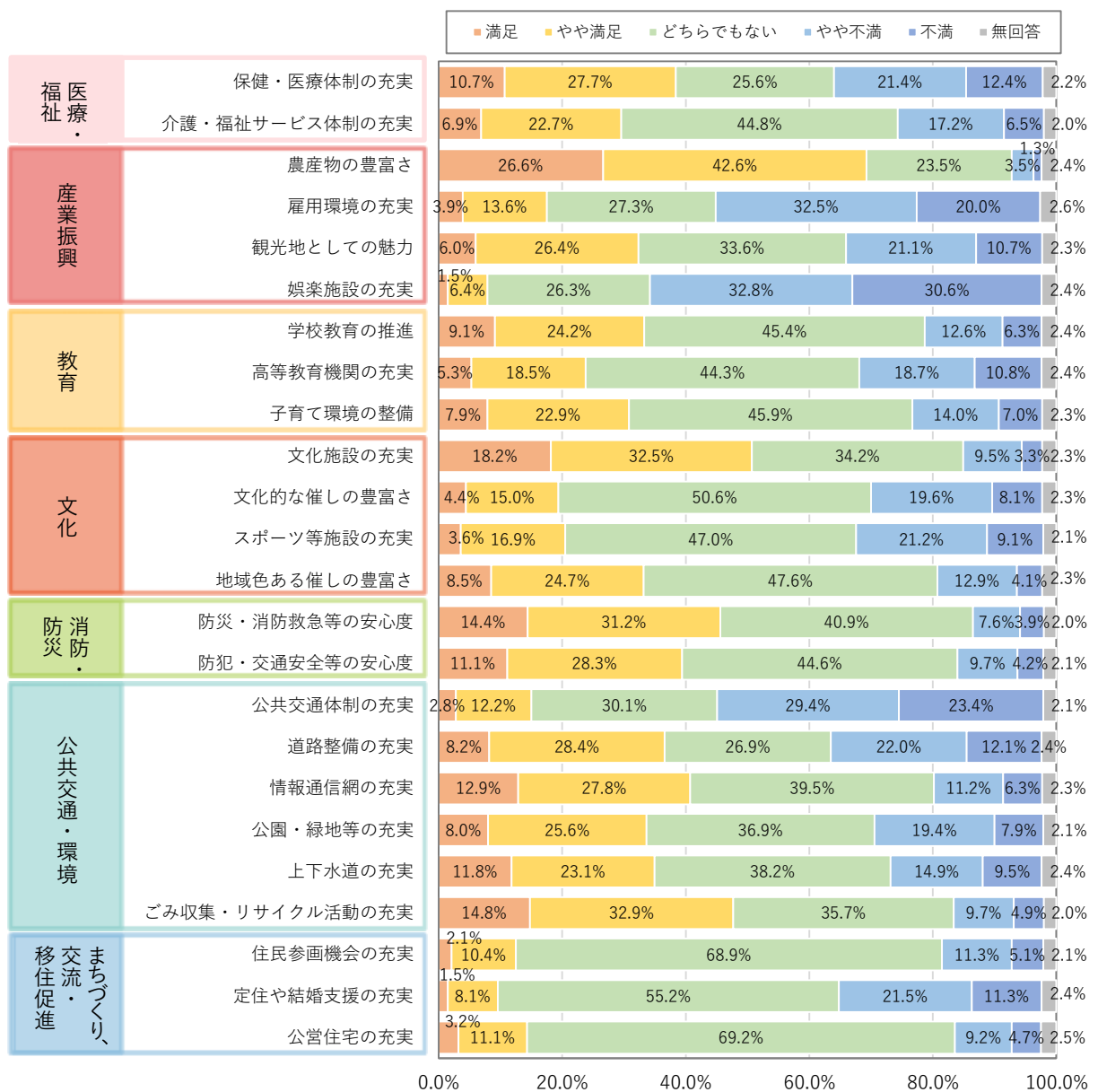
### 3.2 施策の「満足度」と「重要度」

問 2-1 あなたは、一関・平泉エリアの生活環境について、どのように感じていますか。次の1)～24)の項目について、それぞれ【A】現状の満足度と【B】今後の重要度を記入例にならって、項目ごとに、1～5の中から当てはまるものを1つずつ選び、番号に○をつけてください。

#### 3.2.1 満足度評価

【全体評価結果】

●**施策別**では“満足”と“やや満足”が最も高いのは「農産物の豊富さ」で約7割を占めている。次いで「文化施設の充実」(50.7%)、「ごみ収集・リサイクル活動の充実」(47.7%)の順で高くなっている。“やや不満”と“不満”は、「娯楽施設の充実」が約6割を占め、次いで「公共交通体制の充実」(52.8%)、「雇用環境の充実」(52.5%)の順で高くなっている。



(1) 満足度の指標化

「満足度」をよりの確に分析するため以下のように係数（ウエイト）を設定し、加重平均による指標化を行った。

【係数（ウエイト）】

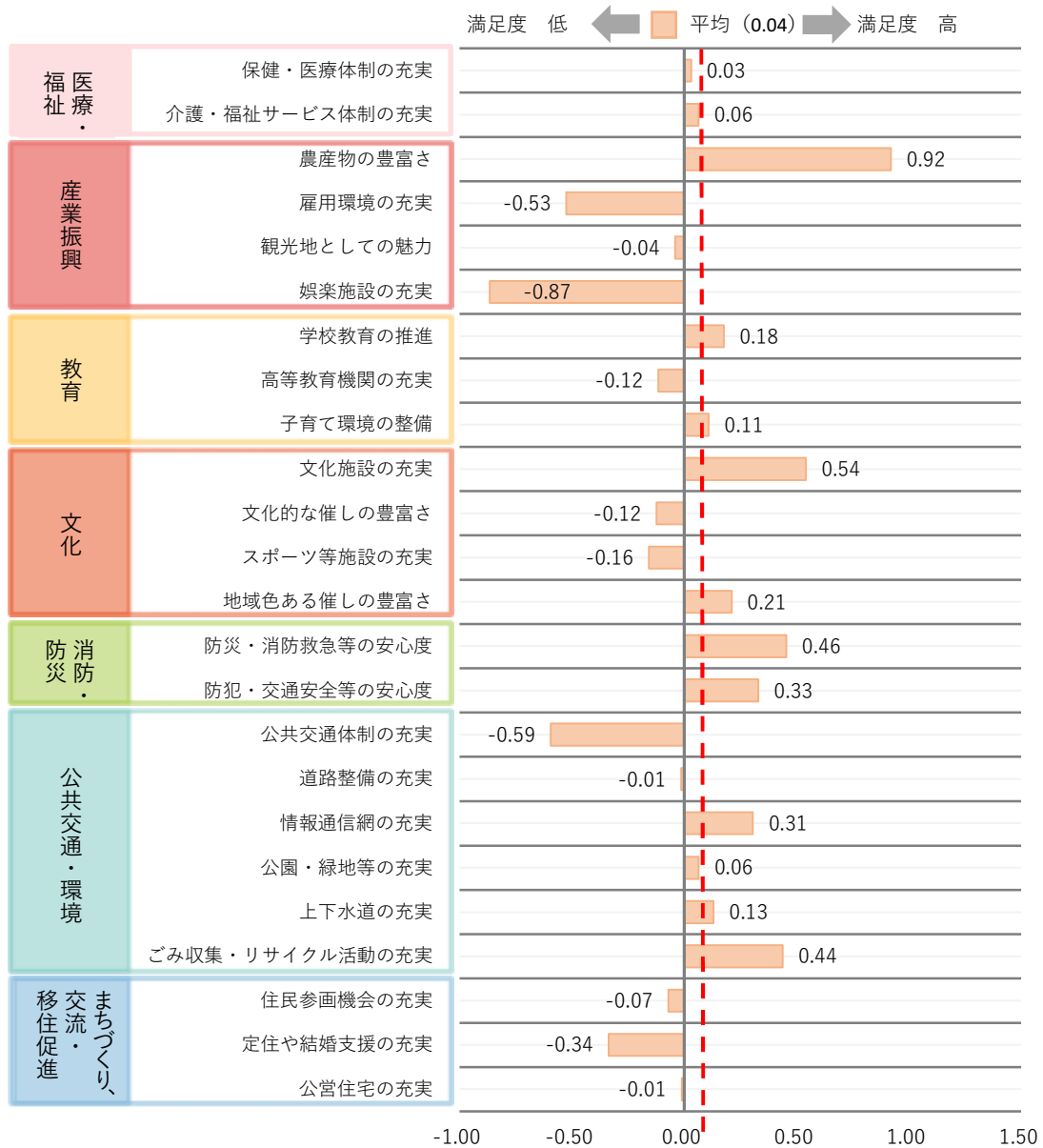
・満足：2点 やや満足：1点 どちらともいえない：0点 やや不満：-1点 不満：-2点

【計算式】

・（「満足」の件数×2点+「やや満足」の件数×1点+「どちらともいえない」の件数×0点+「やや不満」の件数×-1点+「不満」の件数×-2点）÷（回答者件数-無回答件数）

【満足度/ウエイト値による集計】

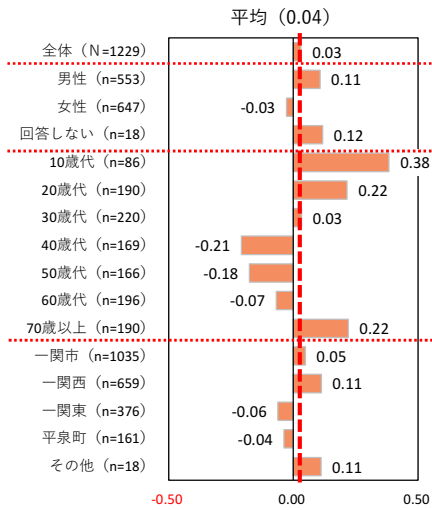
●**施策別**では、満足度は「農産物の豊富さ」（0.92）が最も高く、次いで「文化施設の充実」（0.54）、「防災・消防救急等の安心度」（0.46）となっている。「娯楽施設の充実」（-0.87）が最も低く、次いで「公共交通体制の充実」（-0.59）、「雇用環境の充実」（-0.53）となっている。



(2) 「満足度 (加重平均値)」: 全体・性別・年齢別・居住地別クロス集計

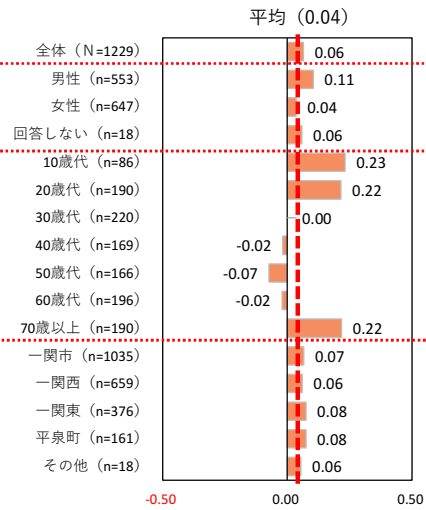
満足度 医療・福祉

1) 保健・医療体制の充実



- 全体では平均より若干低い。
- 年齢別では若年層と「70歳以上」で高い。
- 地域では「一関西」で高い。

2) 介護・福祉サービス体制の充実

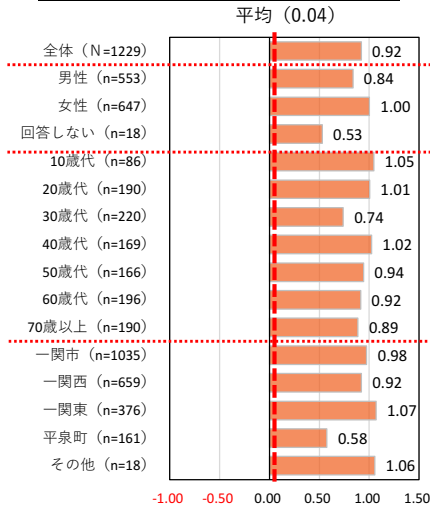


- 全体では平均より若干高い。
- 年齢別では若年層と「70歳以上」で高い。
- 地域では大きな差はない。

満足度

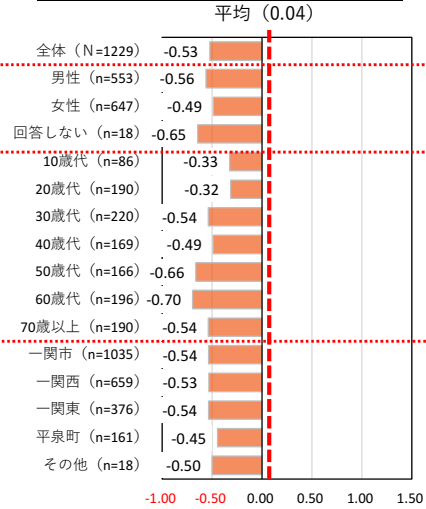
産業振興

3) 農産物の豊富さ



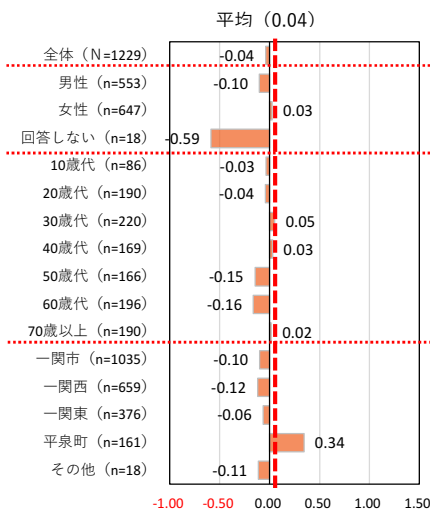
- 全体で満足度は平均より高い。
- 年齢別では「10歳代」が最も高い。
- 地域別では「一関東」が最も高い。
- 「男性」「30歳代」「平泉町」では全体より低い。

4) 雇用環境の充実



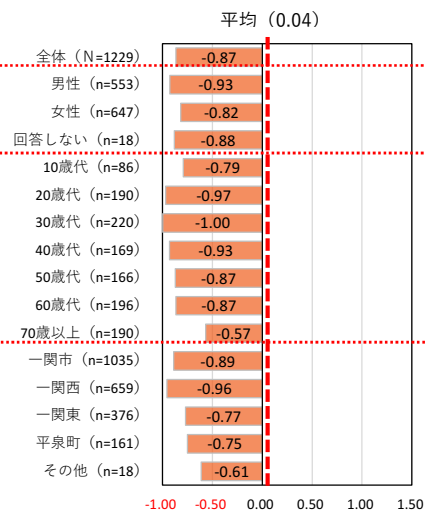
- 全体的に満足度は平均より低い。
- 年齢別では「60歳代」が最も低い。
- 地域別では「一関東」が最も低い。

5) 観光地としての魅力



- 全体的に満足度は平均より低い。
- 年齢別では「50歳代」「60歳代」で特に低い。
- 地域別では「平泉町」で高い。

6) 娯楽施設の充実

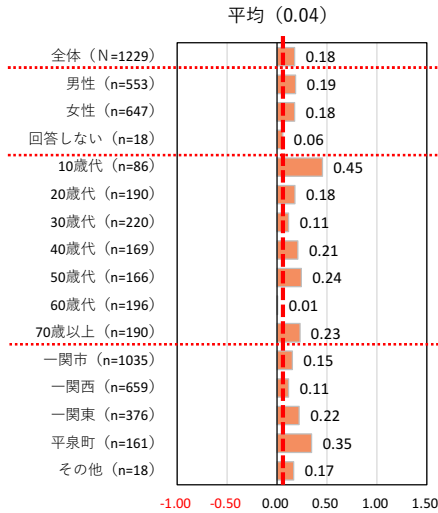


- 全体的に満足度は平均より低い。
- 年齢別では「20歳代」から「40歳代」で特に低い。
- 地域別では「一関西」で特に低い。

満足度

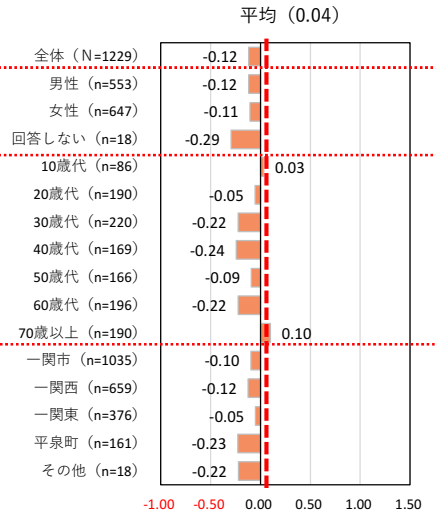
教育

7) 学校教育の推進



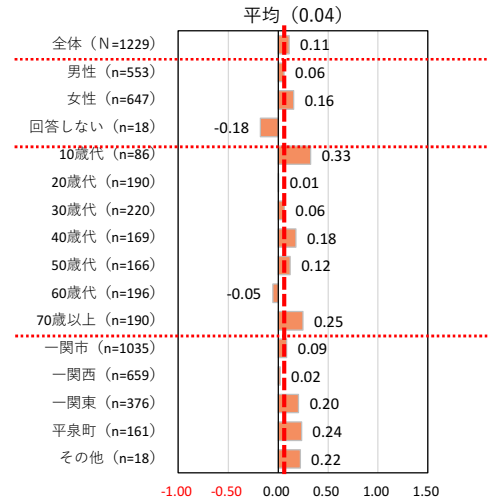
- 全体的に満足度は平均より高い。
- 年齢別では「10歳代」で特に高く、「30歳代」「60歳代」で低い。
- 地域別では「一関西」で低く、「平泉町」で高い。

8) 高等教育機関の充実



- 全体的に満足度は平均より低い。
- 年齢別では「10歳代」「70歳代」以外では低い。
- 地域別では特に「平泉町」で低い。

9) 子育て環境の整備



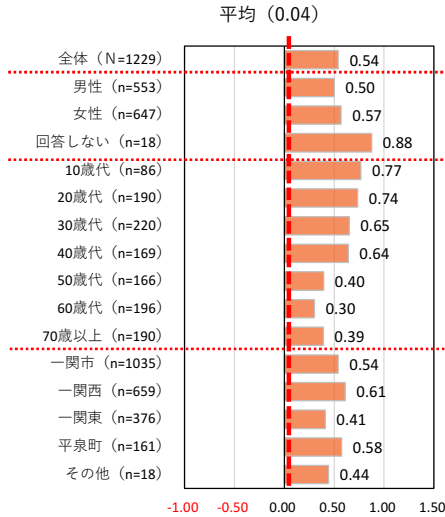
- 全体で満足度は平均よりは高い。
- 年齢別では「20歳代」「30歳代」の子育て世代と「60歳代」で平均より低い。
- 地域別では「一関東」「平泉町」で高い。



満足度

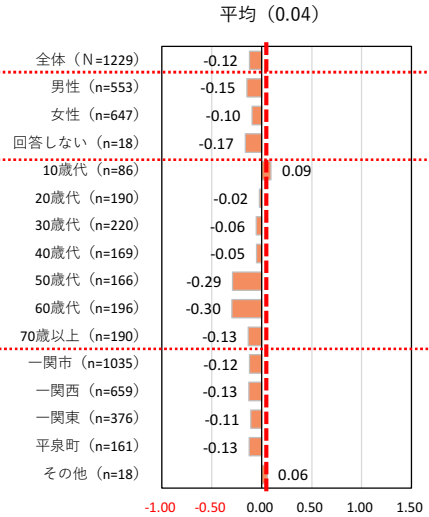
文化

10) 文化施設の充実



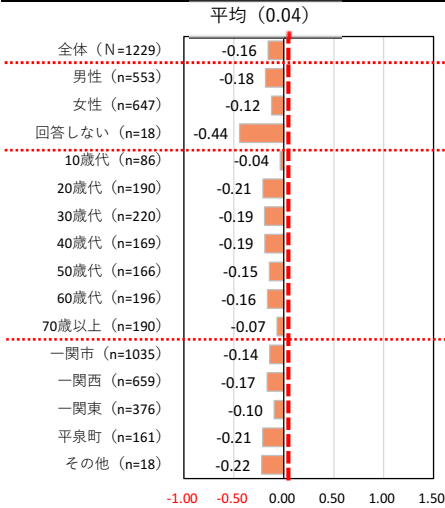
- 全体で満足度は平均より高い。
- 年齢別では若いほど満足度が高い傾向にある。
- 地域別では特に「一関西」「平泉町」で高い。

11) 文化的な催しの豊富さ



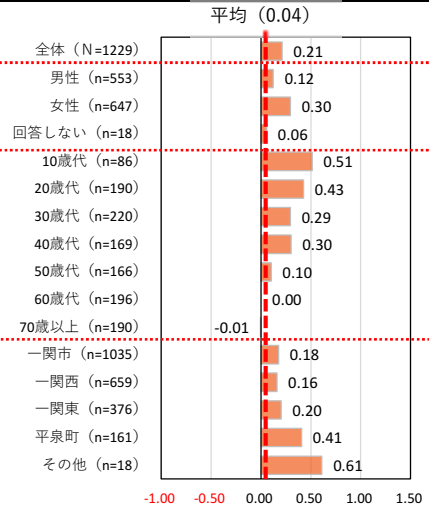
- 全体で満足度は平均より低い。
- 年齢別では「50歳代」「60歳代」で特に低い。
- 地域別では大きな差はない。

12) スポーツ等施設の充実



- 全体で満足度は平均より低い。
- 年齢別では「20歳代」が最も低い。
- 地域別では「平泉町」が最も低い。

13) 地域色ある催しの豊富さ

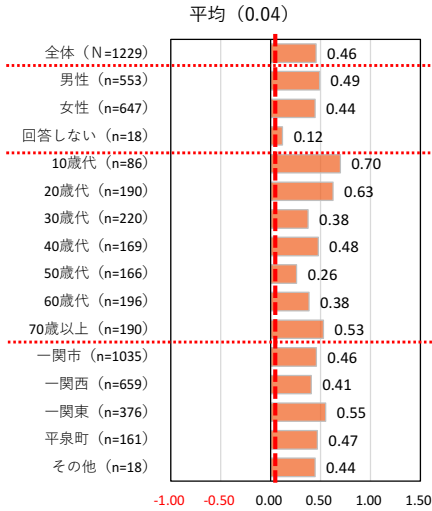


- 全体で満足度は平均より高い。
- 「女性」は「男性」よりも高い。
- 年齢別では年齢が低いほど満足度が高い。
- 地域別では「平泉町」で高い。

満足度

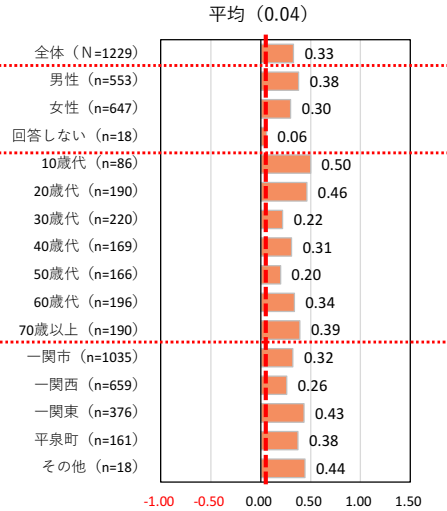
消防・防災

14) 防災・消防救急等の安心度



- 全体で満足度は平均より高い。
- 年齢別では「20歳代」以下で全体より高い。
- 地域別では「一関東」「平泉町」で高い。

15) 防犯・交通安全等の安心度

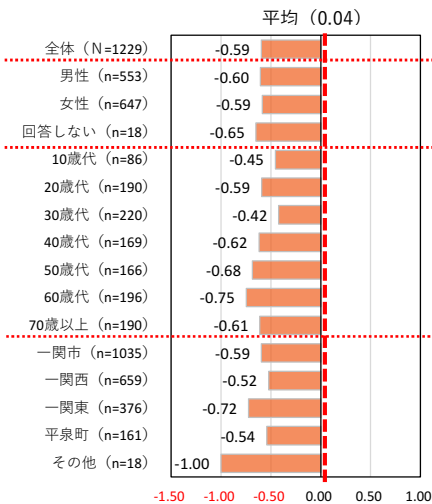


- 全体で満足度は平均より高い。
- 年齢別では「20歳代」以下、「60歳代」以上で全体より高い。
- 地域別では「一関東」「平泉町」で高い。

満足度

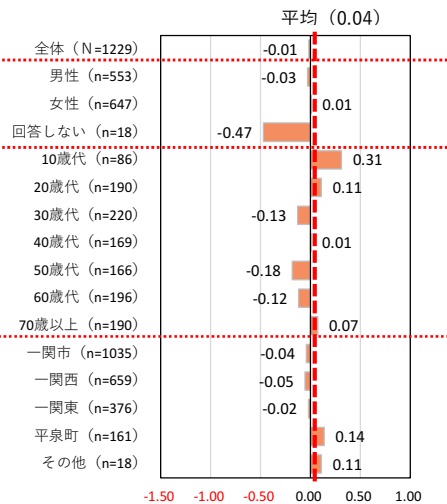
公共交通・環境

16) 公共交通体制の充実



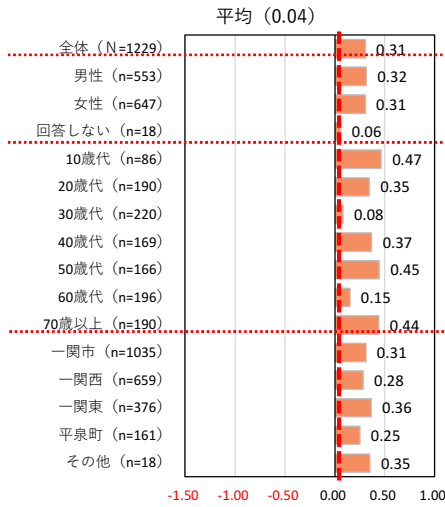
- 全体で満足度は平均より低い。
- 年齢別では「40歳代」以上で特に低い。
- 地域別では「一関東」で全体より低い。

17) 道路整備の充実



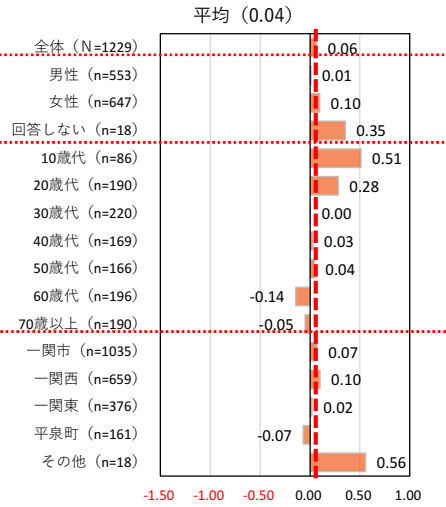
- 全体で満足度は平均より低い。
- 年齢別では「30歳代」「50歳代」「60歳代」で全体より低い。
- 地域別では「平泉町」は全体より高く、「一関西」「一関東」で低い。

18) 情報通信網の充実



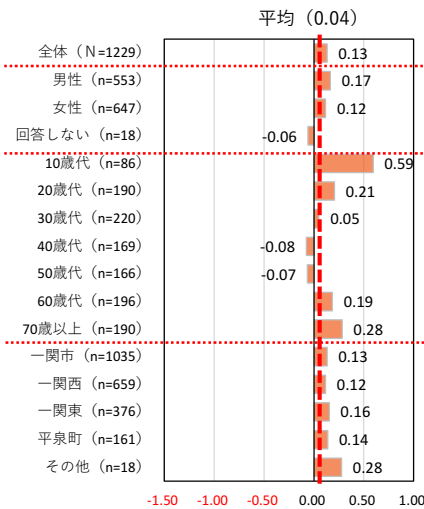
- 全体で満足度は平均より高い。
- 年齢別では「30歳代」「60歳代」以外は全体より高い。
- 地域別では「一関西」「平泉町」では全体より低い。

19) 公園・緑地等の充実



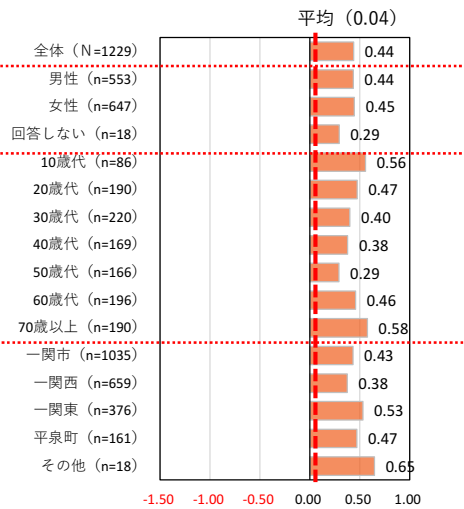
- 全体で満足度は平均より若干高い。
- 年齢別では「20歳代」以下では全体より高く、「30歳代」以上では低い。
- 地域別では「平泉町」で特に低い。

20) 上下水道の充実



- 全体で満足度は平均より高い。
- 年齢別では「30歳代」から「50歳代」では満足度が低い。
- 地域別では大きな差はない。

21) ごみ収集・リサイクル活動などの充実

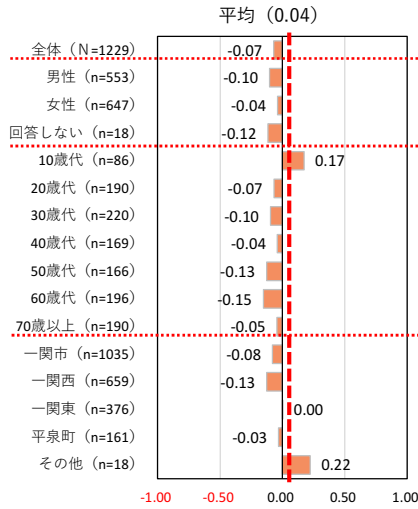


- 全体で満足度は平均より高い。
- 年齢別では「30歳代」から「50歳代」で全体より低い。
- 地域別では「一関東」「平泉町」で全体より高い。

満足度

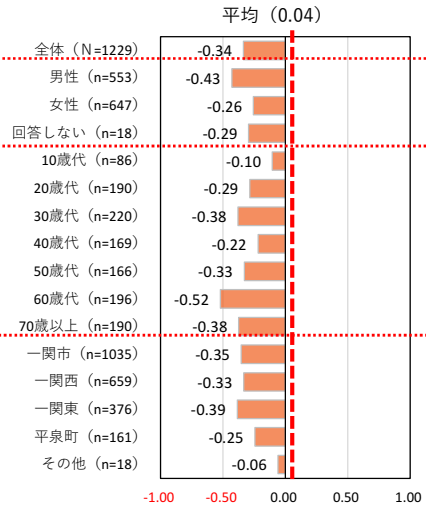
まちづくり、交流・移住促進

22) 住民参画機会の充実



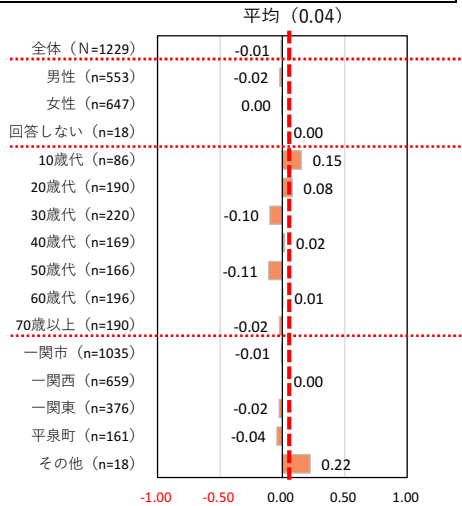
- 全体で満足度は平均より低い。
- 年齢別では「10歳代」だけ平均より高く、「60歳代」が特に低い。
- 地域別では「一関西」が平均より低い。

23) 定住や結婚機会の充実



- 全体で満足度は平均より低い。
- 「男性」及び「60歳代」で特に低い。
- 地域別では「一関東」が全体より低い。

24) 公営住宅の充実

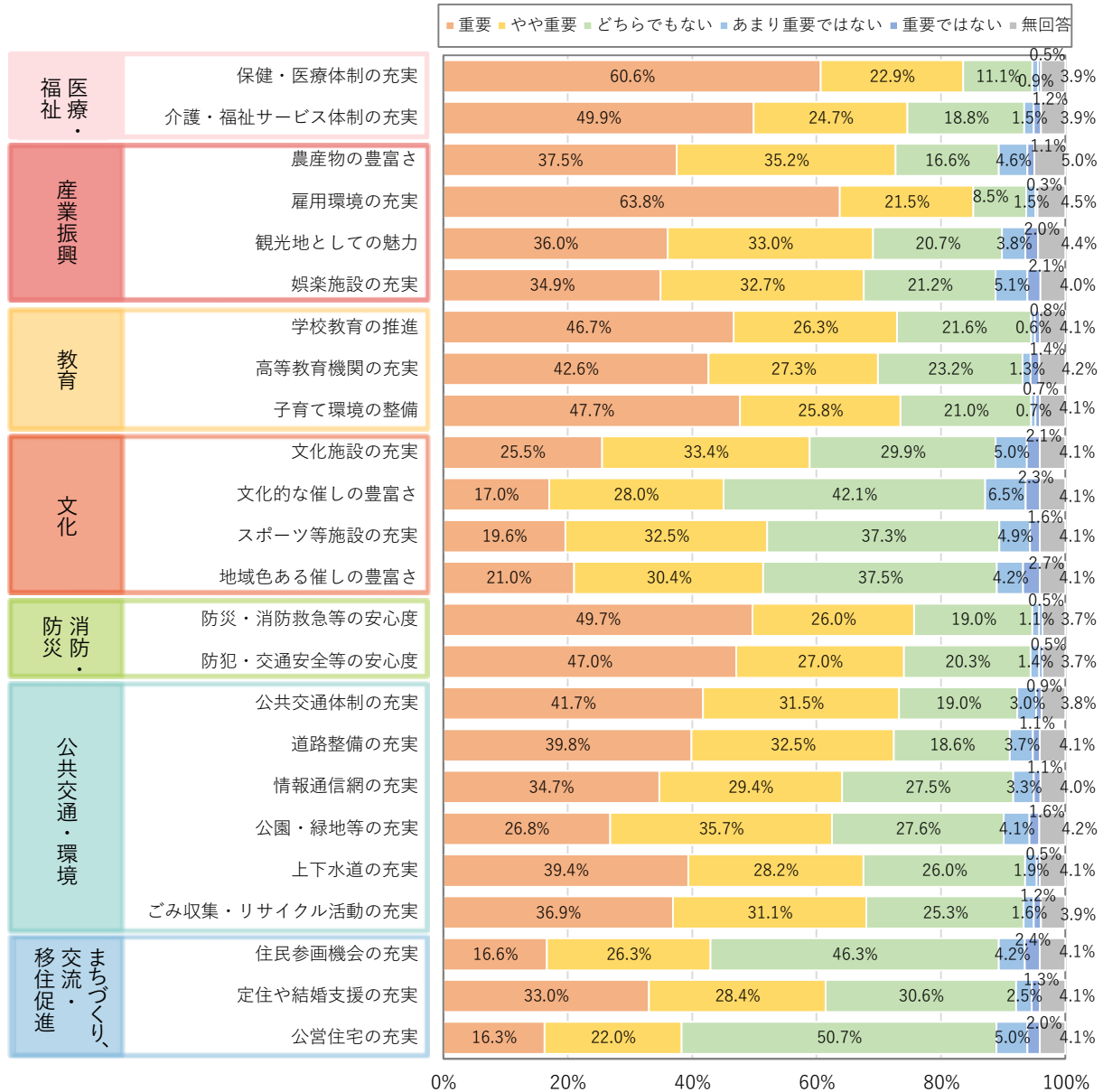


- 全体で満足度は平均より低い。
- 年齢別では「30歳代」「50歳代」で特に低い。
- 地域別では「平泉町」が最も低い。

3.2.2 重要度評価

【全体評価結果】

●**施策別**では、『重要』（「重要」と「やや重要」の合計）が最も高いのは「雇用環境の充実」（85.3%）となっており、次いで、「保健・医療体制の充実」（83.5%）、「防災・消防救急等の安心度」（75.7%）となっている。『重要ではない』（「重要ではない」と「あまり重要ではない」の合計）が最も高いのは、「文化的な催しの豊富さ」（8.8%）であり、次いで「文化施設の充実」（7.1%）、「公営住宅の充実」（7.0%）となっている。



(1) 重要度の指標化

「重要度」をより的確に分析するため以下のように係数（ウエイト）を設定し、加重平均による指標化を行った。

【係数（ウエイト）】

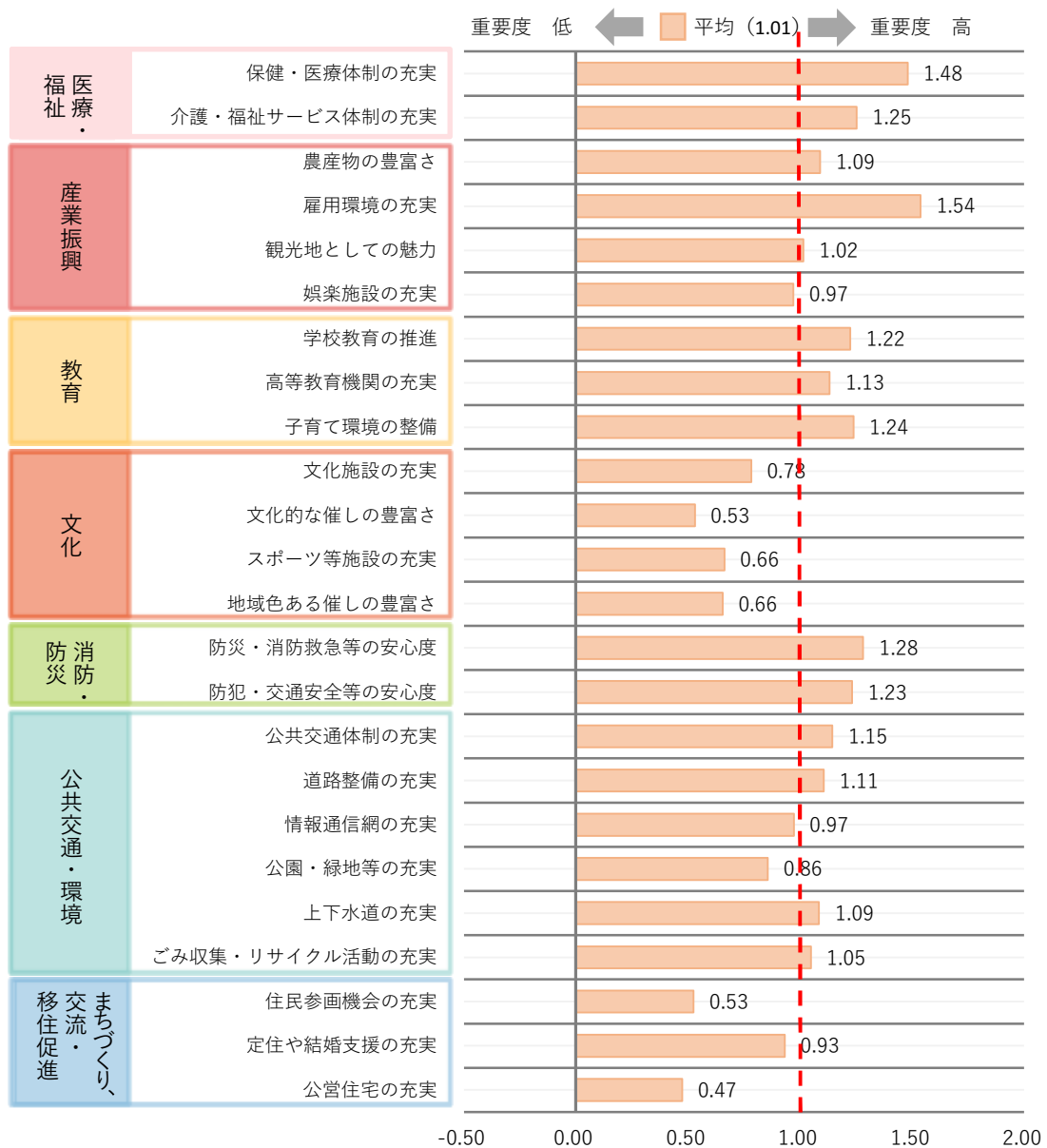
- ・重要：2点 やや重要：1点 どちらともいえない：0点 やや重要でない：-1点 重要でない：-2点

【計算式】

- ・（「重要」の件数×2点+「やや重要」の件数×1点+「どちらともいえない」の件数×0点+「あまり重要でない」の件数×-1点+「重要でない」の件数×-2点）÷（回答者件数-無回答件数）

【重要度/ウエイト値による集計】

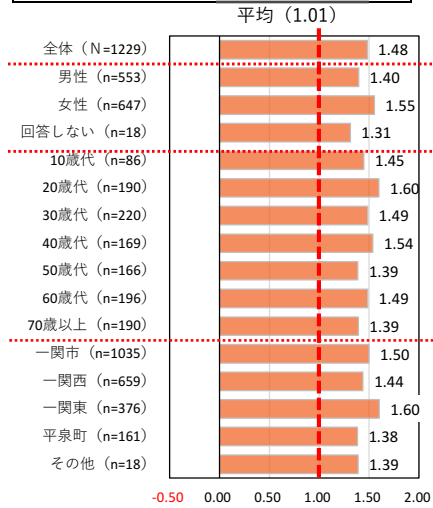
●**施策別**では、重要度は「雇用環境の充実」（1.54）が最も高く、次いで、「保健・医療体制の充実」（1.48）、「防災・消防救急等の安心度」（1.28）となっている。重要度が最も低いのは「公営住宅の充実」（0.47）であり、次いで「文化的な催しの豊富さ」「住民参画機会の充実」（0.53）となっている。



(2) 「重要度 (加重平均値)」: 全体・性別・年齢別・居住地別クロス集計

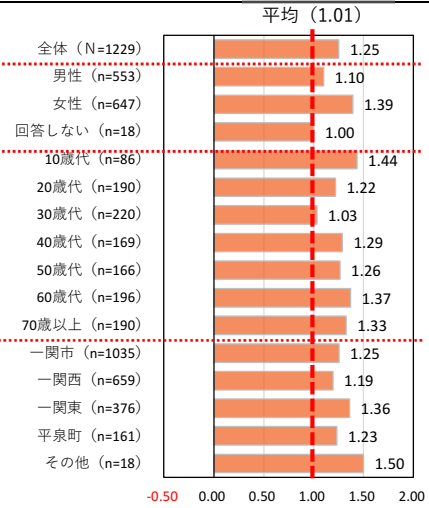
重要度 医療・福祉

1) 保健・医療体制の充実



- 全体で重要度は平均より高い。
- 年齢別では「20歳代」から「40歳代」と「60歳代」で全体より高い。
- 地域別では「一関東」で最も高い。

2) 介護・福祉サービス体制の充実

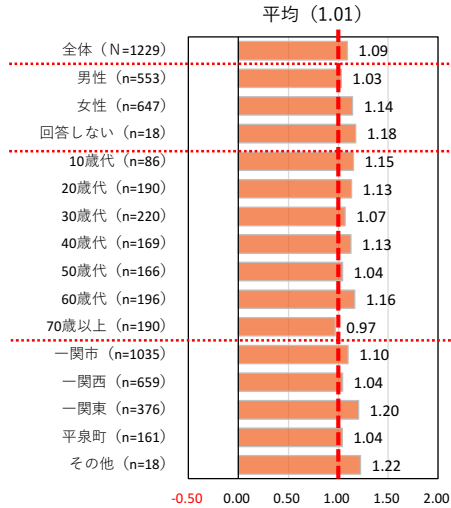


- 全体で重要度は平均より高い。
- 年齢別では「20歳代」から「30歳代」で全体より低い。
- 地域別では「一関東」は全体より高い。

重要度

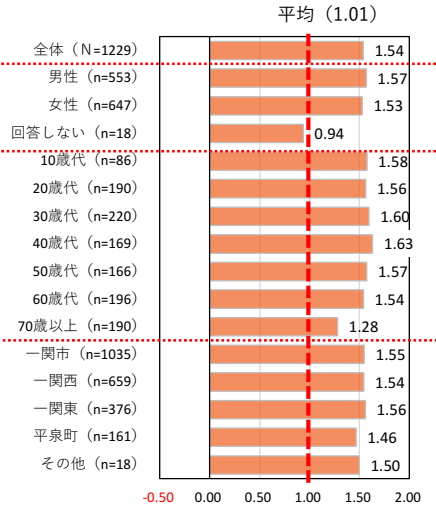
産業振興

3) 農産物の豊富さ



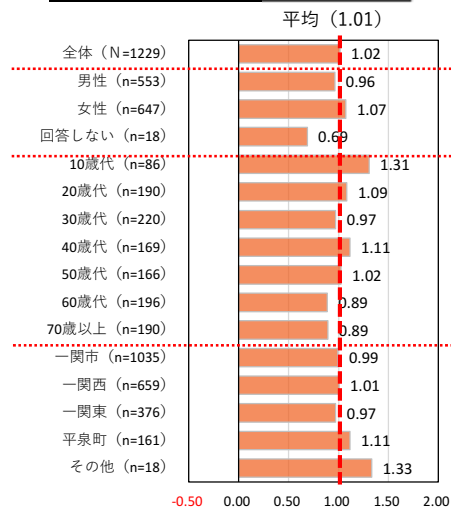
- 全体で重要度は平均より高い。
- 年齢別では「30歳代」「60歳代」以外は全体より高い。
- 地域別では「一関西」「平泉町」では全体より低い。

4) 雇用環境の充実



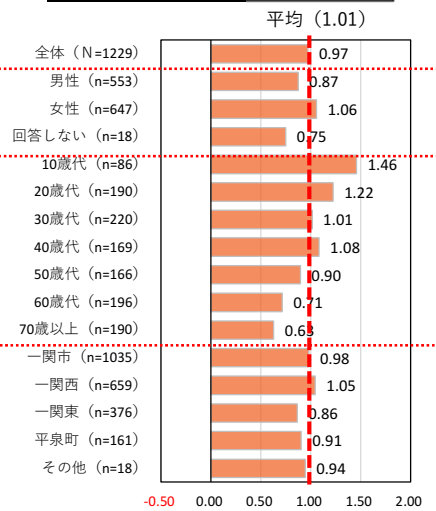
- 全体で重要度は平均より高い。
- 年齢別では「70歳以上」以外は全体より高い。
- 地域別では「平泉町」で若干低い。

5) 観光地としての魅力



- 全体で重要度は平均より若干高い。
- 年齢別では「30歳代」「60歳代」「70歳以上」以外は全体より高い。
- 地域別では「一関西」「一関東」では全体より低い。

6) 娯楽施設の充実



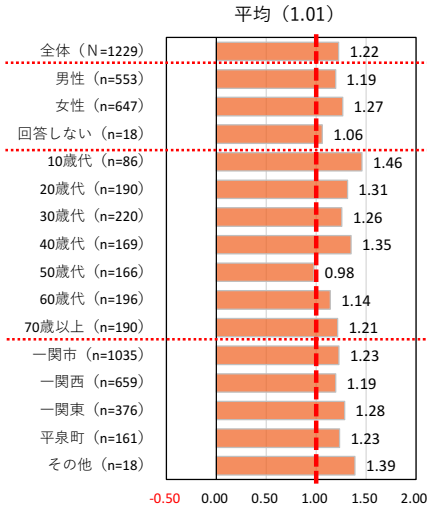
- 全体で重要度は平均より低い。
- 年齢別では「40歳代」以下では全体より高く、「60歳代」以上では低い。
- 地域別では「一関西」以外で全体より低い。



重要度

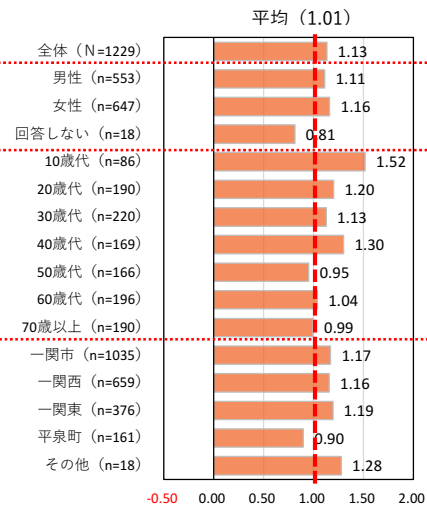
教育

7) 学校教育の推進



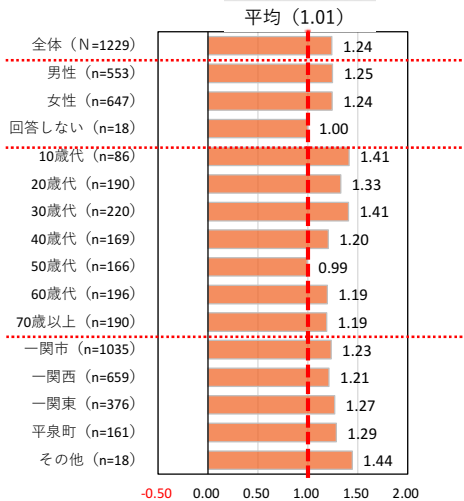
- 全体で重要度は平均より高い。
- 年齢別では「50歳代」以外は全体より高い。
- 地域別では「一関西」では全体より低い。

8) 高等教育機関の充実



- 全体で重要度は平均より高い。
- 年齢別では「40歳代」以下では全体より高く、「50歳代」以上では低い。
- 地域別では「平泉町」で全体より低い。

9) 子育て環境の整備

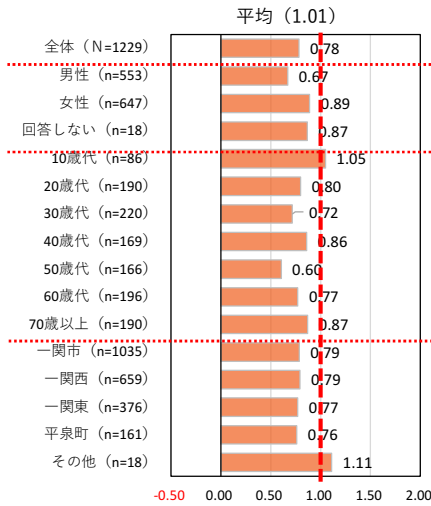


- 全体で平均より重要度は高い。
- 年齢別では「40歳代」以上は全体より低い。
- 地域別では「一関西」では全体より低い。

重要度

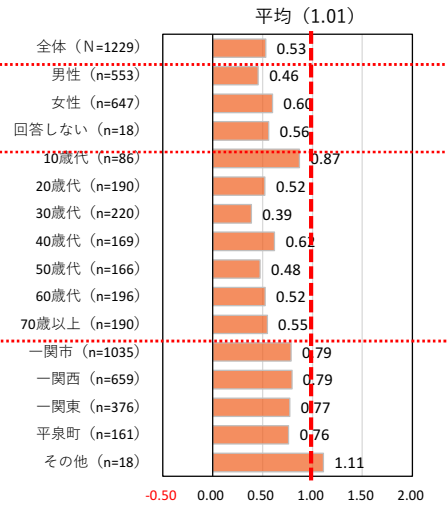
文化

10) 文化施設の充実



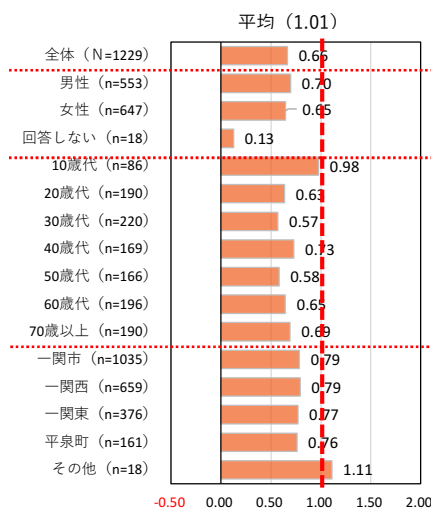
- 全体で重要度は平均より低い。
- 年齢別では「30歳代」「50歳代」「60歳代」以外は全体より高い。
- 地域別では「一関東」「平泉町」では全体より低い。

11) 文化的な催しの豊富さ



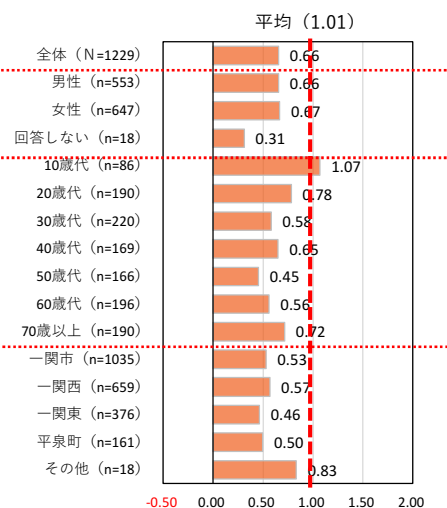
- 全体で重要度は平均より低い。
- 年齢別では「20歳代」以下では全体より高く、「30歳代」と「50歳代」以上では低い。
- 地域別では各地区全体より高い。

12) スポーツ等施設の充実



- 全体で重要度は平均より低い。
- 年齢別では「30歳代」「60歳代」以外は全体より高い。
- 地域別では各地区で全体より高い。

13) 地域色ある催しの豊富さ

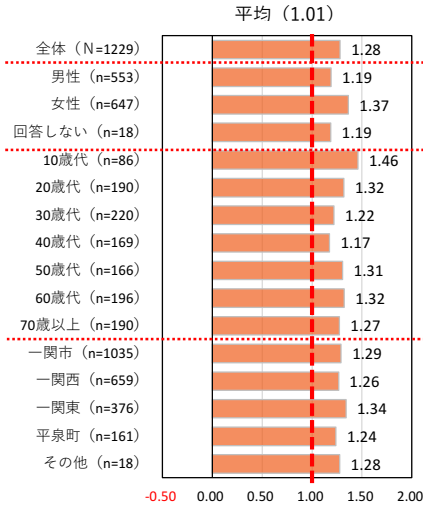


- 全体で重要度は平均より低い。
- 年齢別では「20歳代」以下では全体より高く、「30歳代」から「60歳代」では低い。
- 各地域で全体より低い。

重要度

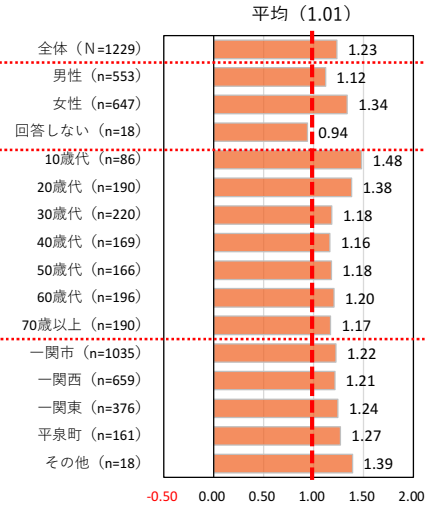
消防防災

14) 防災・消防救急等の安心度



- 全体で重要度は平均より高い。
- 年齢別では「30歳代」「40歳代」以外は全体より高い。
- 地域別では「一関西」「平泉町」では全体より低い。

15) 防犯・交通安全等の安心度

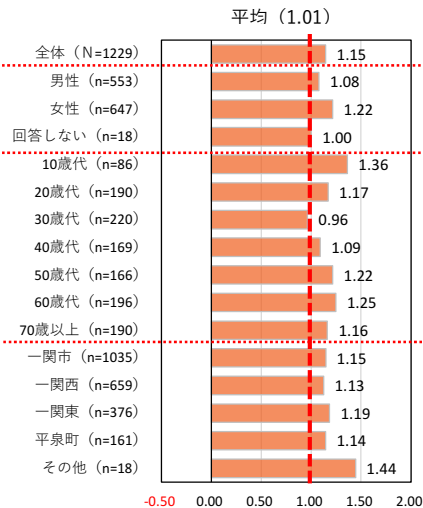


- 全体で重要度は平均より高い。
- 年齢別では「20歳代」以下で全体より高く、「30歳代」以上では低い。
- 地域別では「一関西」で全体より低い。

重要度

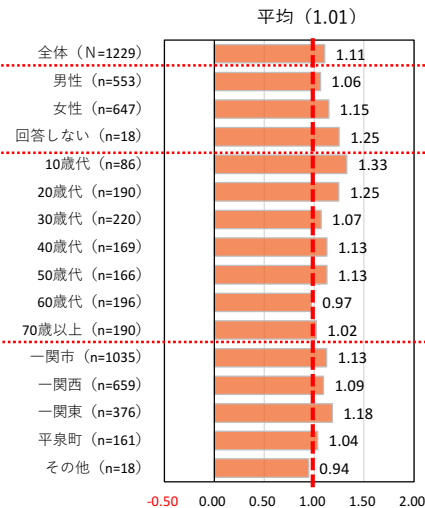
公共交通・環境

16) 公共交通体制の充実



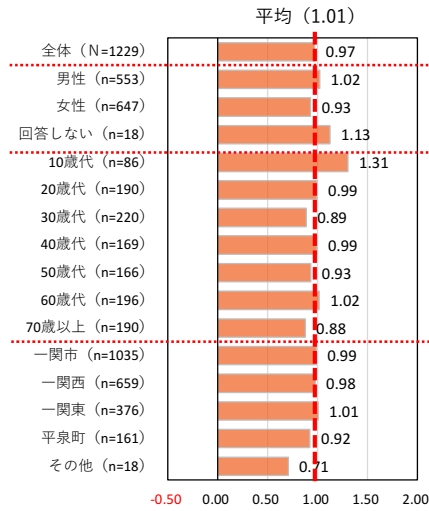
- 全体で重要度は平均より高い。
- 年齢別では「30歳代」「40歳代」以外は全体より高い。
- 地域別では「一関西」「平泉町」では全体より低い。

17) 道路整備の充実



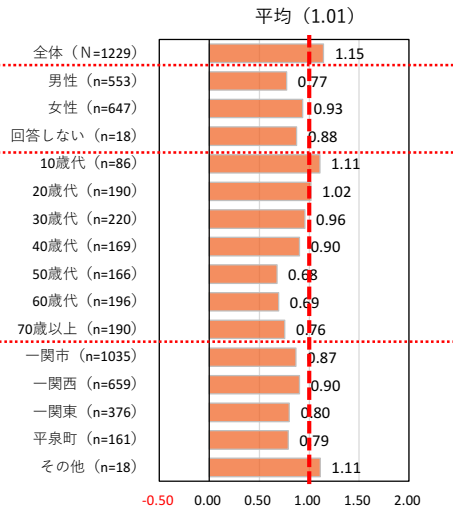
- 全体で重要度平均より高い。
- 年齢別では「20歳代」以下では平均より高く、「30歳代」と「60歳代」以上では低い。
- 地域別では「一関東」以外で低い。

18) 情報通信網の充実



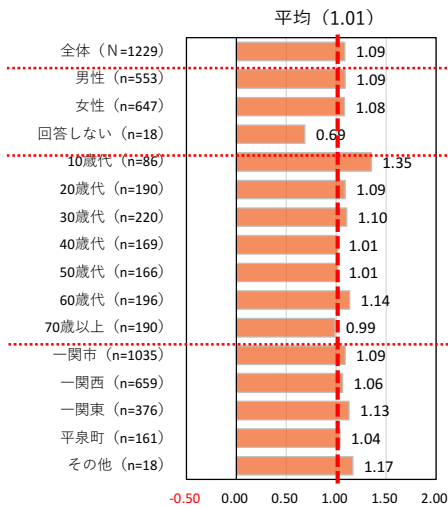
- 全体で重要度は平均より低い。
- 年齢別では「30歳代」「50歳代」「70歳代以上」以外は平均より高い。
- 地域別では「平泉町」では全体より低い。

19) 公園・緑地等の充実



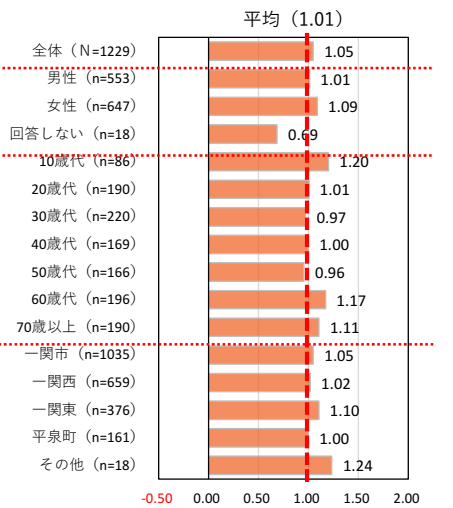
- 全体で重要度は平均より高い。
- 年齢別では全ての年齢で全体より低い。
- 地域別では全ての地域で全体より低い。

20) 上下水道の充実



- 全体で重要度は平均より高い。
- 年齢別では「40歳代」「50歳代」「70歳代以上」以外は全体より高い。
- 地域別では「一関西」「平泉町」では全体より低い。

21) ごみ収集・リサイクル活動などの充実

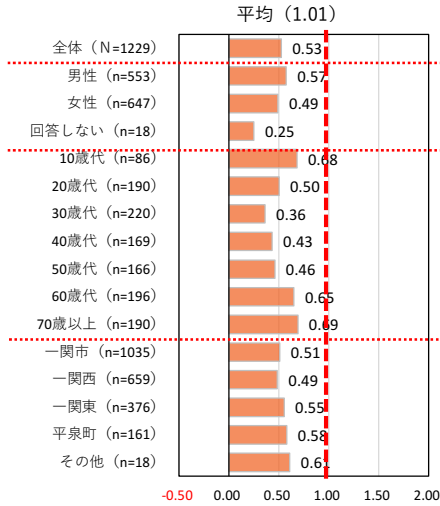


- 全体で重要度は平均より高い。
- 年齢別では「20歳代」から「50歳代」で全体より低い。
- 地域別では「一関西」「平泉町」では全体より低い。

重要度

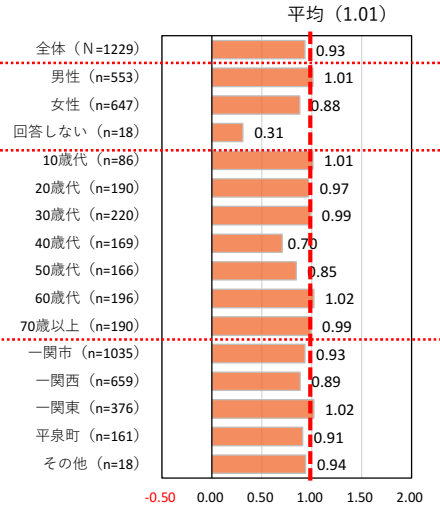
まちづくり、交流・移住促進

22) 住民参画機会の充実



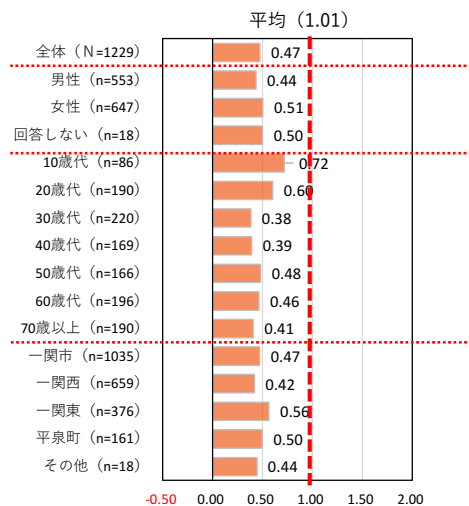
- 全体で重要度は平均より低い。
- 年齢別では「20歳代」から「50歳代」で全体より低い。
- 地域別では「一関西」では全体より低い。

23) 定住や結婚機会の充実



- 全体で重要度は平均より低い。
- 年齢別では「40歳代」「50歳代」では全体より低い。
- 地域別では「一関西」「平泉町」で全体より低い。

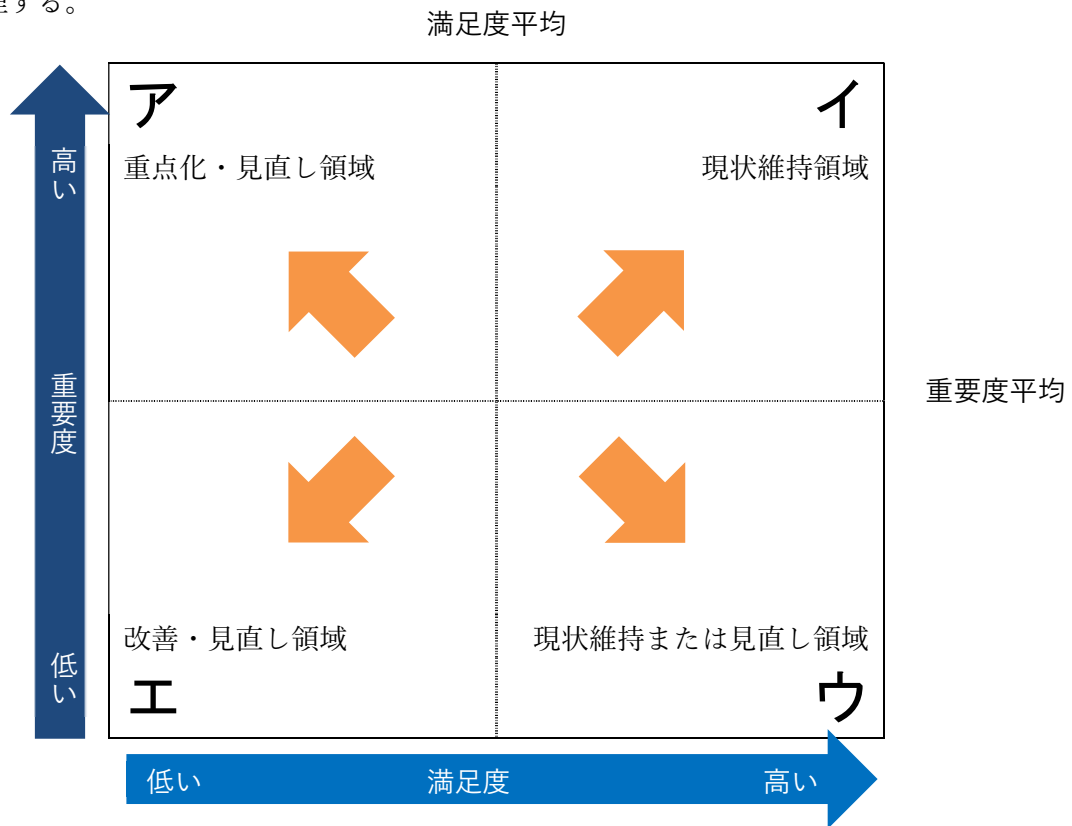
24) 公営住宅の充実



- 全体で重要度は平均より低い。
- 年齢別では「30歳代」「40歳代」「60歳代」以上で全体より低い。
- 地域別では「一関西」では全体より低い。

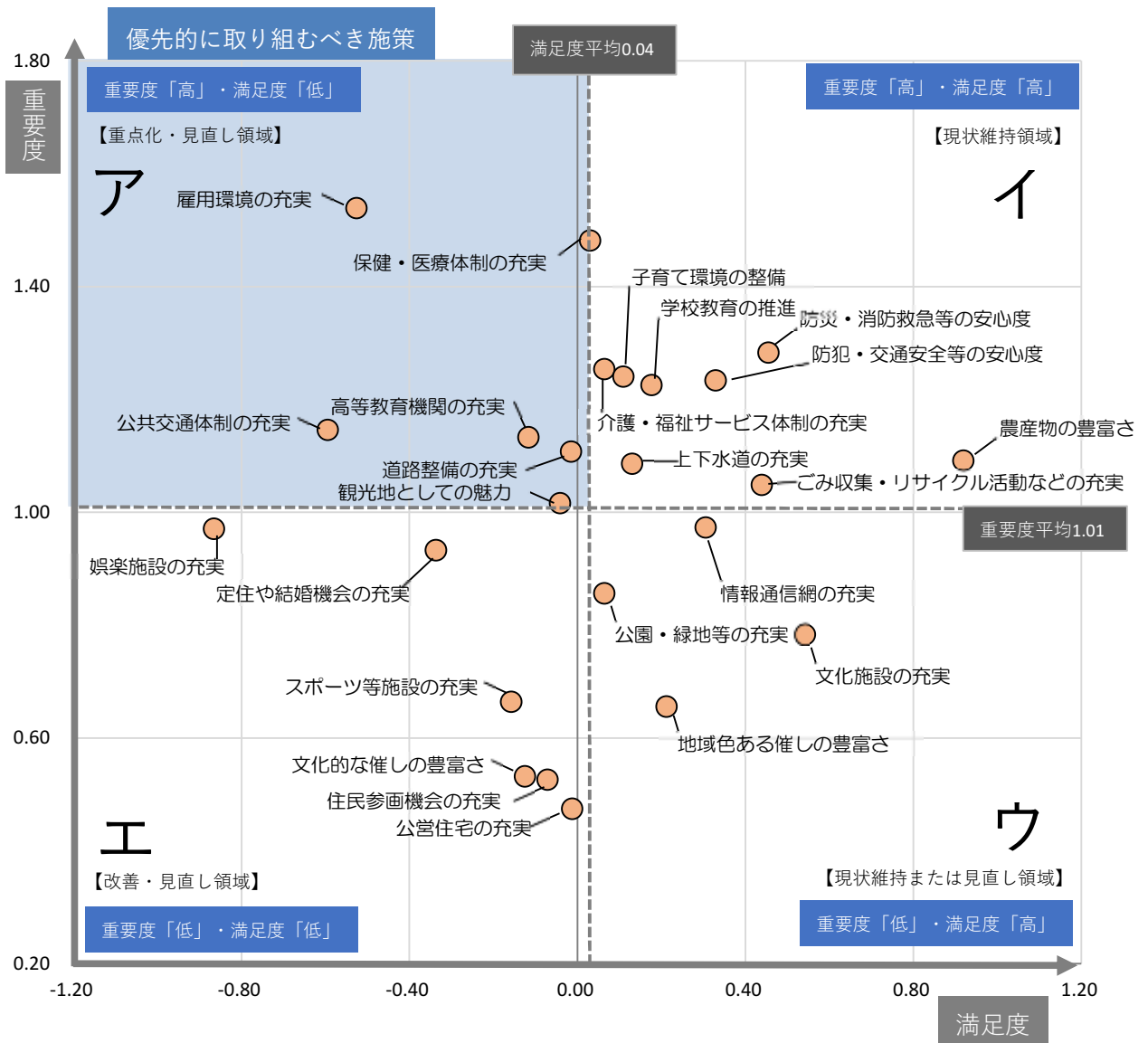
3.2.3 満足度と重要度の相関図による分析

「満足度」と「重要度」それぞれの加重平均値をもとに、縦軸に「満足度」、横軸に「重要度」をとり、問 2-1 で示した施策を散布図上に示し「相関図」として各施策の位置づけを整理する。



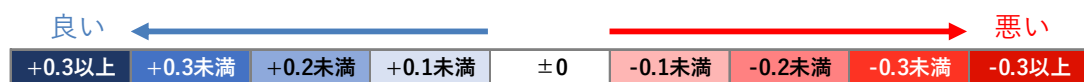
【ア】重点化・見直し領域	重要度は高いが、満足度が低い 今後のまちづくりにおける重要度は高いが、満足度が相対的に低く、施策の重点化や抜本的な見直しなども含めて、満足度を高める必要がある領域を表す。
【イ】現状維持領域	重要度、満足度ともに高い 今後のまちづくりにおける重要度も満足度も高く、現時点での満足度の水準を維持していくことが必要な領域を表す。
【ウ】現状維持または見直し領域	重要度が低く、満足度が高い 今後のまちづくりにおける重要度は低いものの満足度が高く、満足度の水準を維持していくか、あるいは施策のあり方を含めて見直すべき必要のある領域を表す。
【エ】改善・見直し領域	重要度、満足度ともに低い 今後のまちづくりにおける重要度も満足度も低く、施策の目的やニーズを再確認するとともに、施策のあり方や進め方そのものを、改めて見直す必要のある領域を表す。

(1) 施策に関する満足度と重要度の相関図



(2) 項目別にみた過年度調査との比較 (満足度)

施策		満足度の推移			重要度 R4	相関図 R4
		R4	H29	R4→H29		
・ 医療 福祉	保健・医療体制の充実	0.03	0.28	-0.25	1.48	ア
	介護・福祉サービス体制の充実	0.06	0.21	-0.14	1.25	イ
	平均	0.05	0.24	-0.19	1.37	
産業 振興	農産物の豊富さ	0.92	0.73	0.19	1.09	イ
	雇用環境の充実	-0.53	-0.74	0.21	1.54	ア
	観光地としての魅力	-0.04	0.12	-0.16	1.02	ア
	娯楽施設の充実	-0.87	-0.82	-0.04	0.97	エ
	平均	-0.13	-0.18	0.05	1.15	
教育	学校教育の推進	0.18	0.52	-0.34	1.22	イ
	高等教育機関の充実	-0.12	-0.02	-0.10	1.13	ア
	子育て環境の整備	0.11	0.52	-0.41	1.24	イ
	平均	0.06	0.34	-0.28	1.20	
文化	文化施設の充実	0.54	0.78	-0.24	0.78	ウ
	文化的な催しの豊富さ	-0.12	-0.06	-0.07	0.53	エ
	スポーツ等施設の充実	-0.16	-0.21	0.05	0.66	エ
	地域色ある催しの豊富さ	0.21	0.63	-0.42	0.66	ウ
	平均	0.12	0.29	-0.17	0.66	
・ 消防 防災	防災・消防救急等の安心度	0.46	0.63	-0.17	1.28	イ
	防犯・交通安全等の安心度	0.33	0.55	-0.22	1.23	イ
	平均	0.39	0.59	-0.20	1.26	
・ 公共 環境 交通	公共交通体制の充実	-0.59	-0.47	-0.13	1.15	ア
	道路整備の充実	-0.01	-0.14	0.12	1.11	ア
	情報通信網の充実	0.31	0.42	-0.12	0.97	ウ
	公園・緑地等の充実	0.06	0.25	-0.19	0.86	ウ
	上下水道の充実	0.13	0.18	-0.05	1.09	イ
	ごみ収集・リサイクル活動の充実	0.44	0.64	-0.20	1.05	イ
	平均	0.06	0.15	-0.09	1.04	
移 住 交 流 ・ ま ち づ く 促 進	住民参画機会の充実	-0.07	-0.01	-0.06	0.53	エ
	定住や結婚支援の充実	-0.34	-0.46	0.13	0.93	エ
	公営住宅の充実	-0.01	0.17	-0.19	0.47	エ
	平均	-0.14	-0.10	-0.04	0.64	
全体平均		0.04	0.16	-0.12	1.01	





3.2.4 ニーズ度による分析

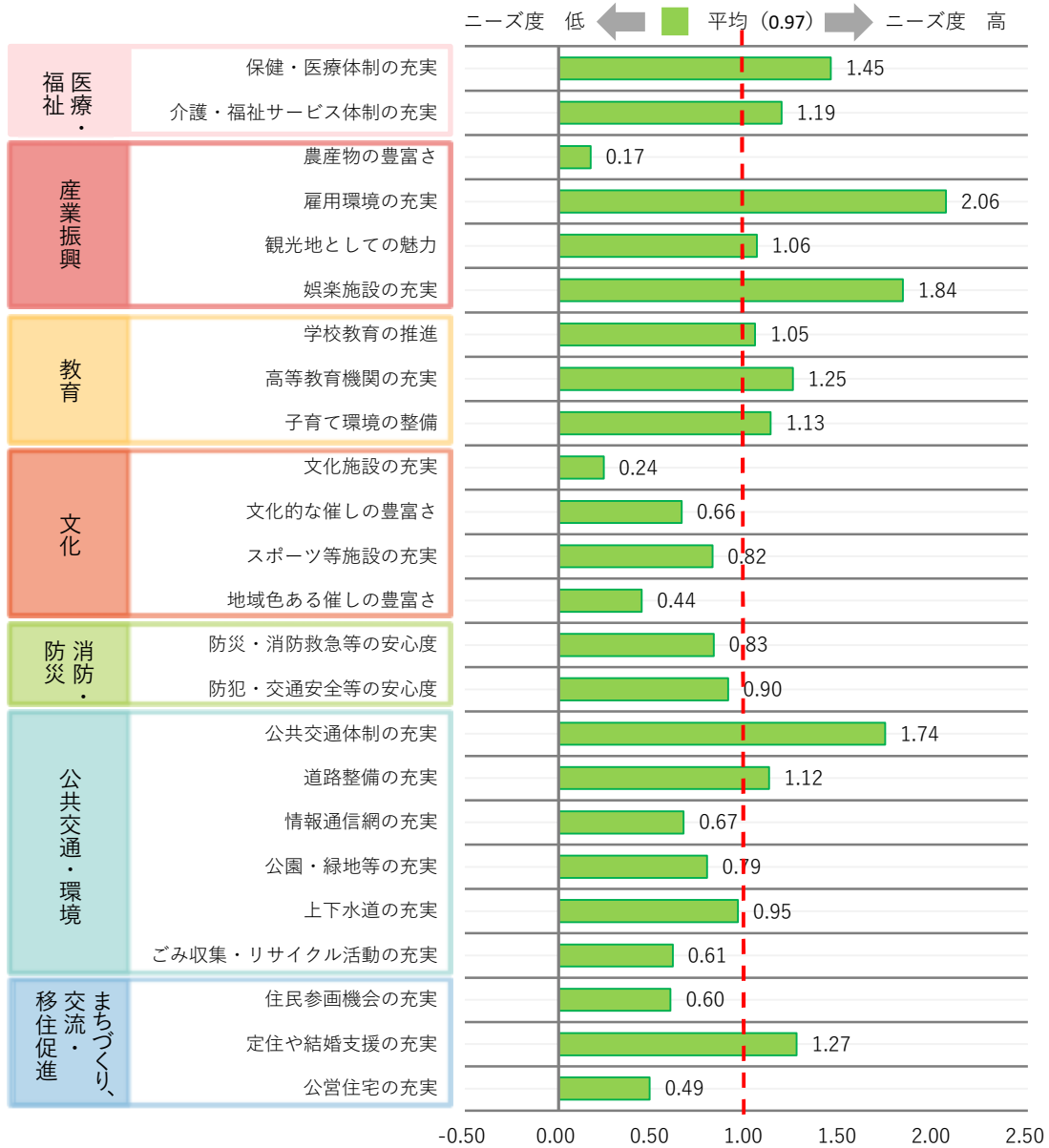
これまで算出した「満足度」と「重要度」の加重平均の乖離値を、ニーズ度として以下のように数値化し、市民のニーズを分析した。

【計算式】

・ニーズ度 = 重要度 - 満足度

【全体評価結果】

●ニーズ度が最も低いのは「農産物の豊富さ」(0.17)であり、次いで「文化施設の充実」(0.24)、「地域色のある催しの豊富さ」(0.44)となっている。



### 3.3 今後、力をいれていくべき分野

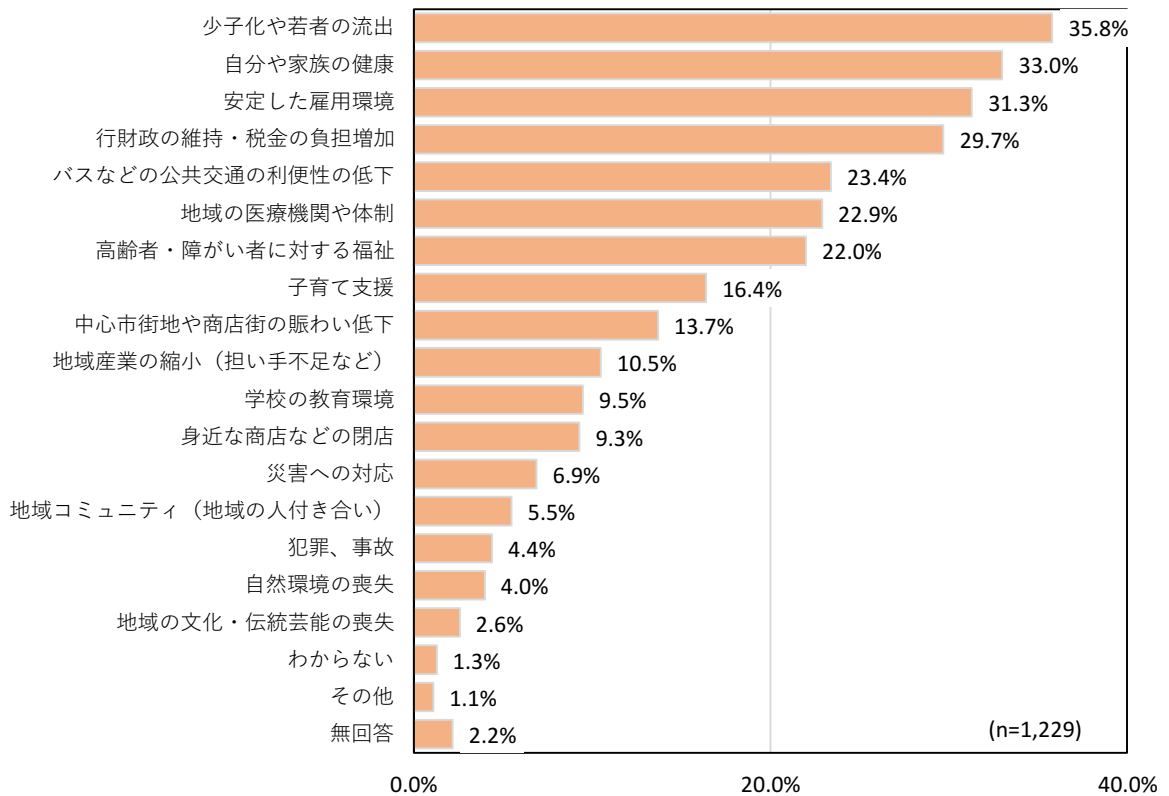
(1) 生活において、今後心配なこと

問 3-1 あなたは、一関・平泉エリアでの生活において、今後どのようなことを心配しますか。次の中から3つまで選び、番号に○をつけて下さい。

- |                     |                        |
|---------------------|------------------------|
| 1. 自分や家族の健康         | 11. 地域コミュニティ（地域の人付き合い） |
| 2. 高齢者・障がい者に対する福祉   | 12. 犯罪、事故              |
| 3. 学校の教育環境          | 13. 災害への対応             |
| 4. 子育て支援            | 14. バスなどの公共交通の利便性の低下   |
| 5. 地域の医療機関や体制       | 15. 地域の文化・伝統芸能の喪失      |
| 6. 少子化や若者の流出        | 16. 自然環境の喪失            |
| 7. 地域産業の縮小（担い手不足など） | 17. 行財政の維持・税金の負担増加     |
| 8. 安定した雇用環境         | 18. わからない              |
| 9. 身近な商店などの閉店       | 19. その他                |
| 10. 中心市街地や商店街の賑わい低下 |                        |

【全体結果】

●全体では、「少子化や若者の流出」(35.8%)が最も高く、次いで「自分や家族の健康」(33.0%)、「安定した雇用環境」(31.3%)の順で高くなっている。



【今後心配なこと：性別・年齢別・居住地別クロス集計】

- 性別にみると、「男性」、「女性」ともに全体平均とほぼ同様の傾向となっている。
- 年齢別にみると、「10歳代」「20歳代」は“少子化や若者の流失”が、「20歳代」「30歳代」は“子育て支援”が、「30歳代」「40歳代」は“安定した雇用環境”が、「50歳代」「60歳代」は“自分や家族の健康”が、「60歳代」以上は“バスなどの公共交通の利便性の低下”全体平均よりも高くなっている。
- 居住地別にみると、「平泉町」では“少子化や若者の流失”の割合が約4割となっている。

	合計件数	自分や家族の健康	高齢者・障害者に対する偏見	学校の教育環境	子育て支援	地域の医療機関や体制	少子化や若者の流出	地域の産業の縮小	安定した雇用環境	身近な店舗の閉店	
全体	1,229	33.0%	22.0%	9.5%	16.4%	22.9%	35.8%	10.5%	31.3%	9.3%	
性別	男性	553	36.5%	20.8%	7.4%	15.6%	17.2%	39.8%	12.5%	33.1%	9.8%
	女性	647	30.6%	23.0%	10.8%	17.3%	28.1%	33.4%	8.7%	30.0%	9.0%
	回答しない	18	22.2%	27.8%	16.7%	22.2%	16.7%	22.2%	11.1%	27.8%	11.1%
年齢	10歳代	86	23.3%	17.4%	12.8%	12.8%	10.5%	51.2%	16.3%	36.0%	20.9%
	20歳代	190	22.1%	18.4%	11.6%	34.2%	14.2%	45.8%	10.0%	34.2%	7.9%
	30歳代	220	30.5%	12.3%	14.1%	30.5%	22.7%	30.5%	8.6%	37.7%	9.1%
	40歳代	169	37.9%	21.9%	16.0%	13.0%	30.8%	36.7%	4.7%	40.2%	5.3%
	50歳代	166	39.2%	26.5%	6.0%	6.6%	32.5%	29.5%	8.4%	32.5%	12.7%
	60歳代	196	38.3%	27.0%	3.6%	6.6%	24.5%	29.6%	14.3%	23.5%	7.1%
	70歳以上	190	37.4%	30.0%	3.2%	6.8%	21.6%	38.4%	13.2%	18.4%	8.9%
地域	一関市	1,035	34.1%	22.0%	9.1%	16.7%	23.1%	35.4%	10.4%	32.0%	9.6%
	一関西	659	32.9%	23.8%	9.7%	17.9%	19.7%	34.4%	10.3%	32.0%	8.5%
	一関東	376	36.2%	18.9%	8.0%	14.6%	29.0%	37.0%	10.6%	31.9%	11.4%
	平泉町	161	29.2%	22.4%	11.2%	16.8%	23.6%	41.0%	9.3%	30.4%	8.7%
	その他	18	16.7%	22.2%	11.1%	11.1%	16.7%	33.3%	22.2%	16.7%	5.6%

	中心市街地や商店街の賑わい低下	地域コミュニティ	犯罪、事故	災害への対応	公共交通の利便性の低下	バスなどの公共交通の利便性の低下	地域の文化・伝統芸能の喪失	自然環境の喪失	自然環境	行財政の維持・税金の負担増加	わからない	その他
全体	13.7%	5.5%	4.4%	6.9%	23.4%	2.6%	4.0%	29.7%	1.3%	1.1%		
性別	男性	13.9%	6.0%	3.6%	5.8%	21.5%	2.9%	4.0%	29.8%	1.4%	1.1%	
	女性	13.6%	5.4%	5.3%	7.6%	24.4%	2.5%	4.0%	29.5%	1.2%	0.9%	
	回答しない	11.1%	0.0%	0.0%	5.6%	38.9%	0.0%	5.6%	33.3%	0.0%	0.0%	
年齢	10歳代	14.0%	2.3%	4.7%	4.7%	23.3%	7.0%	3.5%	16.3%	1.2%	0.0%	
	20歳代	17.4%	2.6%	5.3%	6.3%	22.1%	2.6%	4.2%	24.7%	2.1%	0.5%	
	30歳代	13.2%	5.5%	6.8%	5.5%	13.6%	2.7%	4.1%	32.7%	1.4%	0.9%	
	40歳代	13.6%	3.6%	4.1%	7.7%	15.4%	3.6%	3.6%	29.6%	0.0%	1.2%	
	50歳代	12.0%	3.6%	1.8%	7.8%	27.7%	1.8%	3.0%	33.1%	1.2%	1.2%	
	60歳代	12.8%	6.1%	4.1%	7.7%	33.7%	1.5%	5.1%	31.6%	1.5%	1.0%	
	70歳以上	13.2%	13.2%	3.7%	6.8%	28.4%	1.6%	4.2%	32.6%	1.6%	1.6%	
地域	一関市	14.4%	5.0%	4.5%	6.8%	23.1%	1.9%	3.9%	29.4%	1.3%	1.2%	
	一関西	16.8%	5.0%	4.6%	7.6%	21.4%	2.1%	3.3%	29.6%	1.5%	1.1%	
	一関東	10.1%	5.1%	4.5%	5.3%	26.1%	1.6%	4.8%	29.0%	0.8%	1.3%	
	平泉町	8.1%	8.1%	4.3%	7.5%	22.4%	5.6%	5.0%	33.5%	1.9%	0.0%	
	その他	22.2%	11.1%	0.0%	0.0%	50.0%	16.7%	5.6%	16.7%	0.0%	0.0%	

※数値の網掛けは、その区分において最も高い数値を示す。■は次に高い数値を示す。□は次に高い数値を示す。  
 ※青太字は全体平均より5ポイント以上10ポイント未満の値を示す。赤文字は、全体平均より10ポイント以上高い値を示す。

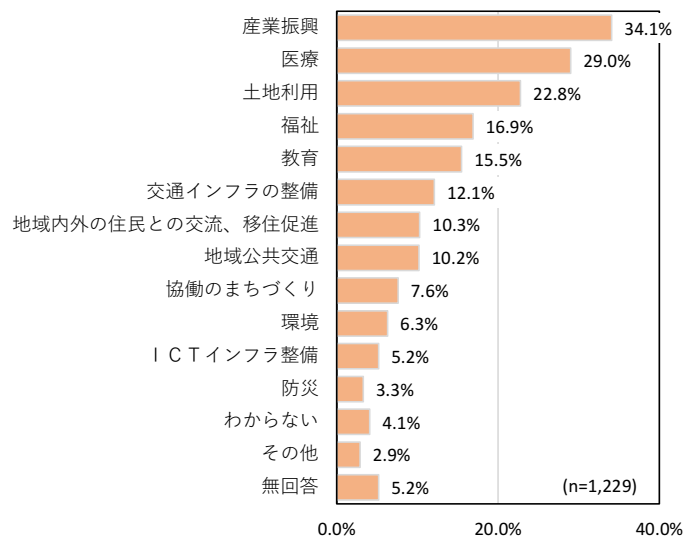
(2) 力をいれていく分野

問 3-2 一関・平泉エリアが発展していくために、どの分野に力をいれていくべきとお考えですか。次の中から2つまで選び、番号に○をつけて下さい。

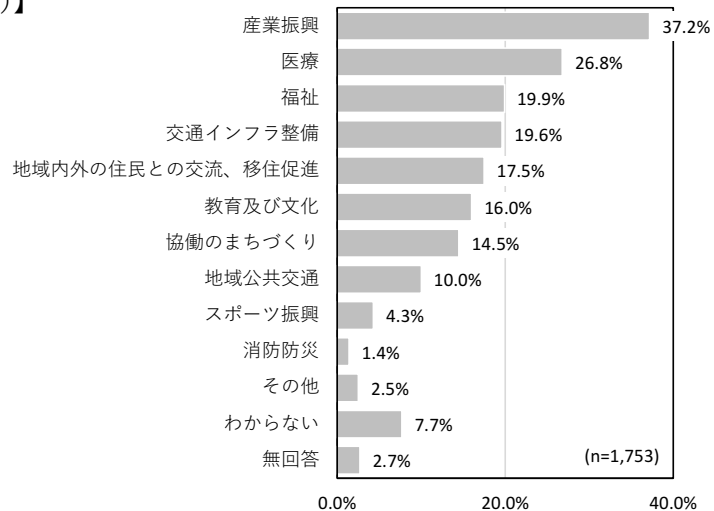
- |         |                      |
|---------|----------------------|
| 1. 医療   | 8. 地域公共交通            |
| 2. 福祉   | 9. ICTインフラ整備         |
| 3. 産業振興 | 10. 交通インフラの整備        |
| 4. 教育   | 11. 協働のまちづくり         |
| 5. 土地利用 | 12. 地域内外の住民との交流、移住促進 |
| 6. 環境   | 13. わからない            |
| 7. 防災   | 14. その他              |

【全体結果・前回調査比較】

- 全体では、「産業振興」(34.1%)が最も高く、次いで「医療」(29.0%)、「土地利用」(22.8%)の順で高くなっている。
- 前回調査比較では、「産業振興」が最も高く、次いで「医療」が高い傾向は変わらないが、「医療」は2.2ポイント増加している。また3番目には前回選択肢が無かった「土地利用」が高くなっている。



【前回調査 (H29)】



## 【力をいれていくべき分野：性別・年齢別・居住地別クロス集計】

- 性別にみると、「男性」は“産業振興”が最も高いが、「女性」は“医療”が最も高い。
- 年齢別にみると、「30 歳代」「40 歳代」以外は“産業振興”が最も高く、次いで“医療”、“土地利用”の順で高くなっている。
- 居住地別にみると、「一関市」は“産業振興”が最も高いが、「平泉町」は“医療”が最も高くなっている。

		合計 件数	医療	福祉	振 産 興 業	教育	利 土 用 地	環 境	防 災
全体		1,229	29.0%	16.9%	34.1%	15.5%	22.8%	6.3%	6.3%
性別	男性	553	22.8%	13.0%	44.8%	12.7%	21.7%	5.6%	3.1%
	女性	647	34.3%	20.2%	25.5%	18.1%	24.0%	6.8%	3.2%
	回答しない	18	33.3%	16.7%	22.2%	22.2%	11.1%	5.6%	5.6%
年齢	10 歳代	86	16.3%	10.5%	29.1%	20.9%	20.9%	4.7%	2.3%
	20 歳代	190	25.8%	19.5%	30.0%	16.8%	25.3%	6.3%	3.7%
	30 歳代	220	32.3%	12.7%	29.5%	24.1%	26.4%	6.4%	3.6%
	40 歳代	169	36.1%	20.7%	32.0%	20.7%	21.9%	8.3%	3.0%
	50 歳代	166	32.5%	18.7%	34.9%	13.9%	20.5%	4.2%	4.2%
	60 歳代	196	27.0%	15.8%	44.4%	9.7%	21.9%	7.1%	3.1%
	70 歳以上	190	26.8%	18.4%	37.9%	5.8%	20.5%	5.8%	2.1%
地域	一関市	1,035	28.5%	16.7%	34.9%	15.4%	21.4%	6.3%	3.4%
	一関西	659	26.1%	17.8%	35.7%	18.1%	21.1%	7.1%	3.5%
	一関東	376	32.7%	14.9%	33.5%	10.6%	22.1%	4.8%	3.2%
	平泉町	161	33.5%	18.0%	32.3%	17.4%	31.7%	5.6%	2.5%
	その他	18	22.2%	16.7%	27.8%	22.2%	16.7%	11.1%	0.0%

		合計 件数	交通 地域 公共	整備 イン フラ	ICT の 整備	交通 イン フラ	ち づ く り 協 働 の ま	移 住 交 流 促 進	の 地 域 内 と 外	い わ か ら な	そ の 他
全体		1,229	10.2%	5.2%	12.1%	7.6%	10.3%	4.1%	2.9%		
性別	男性	553	8.1%	8.0%	13.4%	8.0%	12.5%	3.3%	3.1%		
	女性	647	11.9%	2.8%	11.3%	7.7%	8.8%	4.8%	2.6%		
	回答しない	18	16.7%	11.1%	5.6%	0.0%	0.0%	11.1%	5.6%		
年齢	10 歳代	86	12.8%	9.3%	22.1%	14.0%	10.5%	4.7%	1.2%		
	20 歳代	190	12.1%	6.8%	18.9%	6.8%	6.8%	2.6%	3.2%		
	30 歳代	220	7.7%	6.4%	11.8%	6.8%	8.6%	4.1%	5.0%		
	40 歳代	169	3.6%	4.7%	8.9%	8.9%	11.2%	3.0%	3.6%		
	50 歳代	166	11.4%	6.0%	10.2%	7.2%	11.4%	4.2%	1.8%		
	60 歳代	196	10.2%	4.6%	9.7%	6.6%	11.7%	5.6%	1.5%		
	70 歳以上	190	15.3%	1.1%	8.4%	7.4%	12.6%	5.3%	2.6%		
地域	一関市	1,035	10.1%	5.7%	12.4%	7.9%	9.8%	4.3%	2.8%		
	一関西	659	8.6%	5.0%	11.5%	8.0%	9.3%	4.2%	2.6%		
	一関東	376	12.8%	6.9%	13.8%	7.7%	10.6%	4.5%	3.2%		
	平泉町	161	11.8%	2.5%	9.3%	5.6%	12.4%	3.7%	3.7%		
	その他	18	5.6%	5.6%	22.2%	11.1%	16.7%	0.0%	0.0%		

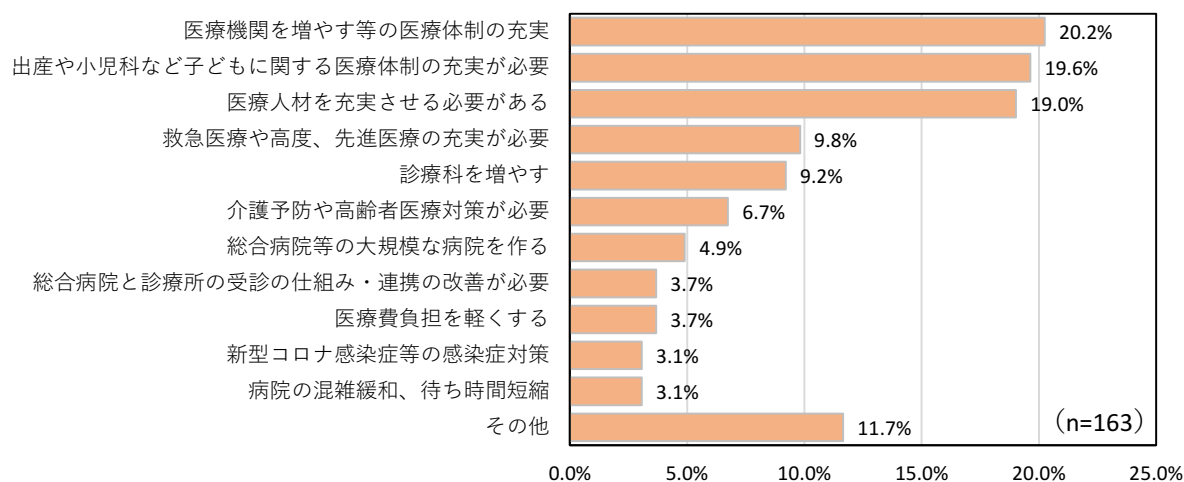
※数値の網掛けは、その区分において最も高い数値を示す。は次に高い数値を示す。は次に高い数値を示す。

※青太字は全体平均より 5 ポイント以上 10 ポイント未満の値を示す。赤文字は、全体平均より 10 ポイント以上高い値を示す。

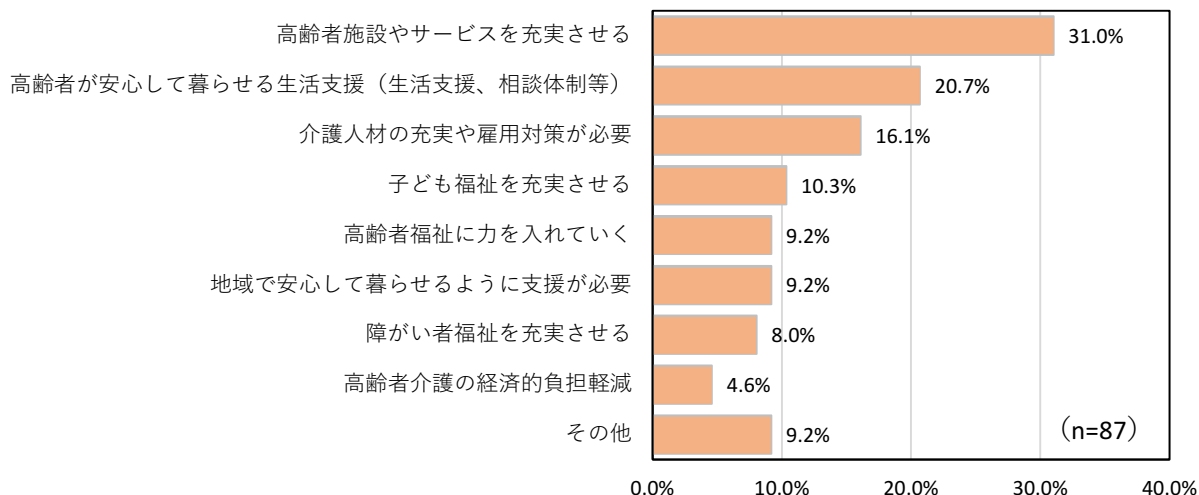
問 3-3 問 3-2 で回答した 2 つの分野で、具体的にどのような内容に力を入れていくべきだと思いますか。ご自由にお書きください。 **自由記載**

※自由記載のキーワードにより集計した

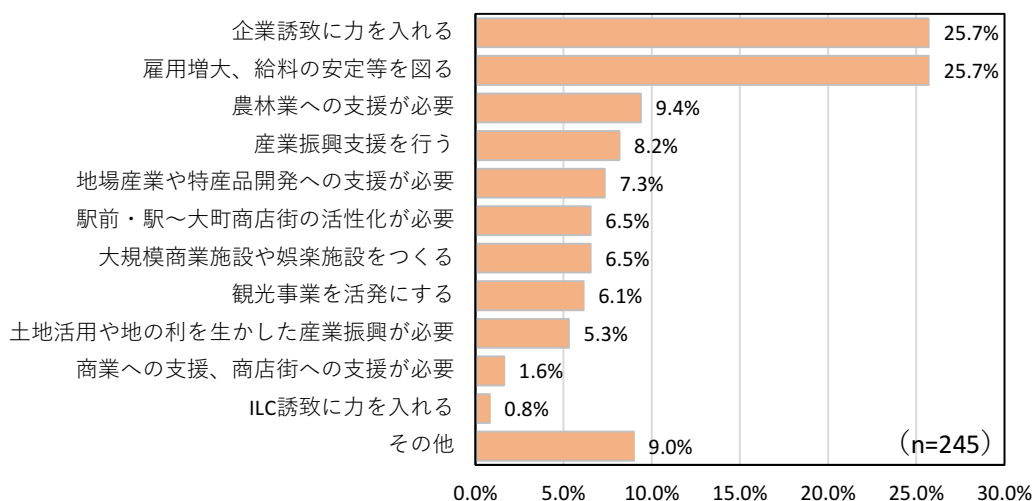
①医療に関して (163 件)



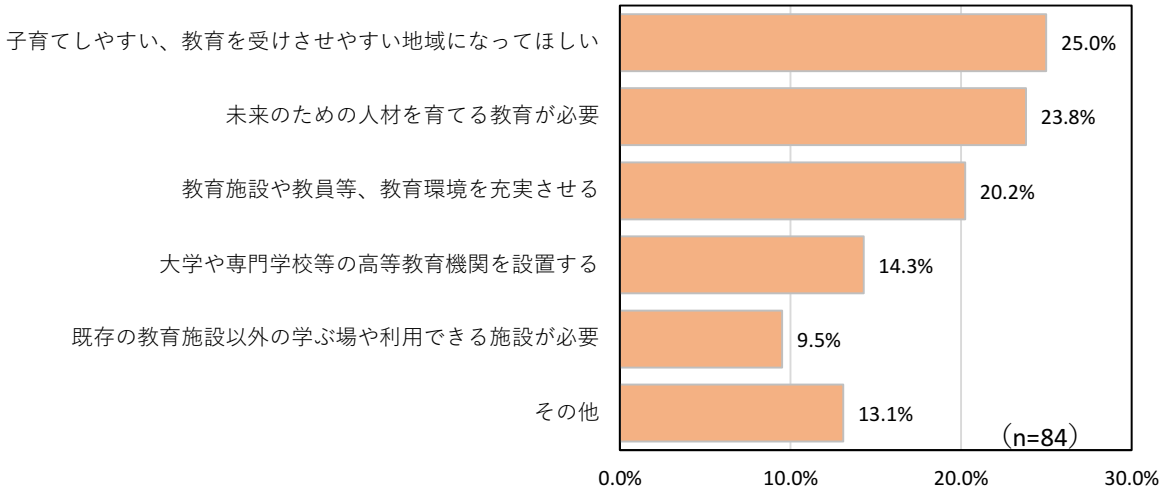
②福祉に関して (87 件)



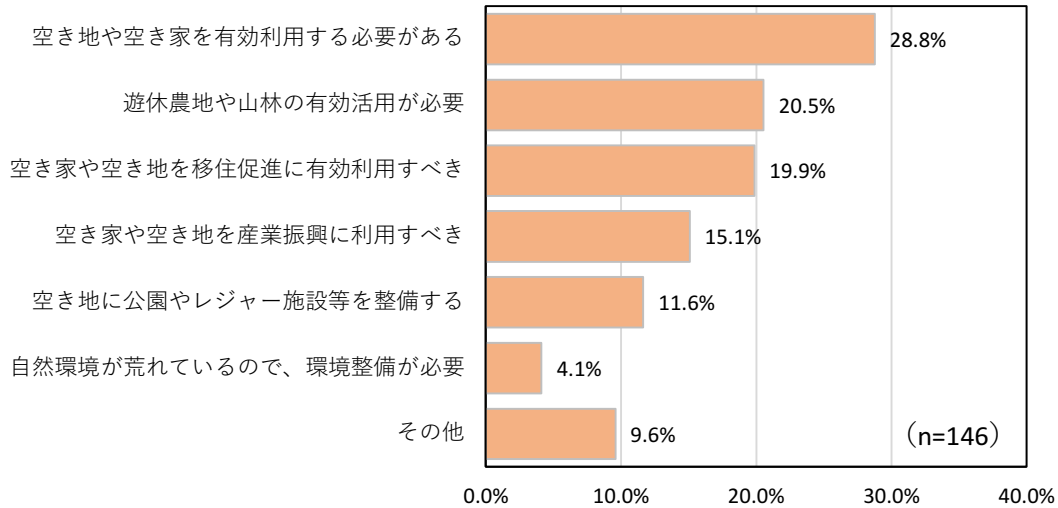
③産業に関して (245 件)



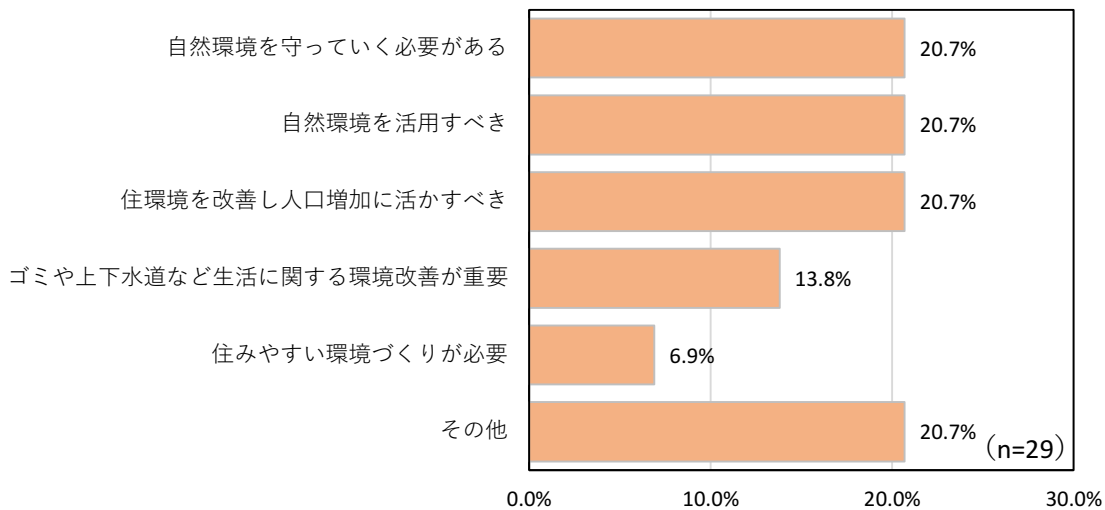
④教育に関して（84件）



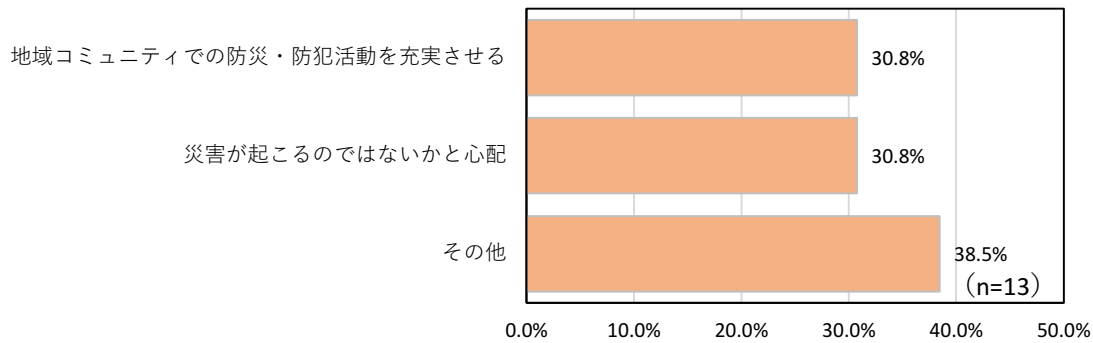
⑤空き地等の土地利用に関して(146件)



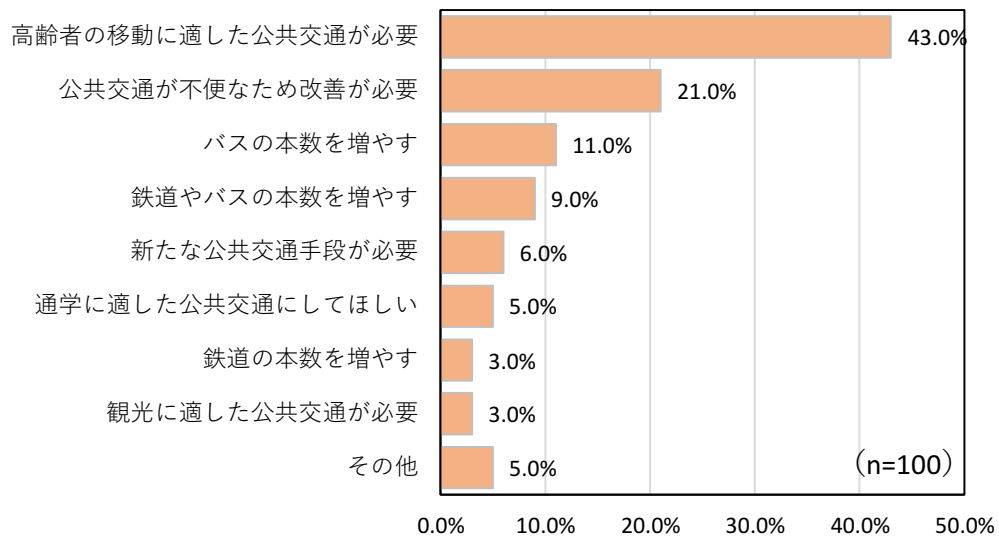
⑥環境に関して（29件）



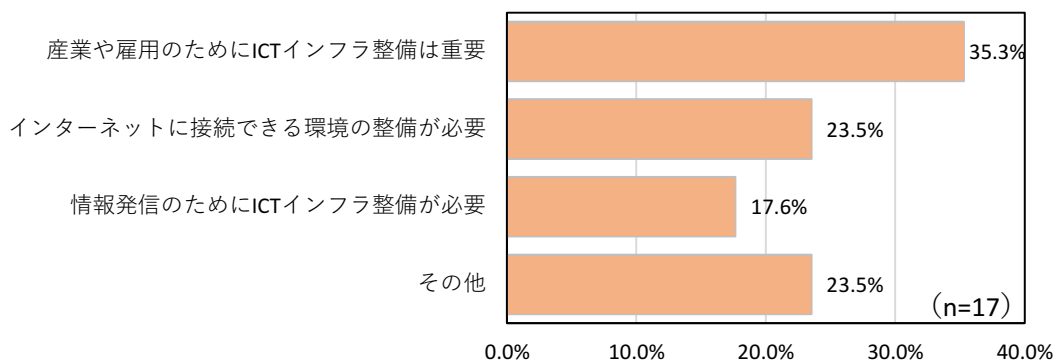
⑦防災に関して（13件）



⑧地域公共交通に関して（100件）

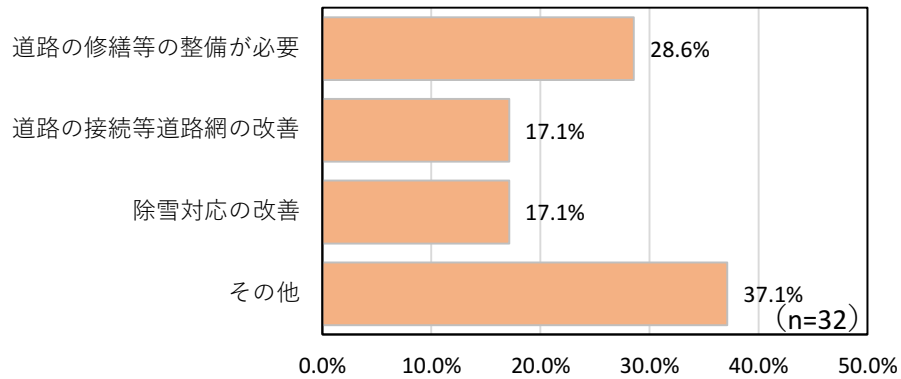


⑨ICTインフラ整備に関して(17件)

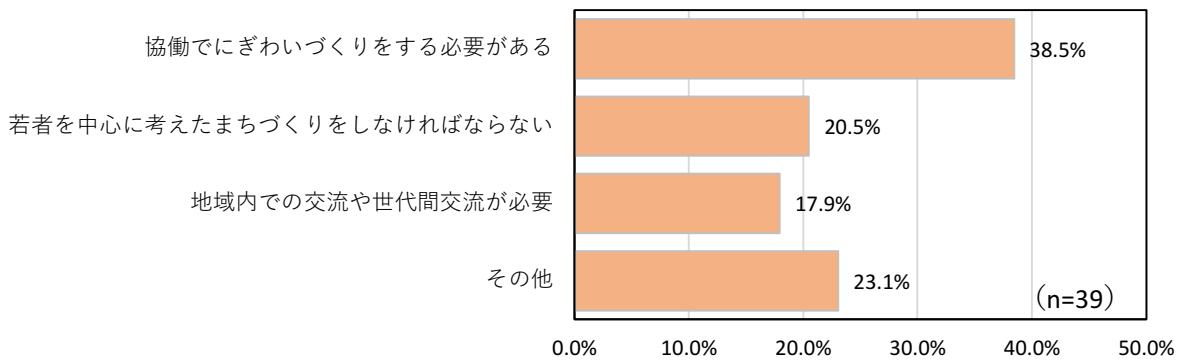




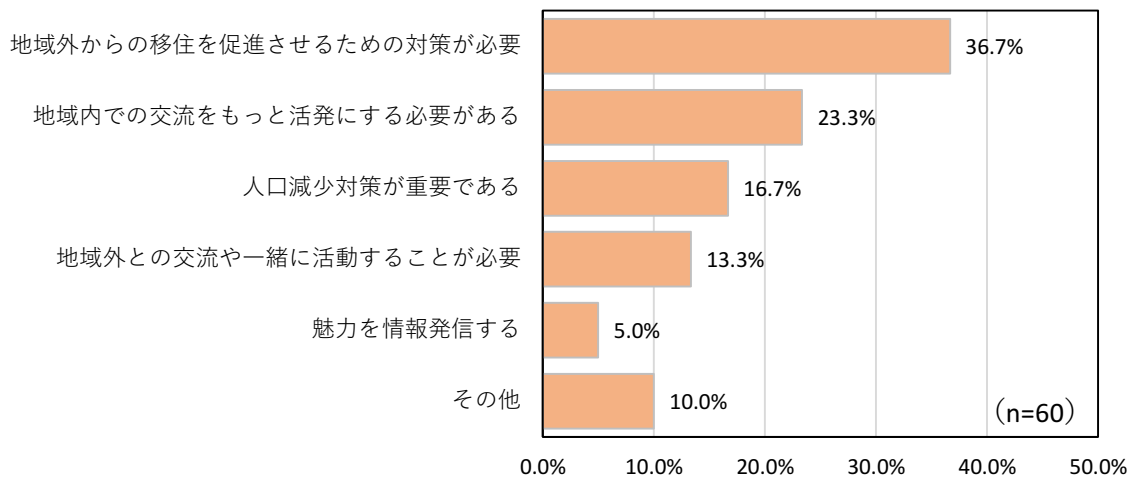
⑩交通インフラ整備に関して (35 件)



⑪協働のまちづくりに関して (39 件)



⑫地域内外の住民との交流、移住促進に関して (60 件)



### 3.4 人口減少、少子化・高齢化等への対策

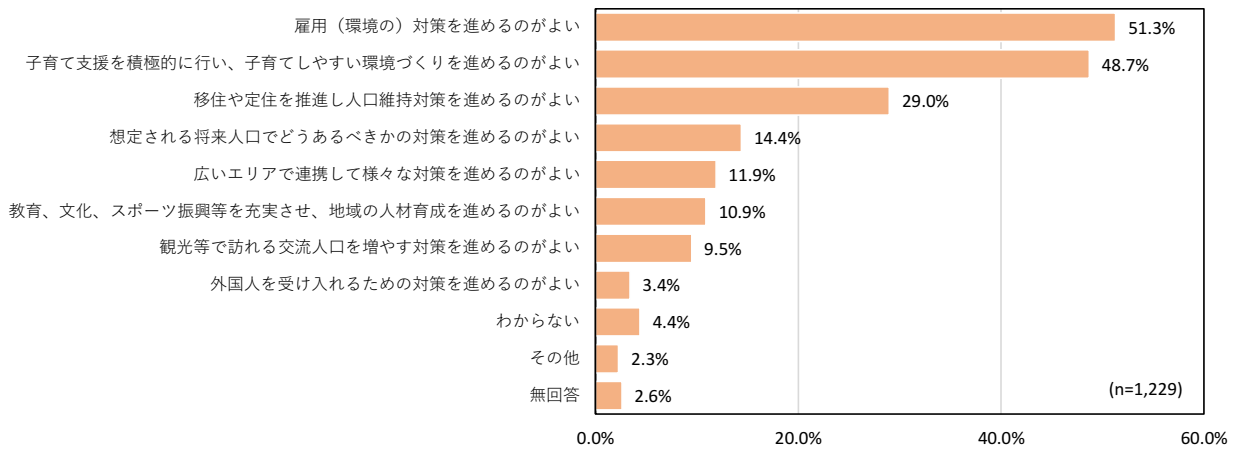
#### (1) 人口減少への対策

問 4-1 人口減少への対策についてどう考えますか。次の中から2つまで選び、番号に○をつけてください。

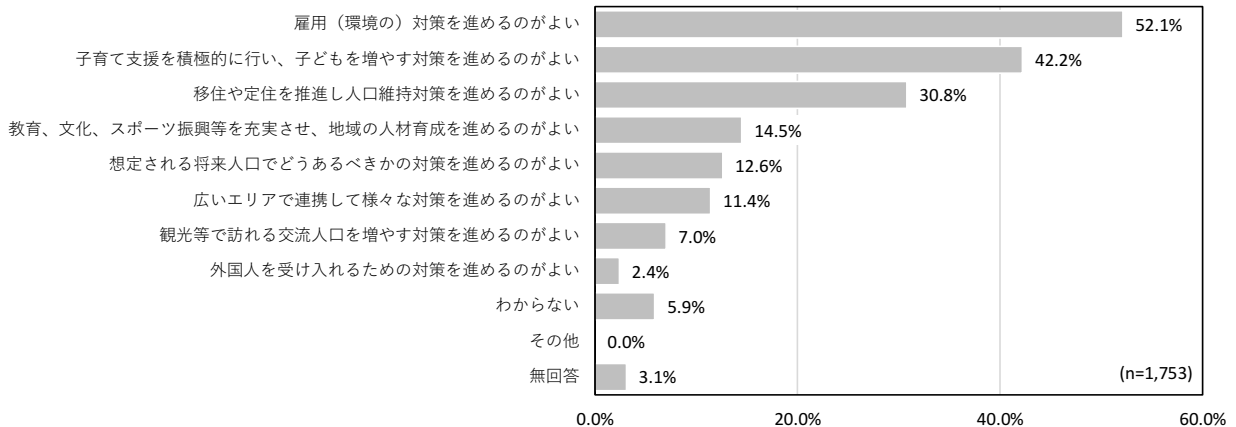
1. 移住や定住を推進し人口維持対策を進めるのがよい
2. 子育て支援を積極的に行い、子育てしやすい環境づくりを進めるのがよい
3. 雇用（環境の）対策を進めるのがよい
4. 想定される将来人口でどうあるべきかの対策を進めるのがよい
5. 外国人を受け入れるための対策を進めるのがよい
6. 教育、文化、スポーツ振興等を充実させ、地域の人材育成を進めるのがよい
7. 観光等で訪れる交流人口を増やす対策を進めるのがよい
8. 広いエリアで連携して様々な対策を進めるのがよい
9. わからない
10. その他

#### 【全体結果・前回調査比較】

- 全体では、「雇用対策」が51.3%と最も高く、全体の約5割を占めている。次いで「子育て支援」が48.7%、「移住定住の推進」が29.0%の順で高くなっている。
- 前回調査比較では、上位の「子育て支援」「移住定住の推進」は増加傾向だが、「教育・文化・スポーツ」は前回調査から3.6ポイント減少している。



#### 【前回調査（H29）】



## 【人口減少への対策：性別・年齢別・居住地別クロス集計】

- 性別にみると、「男性」は“雇用対策”が、「女性」は“子育て支援”が約5割となっている。
- 年齢別にみると、「30歳代」以下は“子育て支援”が、「40歳代」以上“雇用対策”が最も高くなっている。
- 居住地別にみると、「一関市」「平泉町」共に“雇用対策”が最も高く、“子育て支援”が次に高い。「平泉町」では“移住定住の推進”が全体よりも10ポイント以上高くなっている。

		合計 件数	移住や定住を 推進し人口維 持対策を進め るのがよい	子育て支援を積 極的に行い、子 育てしやすい環 境づくりを進め るのがよい	雇用（環境 の）対策を進 めるのがよ い	想定される将 来人口でどの 対策を進める のがよい	外国人を受け 入れるための 対策を進める のがよい
全体		1,229	29.0%	48.7%	51.3%	14.4%	3.4%
性別	男性	553	31.3%	45.9%	53.5%	16.1%	3.6%
	女性	647	27.5%	51.6%	49.8%	13.0%	3.2%
	回答しない	18	22.2%	44.4%	38.9%	11.1%	0.0%
年齢	10歳代	86	26.7%	40.7%	38.4%	8.1%	5.8%
	20歳代	190	24.7%	62.6%	44.7%	10.0%	6.8%
	30歳代	220	29.5%	62.3%	52.3%	7.3%	3.6%
	40歳代	169	20.7%	47.9%	60.9%	15.4%	3.0%
	50歳代	166	29.5%	41.6%	60.2%	17.5%	1.2%
	60歳代	196	36.2%	41.8%	55.6%	15.8%	2.0%
	70歳以上	190	34.7%	38.9%	41.6%	24.7%	2.1%
地域	一関市	1,035	27.3%	49.8%	51.7%	14.8%	3.2%
	一関西	659	24.7%	50.5%	52.8%	13.4%	3.6%
	一関東	376	31.9%	48.4%	49.7%	17.3%	2.4%
	平泉町	161	40.4%	46.0%	50.3%	11.2%	3.7%
	その他	18	44.4%	33.3%	44.4%	16.7%	11.1%

		合計 件数	教育、文化、レ ーブル振興等を充 実させ、地域の 人材育成を進め るのがよい	観光等で訪れる 交流人口を増や す対策を進める のがよい	広いエリアで 連携して様々 な対策を進め るのがよい	わからない	その他
全体		1,229	10.9%	9.5%	11.9%	4.4%	2.3%
性別	男性	553	9.8%	9.9%	10.5%	3.4%	3.3%
	女性	647	12.2%	9.1%	13.1%	4.6%	1.4%
	回答しない	18	5.6%	11.1%	11.1%	22.2%	0.0%
年齢	10歳代	86	19.8%	26.7%	10.5%	5.8%	3.5%
	20歳代	190	13.7%	10.0%	8.9%	3.2%	0.5%
	30歳代	220	11.8%	10.0%	8.2%	2.3%	1.4%
	40歳代	169	10.7%	8.3%	15.4%	1.8%	4.1%
	50歳代	166	7.8%	9.6%	12.0%	4.8%	3.6%
	60歳代	196	5.6%	5.1%	12.2%	6.1%	3.1%
	70歳以上	190	12.1%	6.3%	16.3%	6.8%	0.5%
地域	一関市	1,035	10.9%	9.8%	11.9%	4.3%	2.4%
	一関西	659	12.1%	11.4%	11.8%	3.9%	2.0%
	一関東	376	8.8%	6.9%	12.0%	5.1%	3.2%
	平泉町	161	9.9%	8.7%	12.4%	5.0%	1.2%
	その他	18	22.2%	5.6%	5.6%	0.0%	0.0%

※数値の網掛け□はその区分において最も高い数値を示す。□は次に高い数値を示す。（「その他」、「無回答」を除く）

※青太字は全体平均より5ポイント以上10ポイント未満の値を示す。赤字は、全体平均より10ポイント以上高い値を示す。

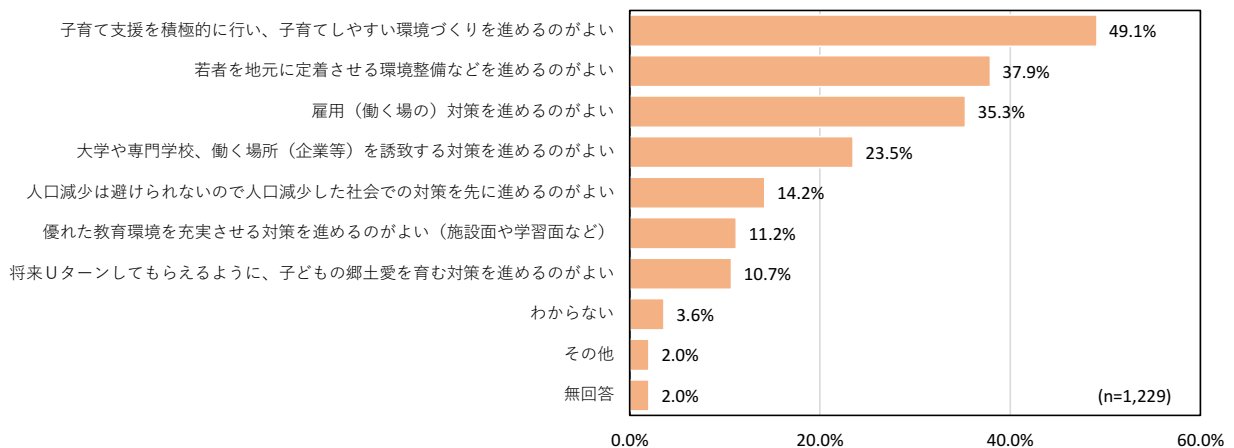
(2) 少子化への対策

問 4-2 人口減少への対策についてどう考えますか。次の中から2つまで選び、番号に○をつけてください。

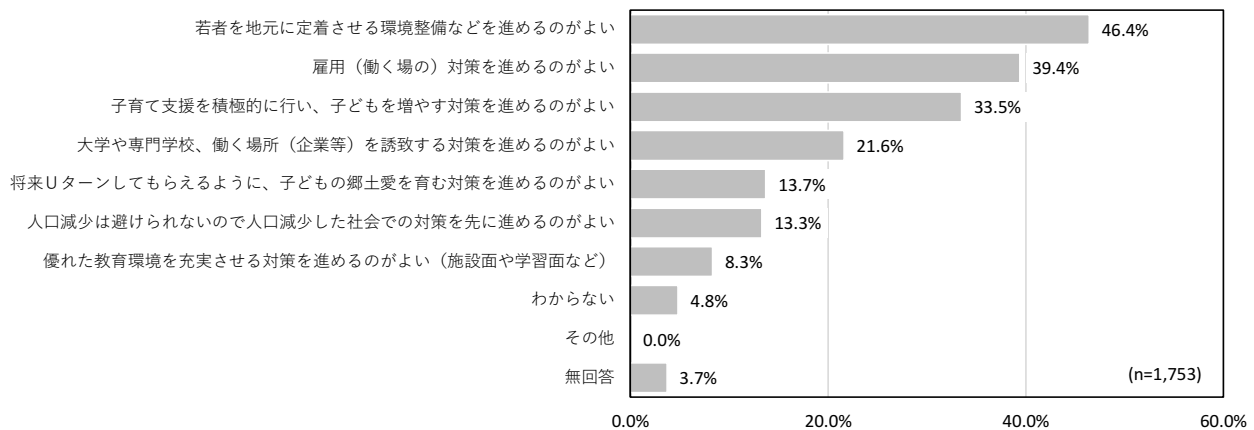
1. 子育て支援を積極的に行い、子育てしやすい環境づくりを進めるのがよい
2. 優れた教育環境を充実させる対策を進めるのがよい（施設面や学習面など）
3. 大学や専門学校、働く場所（企業等）を誘致する対策を進めるのがよい
4. 雇用（働く場の）対策を進めるのがよい
5. 人口減少は避けられないので人口減少した社会での対策を先に進めるのがよい
6. 将来Uターンしてもらえるように、子どもの郷土愛を育む対策を進めるのがよい
7. 若者を地元に着させる環境整備などを進めるのがよい
8. わからない
9. その他

【全体結果・前回調査比較】

- 全体では、「子育て支援」が49.1%と最も高く、およそ半数を占めている。次いで「若者の地元定着」が37.9%、「雇用対策」が35.3%となっている。
- 前回調査比較では、前回「若者の地元定着」が最も高かったが、8.5ポイント下がり、「子育て支援」が15.6ポイント増加し、最も高い割合となっている。



【前回調査（H29）】



## 【少子化への対策：性別・年齢別・居住地別クロス集計】

- 性別にみると、「男性」、「女性」ともに全体平均とほぼ同様の傾向となっている。
- 年齢別にみると、「60歳代」以下は“子育て支援”が、「70歳以上」では“若者の地元定着”が最も高くなっている。「20歳代」「30歳代」では“子育て支援”が全体平均より10ポイント以上である。
- 居住地別にみると、各地域で全体平均とほぼ同様の傾向となっている。

		合計 件数	子育て支援を積極 的に行い、子育てし やすい環境づくり を進めるのがよい	優れた教育環境 を充実させる対 策を進めるのが よい	大学や専門学校、働 く場所（企業等）を 誘致する対策を進 めるのがよい	雇用（働く場の） 対策を進めるの がよい
全体		1,229	49.1%	11.2%	23.5%	35.3%
性別	男性	553	51.4%	9.4%	23.3%	35.4%
	女性	647	47.6%	13.0%	23.8%	34.9%
	回答しない	18	55.6%	11.1%	11.1%	50.0%
年齢	10歳代	86	46.5%	18.6%	32.6%	22.1%
	20歳代	190	60.0%	11.6%	20.5%	30.0%
	30歳代	220	60.5%	12.3%	20.9%	39.5%
	40歳代	169	43.8%	18.3%	32.5%	33.1%
	50歳代	166	41.6%	9.6%	22.9%	41.0%
	60歳代	196	48.0%	6.6%	21.9%	38.8%
	70歳以上	190	41.1%	6.8%	18.9%	35.8%
地域	一関市	1,035	49.9%	11.7%	24.2%	35.7%
	一関西	659	49.0%	13.1%	27.2%	34.4%
	一関東	376	51.3%	9.3%	18.9%	37.8%
	平泉町	161	49.7%	9.3%	18.6%	36.0%
	その他	18	33.3%	5.6%	27.8%	22.2%

		合計 件数	人口減少は避け られないので人 口減少した社会 での対策を先に 進めるのがよい	将来Uターンし てもらえるよう に、子どもの郷土 愛を育む対策を 進めるのがよい	若者を地元に着 させる環境整備 を進めるのがよ い	わからない	その他
全体		1,229	14.2%	10.7%	37.9%	3.6%	2.0%
性別	男性	553	15.6%	10.5%	38.7%	3.1%	2.5%
	女性	647	13.3%	11.4%	37.9%	3.7%	1.2%
	回答しない	18	5.6%	0.0%	27.8%	11.1%	5.6%
年齢	10歳代	86	10.5%	14.0%	37.2%	3.5%	1.2%
	20歳代	190	11.1%	12.1%	43.2%	3.2%	1.1%
	30歳代	220	13.2%	9.1%	25.9%	2.3%	2.3%
	40歳代	169	16.0%	11.8%	29.0%	3.0%	2.4%
	50歳代	166	13.3%	9.6%	41.6%	5.4%	2.4%
	60歳代	196	14.8%	9.2%	41.3%	4.1%	2.6%
	70歳以上	190	18.9%	11.6%	50.0%	3.7%	1.1%
地域	一関市	1,035	13.5%	10.5%	37.9%	3.6%	1.7%
	一関西	659	12.9%	10.0%	36.3%	3.5%	2.1%
	一関東	376	14.6%	11.4%	40.7%	3.7%	1.1%
	平泉町	161	18.0%	12.4%	36.6%	3.1%	3.1%
	その他	18	11.1%	16.7%	55.6%	5.6%	0.0%

※数値の網掛けは、その区分において最も高い数値を示す。は次に高い数値を示す。（「その他」、「無回答」を除く）

※青太字は全体平均より5ポイント以上10ポイント未満の値を示す。赤文字は、全体平均より10ポイント以上高い値を示す。

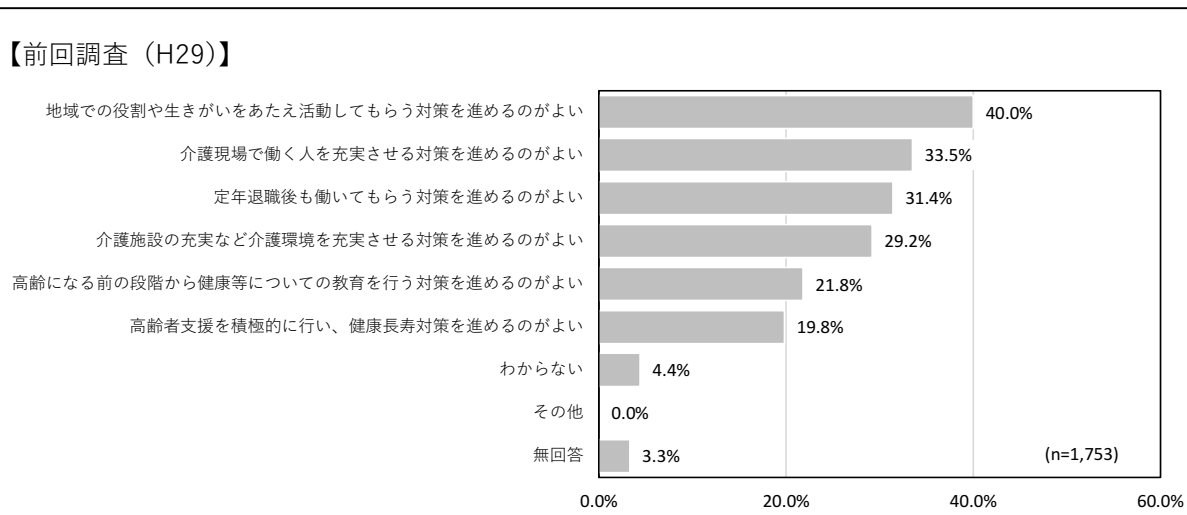
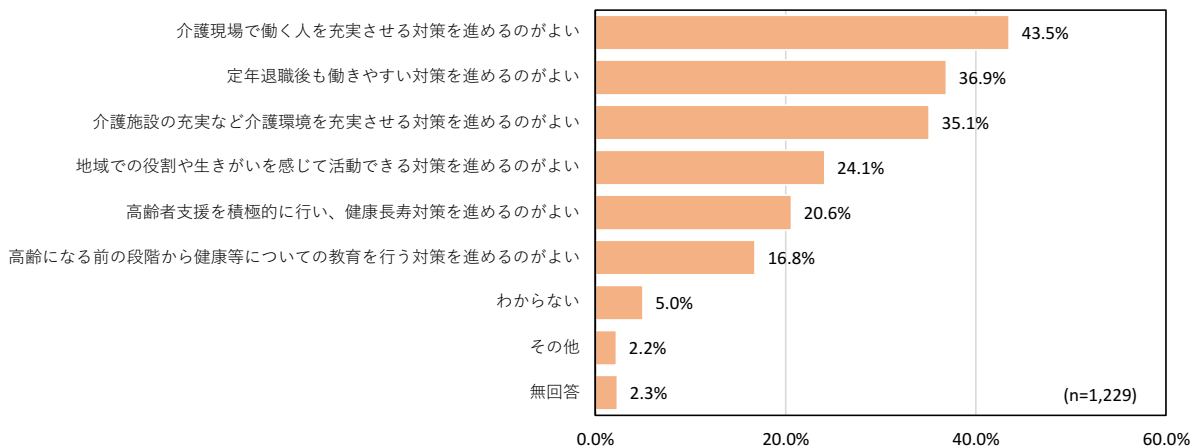
(3) 高齢化への対策

問 4-3 高齢化への対策についてどう考えますか。次の中から2つまで選び、番号に○をつけてください。

1. 高齢者支援を積極的に行い、健康長寿対策を進めるのがよい
2. 介護施設の充実など介護環境を充実させる対策を進めるのがよい
3. 介護現場で働く人を充実させる対策を進めるのがよい
4. 高齢になる前の段階から健康等についての教育を行う対策を進めるのがよい
5. 定年退職後も働きやすい対策を進めるのがよい
6. 地域での役割や生きがいを感じて活動できる対策を進めるのがよい
7. わからない
8. その他

【全体結果・前回調査比較】

- 全体では、「介護現場で働く人の充実」が43.5%と最も高く、全体の約4割を占めている。次いで「定年退職後も働きやすい対策」が36.9%、「介護環境の充実」が35.1%の順で高くなっている。
- 前回調査比較では、前回最も高かった「地域での役割や生きがいをあたえ活動してもらう」が15.9ポイント減少し、「介護現場で働く人の充実」は10ポイント増加し今回最も高くなっている。



## 【高齢化への対策：性別・年齢別・居住地別クロス集計】

- 性別にみると、「男性」は“定年退職後も働きやすい対策”が、「女性」は“介護現場で働く人の充実”が最も高くなっている。
- 年齢別にみると、「50歳代」以下は“介護現場で働く人の充実”が最も高く、特に「20歳代」から「40歳代」は全体平均より5ポイント以上高い。
- 居住地別にみると、「一関市」では、“介護現場で働く人の充実”が最も高いが、「平泉町」は同じ割合で“介護環境の充実”も最も高くなっている。

		合計 件数	高齢者支援を積極的に行い、健康長寿対策を進めるのがよい	介護施設の充実など介護環境を充実させる対策を進めるのがよい	介護現場で働く人を充実させる対策を進めるのがよい	高齢になる前の段階から健康等についての教育を行う対策を進めるのがよい
全体		1,229	20.6%	35.1%	43.5%	16.8%
性別	男性	553	22.4%	34.5%	40.3%	14.5%
	女性	647	19.9%	35.7%	46.5%	19.0%
	回答しない	18	0.0%	33.3%	50.0%	11.1%
年齢	10歳代	86	23.3%	39.5%	45.3%	17.4%
	20歳代	190	18.9%	33.7%	52.1%	16.8%
	30歳代	220	15.9%	30.0%	52.3%	15.9%
	40歳代	169	16.6%	38.5%	48.5%	15.4%
	50歳代	166	20.5%	40.4%	42.2%	17.5%
	60歳代	196	24.5%	31.6%	34.7%	16.3%
	70歳以上	190	27.4%	36.8%	31.1%	18.9%
地域	一関市	1,035	21.4%	34.6%	44.4%	16.2%
	一関西	659	21.2%	34.0%	46.9%	16.4%
	一関東	376	21.5%	35.6%	40.2%	16.0%
	平泉町	161	18.0%	39.8%	39.8%	20.5%
	その他	18	11.1%	27.8%	38.9%	16.7%

		合計 件数	定年退職後も働きやすい対策を進めるのがよい	地域での役割や生きがいを感じて活動できる対策を進めるのがよい	わからない	その他
全体		1,229	36.9%	24.1%	5.0%	2.2%
性別	男性	553	41.2%	25.3%	5.1%	2.0%
	女性	647	33.4%	23.2%	4.5%	2.2%
	回答しない	18	27.8%	22.2%	16.7%	5.6%
年齢	10歳代	86	29.1%	20.9%	4.7%	1.2%
	20歳代	190	29.5%	21.1%	8.4%	2.1%
	30歳代	220	35.5%	23.2%	5.5%	3.6%
	40歳代	169	45.0%	20.1%	2.4%	1.8%
	50歳代	166	41.6%	20.5%	4.8%	3.6%
	60歳代	196	38.8%	30.1%	4.1%	1.5%
	70歳以上	190	36.3%	31.1%	4.2%	0.5%
地域	一関市	1,035	37.0%	23.3%	5.0%	2.3%
	一関西	659	35.4%	22.8%	4.6%	2.0%
	一関東	376	39.9%	24.2%	5.9%	2.9%
	平泉町	161	37.9%	28.0%	5.0%	1.2%
	その他	18	27.8%	38.9%	0.0%	0.0%

※数値の網掛け■はその区分において最も高い数値を示す。□は次に高い数値を示す。（「その他」、「無回答」を除く）

※青太字は全体平均より5ポイント以上10ポイント未満の値を示す。赤文字は、全体平均より10ポイント以上高い値を示す。

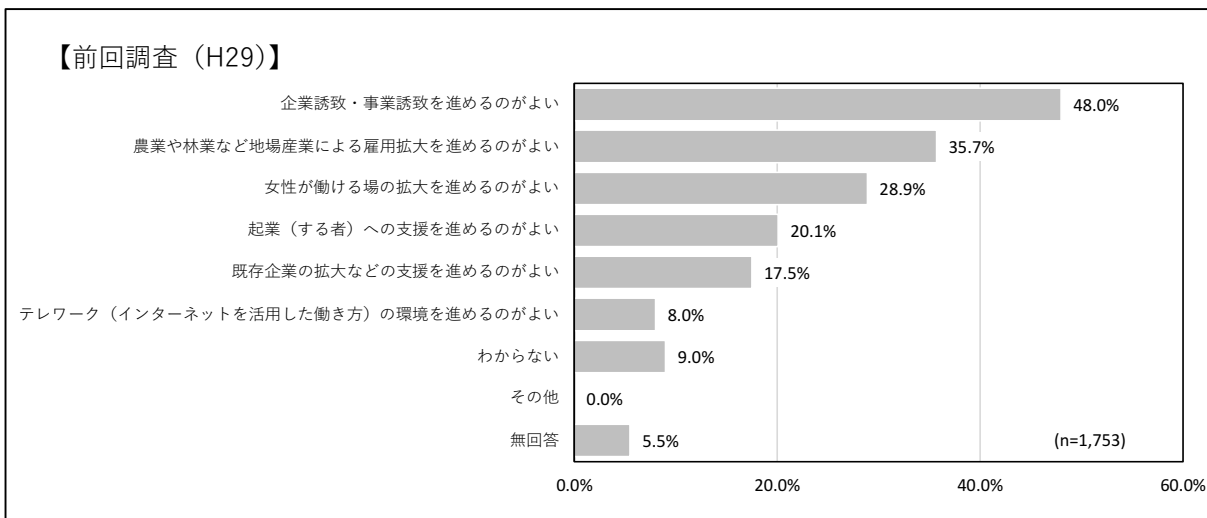
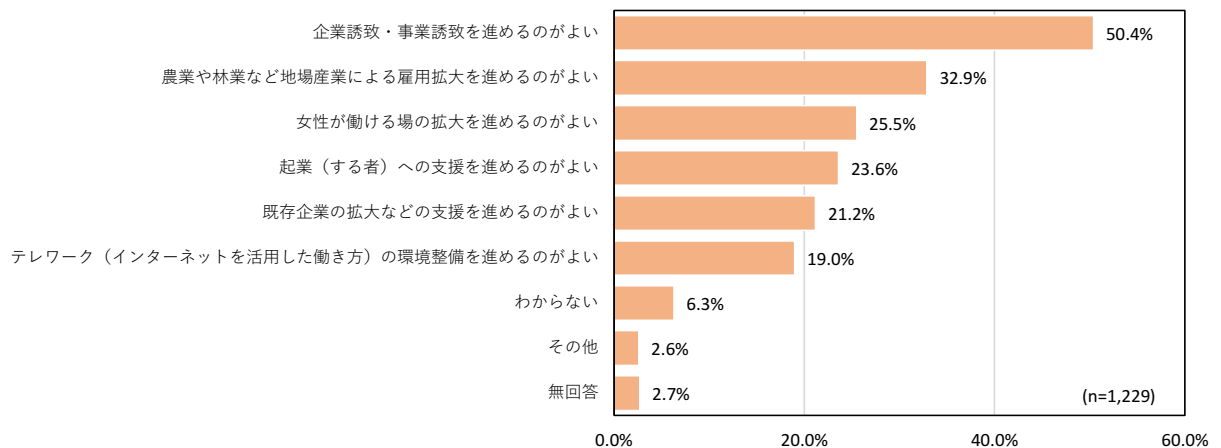
(4) 雇用対策対策

問 4-4 雇用への対策についてどう考えますか。次の中から2つまで選び、番号に○をつけてください。

1. 企業誘致・事業誘致を進めるのがよい
2. 起業（する者）への支援を進めるのがよい
3. 既存企業の拡大などの支援を進めるのがよい
4. テレワーク（インターネットを活用した働き方）の環境整備を進めるのがよい
5. 農業や林業など地場産業による雇用拡大を進めるのがよい
6. 女性が働ける場の拡大を進めるのがよい
7. わからない
8. その他

【全体結果・前回調査比較】

- 全体**では、「企業誘致・事業誘致」が50.4%と最も高く、全体の約5割を占めている。次いで「地場産業による雇用拡大」が32.9%、「女性が働ける場の拡大」が25.5%の順で高くなっている。
- 前回調査比較**では、前回調査と同じような傾向にあるが、「テレワークの環境整備」が11ポイント、「起業（する者）への支援」は3.5ポイント増加している。





## 【雇用対策：性別・年齢別・居住地別クロス集計】

- 性別にみると、「男性」、「女性」とともに“企業誘致・事業誘致”が最も高いが、次いで「男性」は“地場産業による雇用拡大”が、「女性」は“女性が働ける場の拡大”が高い。
- 年齢別にみると、「10歳代」以外は“企業誘致・事業誘致”が最も高いが、「10歳代」は“テレワークの環境整備”が高くなっている。特に「10歳代」「20歳代」は全体平均より10ポイント以上高くなっている。
- 居住地別にみると、全地域で全体平均と同じような傾向となっている。

		合計 件数	企業誘致・事業誘致を進めるのがよい	起業(する者)への支援を進めるのがよい	既存企業の拡大などの支援を進めるのがよい	テレワーク(インターネットを活用した働き方)の環境整備を進めるのがよい
全体		1,229	50.4%	23.6%	21.2%	19.0%
性別	男性	553	62.2%	24.4%	24.4%	16.3%
	女性	647	41.7%	23.2%	18.7%	21.3%
	回答しない	18	16.7%	16.7%	22.2%	22.2%
年齢	10歳代	86	34.9%	24.4%	27.9%	36.0%
	20歳代	190	41.6%	21.1%	17.9%	32.6%
	30歳代	220	45.0%	30.9%	20.5%	26.4%
	40歳代	169	63.3%	25.4%	19.5%	14.8%
	50歳代	166	57.2%	24.1%	28.3%	15.1%
	60歳代	196	56.1%	20.4%	21.4%	9.2%
	70歳以上	190	50.5%	18.9%	18.4%	7.4%
地域	一関市	1,035	50.7%	22.5%	21.5%	19.8%
	一関西	659	53.1%	23.4%	20.9%	22.3%
	一関東	376	46.5%	21.0%	22.6%	15.4%
	平泉町	161	51.6%	31.1%	21.1%	13.7%
	その他	18	44.4%	22.2%	5.6%	27.8%

		合計 件数	農業や林業など地場産業による雇用拡大を進めるのがよい	女性が働ける場の拡大を進めるのがよい	わからない	その他
全体		1,229	32.9%	25.5%	6.3%	2.6%
性別	男性	553	35.4%	14.8%	4.2%	2.0%
	女性	647	30.9%	34.6%	7.9%	3.2%
	回答しない	18	27.8%	22.2%	16.7%	0.0%
年齢	10歳代	86	19.8%	25.6%	8.1%	1.2%
	20歳代	190	24.2%	33.7%	7.4%	3.2%
	30歳代	220	23.2%	27.7%	5.5%	4.1%
	40歳代	169	26.0%	30.8%	3.6%	2.4%
	50歳代	166	33.1%	21.1%	5.4%	3.0%
	60歳代	196	51.0%	19.9%	6.6%	2.0%
	70歳以上	190	46.8%	18.9%	8.4%	1.6%
地域	一関市	1,035	33.1%	25.7%	6.1%	3.0%
	一関西	659	29.9%	25.2%	5.5%	2.7%
	一関東	376	38.8%	26.6%	7.2%	3.5%
	平泉町	161	32.9%	23.0%	7.5%	0.6%
	その他	18	33.3%	33.3%	11.1%	0.0%

※数値の網掛け■はその区分において最も高い数値を示す。□は次に高い数値を示す。(「その他」、「無回答」を除く)

※青太字は全体平均より5ポイント以上10ポイント未満の値を示す。赤太字は、全体平均より10ポイント以上高い値を示す。

### 3.5 一関・平泉エリアのイメージ

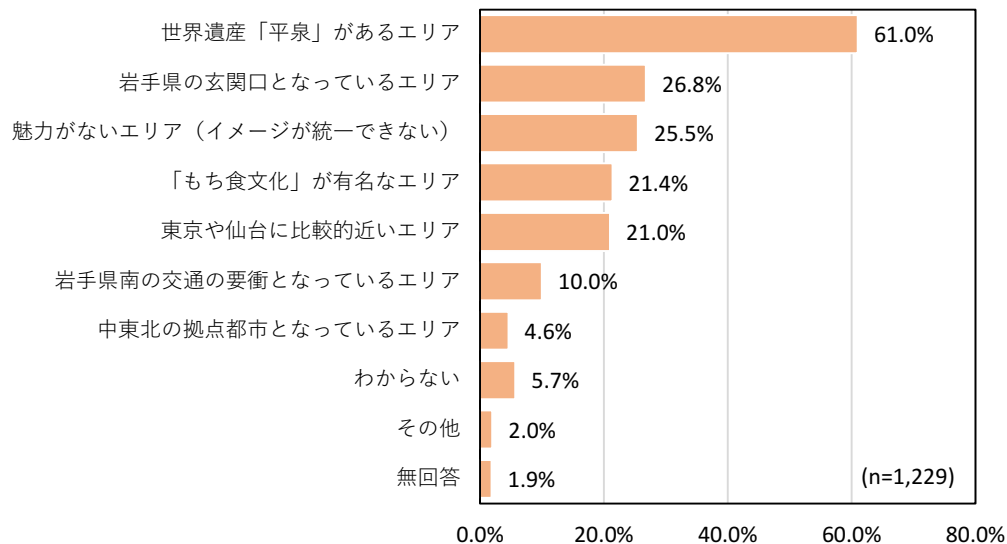
#### (1) 一関・平泉エリアのイメージ

問 5-1 あなたは、一関・平泉エリアのイメージをどのように感じていますか。次の中から2つまで選び、番号に○をつけて下さい。

- |                      |                          |
|----------------------|--------------------------|
| 1. 世界遺産「平泉」があるエリア    | 6. 岩手県南の交通の要衝となっているエリア   |
| 2. 岩手県の玄関口となっているエリア  | 7. 魅力がないエリア（イメージが統一できない） |
| 3. 中東北の拠点都市となっているエリア | 8. わからない                 |
| 4. 東京や仙台に比較的近いエリア    | 9. その他                   |
| 5. 「もち食文化」が有名なエリア    |                          |

#### 【全体結果】

●全体では、「世界遺産「平泉」があるエリア」が61.0%と半数以上を占め、次いで「岩手県の玄関口となっているエリア」が26.8%、「魅力がないエリア（イメージが統一できない）」が25.5%の順で高くなっている。



## 【一関・平泉のイメージ：性別・年齢別・居住地別クロス集計】

- 性別にみると、「男性」、「女性」とともに“世界遺産「平泉」”が最も高いが、次いで「男性」は“岩手県の玄関口”が、「女性」は“もち食文化が有名”が高くなっている。
- 年齢別にみると、各年代で“世界遺産「平泉」”が最も高く、「20歳代」以下と「40歳代」は“もち食文化が有名”が、「30歳代」は“魅力がない”が、「50歳代」以上は“岩手県の玄関口”が高くなっている。
- 居住地別にみると、各地区で“世界遺産「平泉」”が最も高く、特に「平泉町」では“世界遺産「平泉」”は全体平均より10ポイント以上高くなっている。

		合計 件数	世界遺産「平泉」があるエリア	岩手県の玄関口となっているエリア	中東北の拠点都市となっているエリア	東京や仙台に比較的近いエリア
全体		1,229	61.0%	26.8%	4.6%	21.0%
性別	男性	553	56.4%	29.3%	6.7%	17.2%
	女性	647	65.4%	24.9%	2.9%	24.7%
	回答しない	18	66.7%	11.1%	0.0%	16.7%
年齢	10歳代	86	69.8%	9.3%	3.5%	14.0%
	20歳代	190	64.2%	15.3%	5.3%	23.7%
	30歳代	220	63.6%	18.6%	6.4%	20.9%
	40歳代	169	72.2%	24.3%	3.0%	18.3%
	50歳代	166	60.8%	31.9%	1.8%	18.1%
	60歳代	196	58.7%	37.2%	3.1%	24.0%
	70歳以上	190	45.8%	42.6%	7.9%	24.7%
地域	一関市	1,035	58.5%	27.5%	5.2%	21.4%
	一関西	659	59.8%	28.4%	4.1%	22.3%
	一関東	376	56.1%	26.1%	7.2%	19.9%
	平泉町	161	80.1%	24.2%	1.2%	19.9%
	その他	18	72.2%	11.1%	0.0%	16.7%

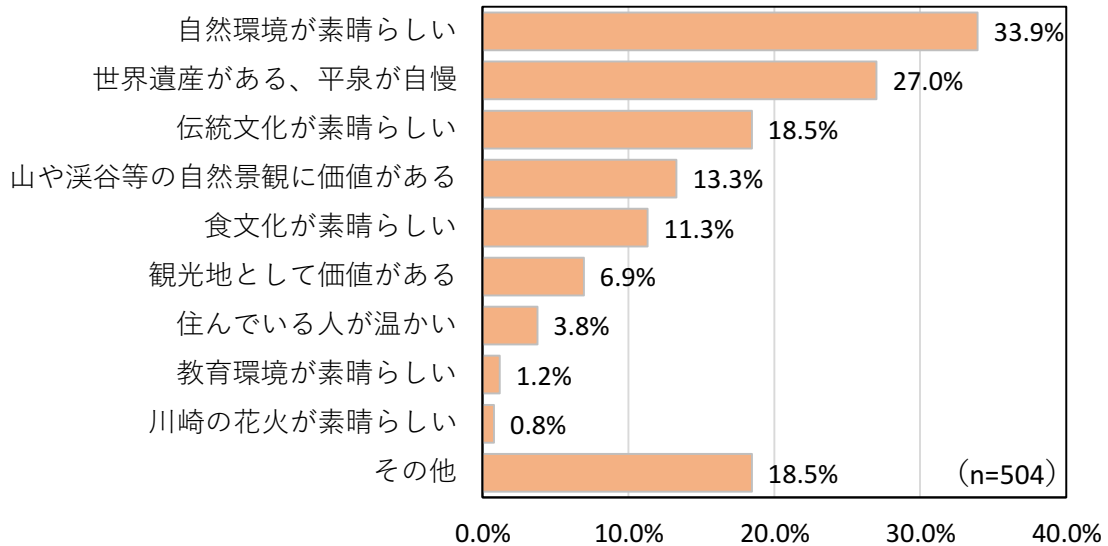
		合計 件数	「もち食文化」が有名なエリア	岩手県南の交通の要衝となっているエリア	魅力がないエリア（イメージが統一できない）	わからない	その他
全体		1,229	21.4%	10.0%	25.5%	5.7%	2.0%
性別	男性	553	16.1%	13.9%	28.8%	6.5%	3.1%
	女性	647	25.7%	6.8%	22.9%	4.8%	0.9%
	回答しない	18	33.3%	5.6%	22.2%	11.1%	0.0%
年齢	10歳代	86	31.4%	10.5%	24.4%	7.0%	1.2%
	20歳代	190	28.9%	6.8%	23.7%	5.3%	1.1%
	30歳代	220	22.7%	5.9%	29.1%	5.9%	3.6%
	40歳代	169	27.2%	7.7%	26.0%	3.6%	1.2%
	50歳代	166	18.7%	10.2%	31.3%	6.6%	2.4%
	60歳代	196	13.3%	11.7%	26.0%	6.6%	1.5%
	70歳以上	190	13.7%	17.9%	17.4%	5.3%	1.6%
地域	一関市	1,035	21.7%	10.0%	26.8%	6.0%	1.9%
	一関西	659	21.7%	9.1%	27.6%	5.3%	2.0%
	一関東	376	21.8%	11.7%	25.3%	7.2%	1.9%
	平泉町	161	17.4%	10.6%	18.6%	3.1%	1.9%
	その他	18	33.3%	5.6%	11.1%	5.6%	0.0%

※数値の網掛けは、その区分において最も高い数値を示す。は次に高い数値を示す。（「その他」、「無回答」を除く）

※青太字は全体平均より5ポイント以上10ポイント未満の値を示す。赤太字は、全体平均より10ポイント以上高い値を示す。

問 5-2 一関・平泉エリアで、あなたが大切にしたいもの、残しておきたいもの、誇れるもの、自慢できるものは何ですか。また、それをどのように生かしていけばよいと思いますか。 **自由記載**

※自由記載のキーワードにより集計した。



【意見の詳細一覧（抜粋）】

1 自然環境が素晴らしい (171 件)	6 観光地として価値がある (35 件)
・四季によって変化する山や木の色、豊かな川。	・アーク牧場、岩手サファリパーク、館ヶ森高原ホテルなど。
・自然が多くて四季折々を楽しめる。	・栗駒山の裾野に広がる豊かな温泉など。
・美しい自然と里山の環境破壊をしないこと。	・一関には城下町として繁栄していました。
2 世界遺産がある、平泉が自慢 (136 件)	7 住んでいる人が温かい (19 件)
・平泉の世界遺産。	・人柄も良く環境にとっても優れている。
・世界遺産「平泉」があるエリア。	・地域住民の人柄の良さ、穏厚さ。
・奥州藤原氏以来の平泉文化。	・岩手の人は優しい方が多いと思う。
3 伝統文化が素晴らしい (93 件)	8 教育環境が素晴らしい (6 件)
・郷土芸能の伝承。	・一関一校、一関高専といった著名人を排出した学校。
・旧市町村の祭りやイベントを続けてほしい。	・一関高専の技術者は全員市内に就職してほしい。
・市民が共有する文化。	・図書館が誇れる施設です。
4 山や渓谷等の自然景観に価値がある (67 件)	9 川崎の花火が素晴らしい (4 件)
・室根山から見た一関の背景。	・川崎は花火大会。
・自然あふれる景観（厳美溪、狛鼻溪）。	・川崎の花火大会は続けてほしい。
・白鳥の飛来する田園風景も素晴らしい。	・川崎の花火大会は岩手県でも有数の大きな大会。
5 食文化が素晴らしい (57 件)	10 その他 (93 件)
・もち文化などの地元の食にまつわる郷土料理。	・岩手、南端高速道路インターあり。
・舞川とか長島のりんごもお手軽で美味しいです。	・一関の映画館。
・磐乃井の酒など昔からのもの	・磐井川河川公園。

## (2) 一関・平泉エリアの地域資源

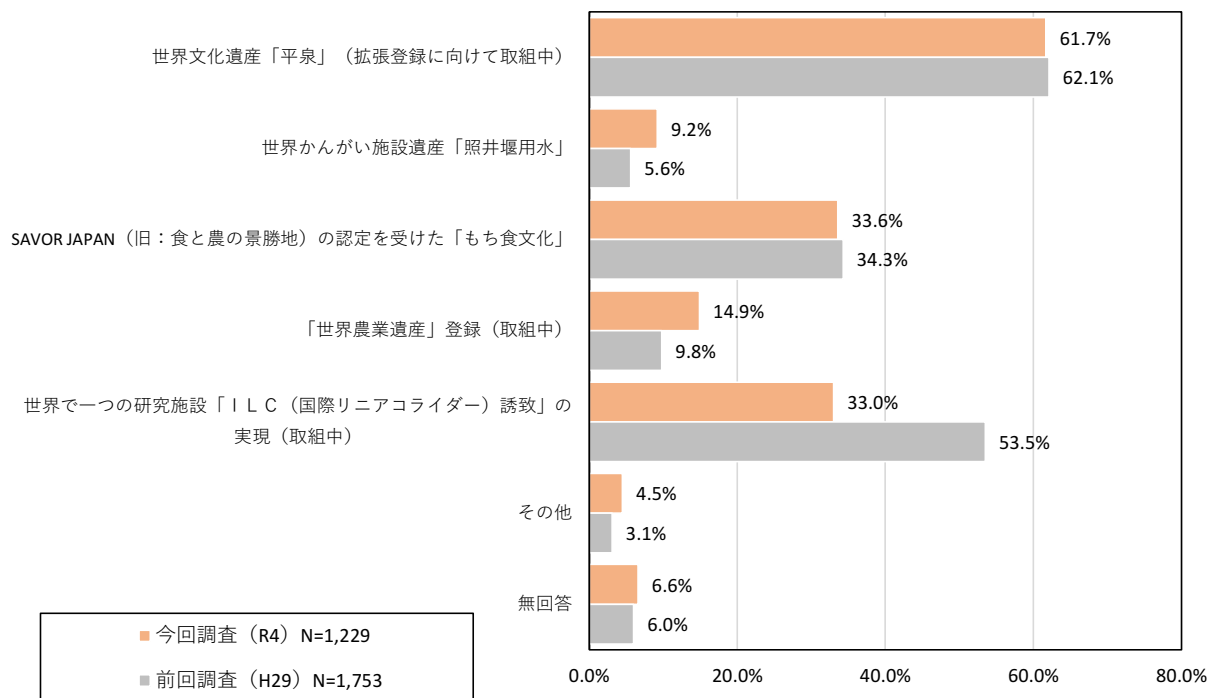
問 5-3 一関・平泉エリアには、世界に誇れる地域資源が数多くあります。あなたは、下記の地域資源（見込み含む）のうち、どの地域資源に将来期待しますか2つまで選び、番号に○をつけてください。

1. 世界文化遺産「平泉」（拡張登録に向けて取組中）
2. 世界かんがい施設遺産「照井堰用水」
3. SAVOR JAPAN（旧：食と農の景勝地）の認定を受けた「もち食文化」
4. 「世界農業遺産」登録（取組中）
5. 世界で一つの研究施設「ILC（国際リニアコライダー）誘致」の実現（取組中）
6. その他

## 【全体結果・前回調査比較】

●**全体**では、「世界文化遺産「平泉」」が61.7%と最も高く、全体の半数以上を占めている。次いで「もち食文化」が33.6%、「ILC誘致」の実現が33.0%の順で高くなっている。

●**前回調査比較**では、「世界文化遺産「平泉」」、「もち食文化」変わらないが、「ILCの誘致」の実現は前回調査から20.5ポイント減少している。



## 【将来期待する地域資源：性別・年齢別・居住地別クロス集計】

- 性別にみると、「男性」、「女性」とともに“世界文化遺産「平泉」”が最も高いが、次いで「男性」は“「ILC 誘致」の実現”が、「女性」は“もち食文化”が高くなっている。
- 年齢別にみると、「50 歳代」「70 代以上」以外は“世界文化遺産「平泉」”が最も高く、次いで“もち食文化”が高くなっている。
- 居住地別にみると、全地域で“世界文化遺産「平泉」”が最も高いが、次いで「一関東」以外では“もち食文化”が高くなっている。

		合計	世界文化遺産「平泉」	世界かんがい施設遺産	SAVOR JAPAN 認定「もち食文化」	「世界農業遺産」登録	「ILC（国際リニアコライダー）誘致」の実現	その他
全体		1,229 100.0%	758 61.7%	113 9.2%	413 33.6%	183 14.9%	406 33.0%	55 4.5%
性別	男性	553 100.0%	338 61.1%	53 9.6%	142 25.7%	81 14.6%	234 42.3%	25 4.5%
	女性	647 100.0%	408 63.1%	53 8.2%	262 40.5%	95 14.7%	167 25.8%	29 4.5%
	回答しない	18 100.0%	9 50.0%	5 27.8%	6 33.3%	5 27.8%	3 16.7%	1 5.6%
年齢	10 歳代	86 100.0%	55 64.0%	12 14.0%	33 38.4%	10 11.6%	27 31.4%	4 4.7%
	20 歳代	190 100.0%	122 64.2%	12 6.3%	73 38.4%	29 15.3%	64 33.7%	6 3.2%
	30 歳代	220 100.0%	138 62.7%	17 7.7%	79 35.9%	29 13.2%	72 32.7%	8 3.6%
	40 歳代	169 100.0%	116 68.6%	10 5.9%	59 34.9%	17 10.1%	58 34.3%	10 5.9%
	50 歳代	166 100.0%	100 60.2%	18 10.8%	46 27.7%	22 13.3%	59 35.5%	11 6.6%
	60 歳代	196 100.0%	116 59.2%	20 10.2%	68 34.7%	30 15.3%	66 33.7%	9 4.6%
	70 歳以上	190 100.0%	107 56.3%	22 11.6%	52 27.4%	44 23.2%	59 31.1%	6 3.2%
地域	一関市	1,035 100.0%	628 60.7%	93 9.0%	350 33.8%	152 14.7%	353 34.1%	48 4.6%
	一関西	659 100.0%	404 61.3%	74 11.2%	226 34.3%	96 14.6%	199 30.2%	29 4.4%
	一関東	376 100.0%	224 59.6%	19 5.1%	124 33.0%	56 14.9%	154 41.0%	19 5.1%
	平泉町	161 100.0%	111 68.9%	18 11.2%	49 30.4%	28 17.4%	47 29.2%	7 4.3%
	その他	18 100.0%	15 83.3%	0 0.0%	10 55.6%	1 5.6%	2 11.1%	0 0.0%

※数値の網掛け□はその区分において最も高い数値を示す。□は次に高い数値を示す。（「その他」、「無回答」を除く）

※青太字は全体平均より 5 ポイント以上 10 ポイント未満の値を示す。赤文字は、全体平均より 10 ポイント以上高い値を示す。

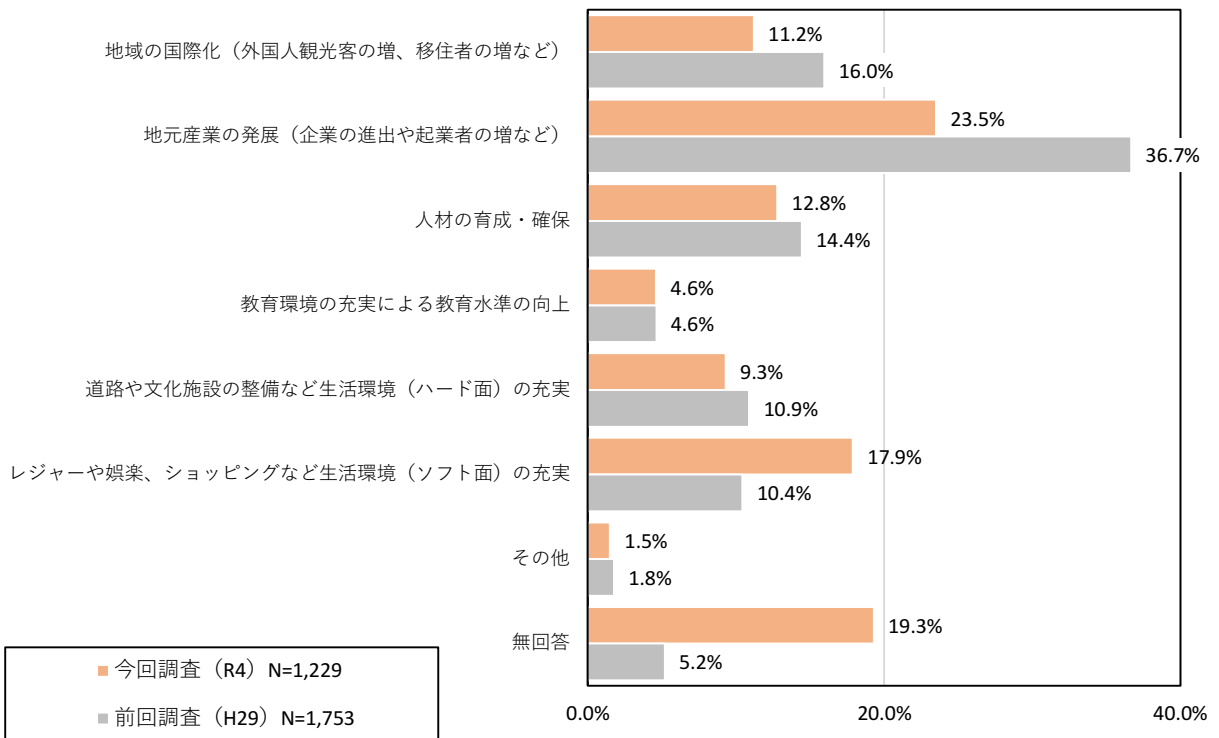
問 5-4 あなたは、【問5-3】のような地域資源の活用（予定を含む）に伴って地域にどのようなことを期待しますか。次の中から1つだけ選び、番号に○をつけて下さい。

1. 地域の国際化（外国人観光客の増、移住者の増など）
2. 地元産業の発展（企業の進出や起業者の増など）
3. 人材の育成・確保
4. 教育環境の充実による教育水準の向上
5. 道路や文化施設の整備など生活環境（ハード面）の充実
6. レジャーや娯楽、ショッピングなど生活環境（ソフト面）の充実
7. その他

【全体結果・前回調査比較】

●全体では、「地元産業の発展」が23.5%と最も高く、次いで「生活環境の充実（ソフト面）」（17.9%）、「人材の育成・確保」（12.8%）の順で高くなっている。

●前回調査比較では、「地元産業の発展」は前回調査から13.2ポイント、「地域の国際化」は4.8ポイント減少し、「生活環境の充実（ソフト面）」は7.5ポイント増加している。



## 【期待する地域資源の活用：性別・年齢別・居住地別クロス集計】

- 性別にみると、「男性」、「女性」ともに全体平均とほぼ同様の傾向となっている。
- 年齢別にみると、「30歳代」以下では“生活環境（ソフト面）”の充実が最も高く、特に「10歳代」「20歳代」では全体平均より10ポイント以上高くなっている。「40歳代」以上では“地元産業の発展”が高くなっている。特に「70歳以上」では“地元産業の発展”が全体平均より10ポイント以上高くなっている。
- 居住地別にみると各地域で全体平均とほぼ同様の傾向となっている。

		合計	地域の国際化	地元産業の発展	人材の育成・確保	教育環境の充実による教育水準の向上	生活環境（ハード面）の充実	生活環境（ソフト面）の充実	その他
全体		1,229	138	289	157	56	114	220	18
		100.0%	11.2%	23.5%	12.8%	4.6%	9.3%	17.9%	1.5%
性別	男性	553	67	128	74	18	54	85	11
		100.0%	12.1%	23.1%	13.4%	3.3%	9.8%	15.4%	2.0%
	女性	647	69	159	81	37	55	128	7
	100.0%	10.7%	24.6%	12.5%	5.7%	8.5%	19.8%	1.1%	
	回答しない	18	2	1	0	1	5	3	0
	100.0%	11.1%	5.6%	0.0%	5.6%	27.8%	16.7%	0.0%	
年齢	10歳代	86	11	16	6	11	8	26	0
		100.0%	12.8%	18.6%	7.0%	12.8%	9.3%	30.2%	0.0%
	20歳代	190	20	41	23	10	21	60	2
		100.0%	10.5%	21.6%	12.1%	5.3%	11.1%	31.6%	1.1%
	30歳代	220	29	38	28	10	23	59	2
		100.0%	13.2%	17.3%	12.7%	4.5%	10.5%	26.8%	0.9%
	40歳代	169	29	38	29	12	7	24	3
	100.0%	17.2%	22.5%	17.2%	7.1%	4.1%	14.2%	1.8%	
50歳代	166	15	39	19	4	18	25	7	
	100.0%	9.0%	23.5%	11.4%	2.4%	10.8%	15.1%	4.2%	
60歳代	196	20	51	26	6	20	18	1	
	100.0%	10.2%	26.0%	13.3%	3.1%	10.2%	9.2%	0.5%	
70歳以上	190	14	65	24	3	17	4	3	
	100.0%	7.4%	34.2%	12.6%	1.6%	8.9%	2.1%	1.6%	
地域	一関市	1,035	112	244	135	47	99	188	14
		100.0%	10.8%	23.6%	13.0%	4.5%	9.6%	18.2%	1.4%
	一関西	659	73	157	90	33	57	134	7
		100.0%	11.1%	23.8%	13.7%	5.0%	8.6%	20.3%	1.1%
	一関東	376	39	87	45	14	42	54	7
		100.0%	10.4%	23.1%	12.0%	3.7%	11.2%	14.4%	1.9%
平泉町	161	22	38	16	7	14	24	4	
	100.0%	13.7%	23.6%	9.9%	4.3%	8.7%	14.9%	2.5%	
その他	18	3	6	3	2	0	3	0	
	100.0%	16.7%	33.3%	16.7%	11.1%	0.0%	16.7%	0.0%	

※数値の網掛け□はその区分において最も高い数値を示す。□は次に高い数値を示す。（「その他」、「無回答」を除く）

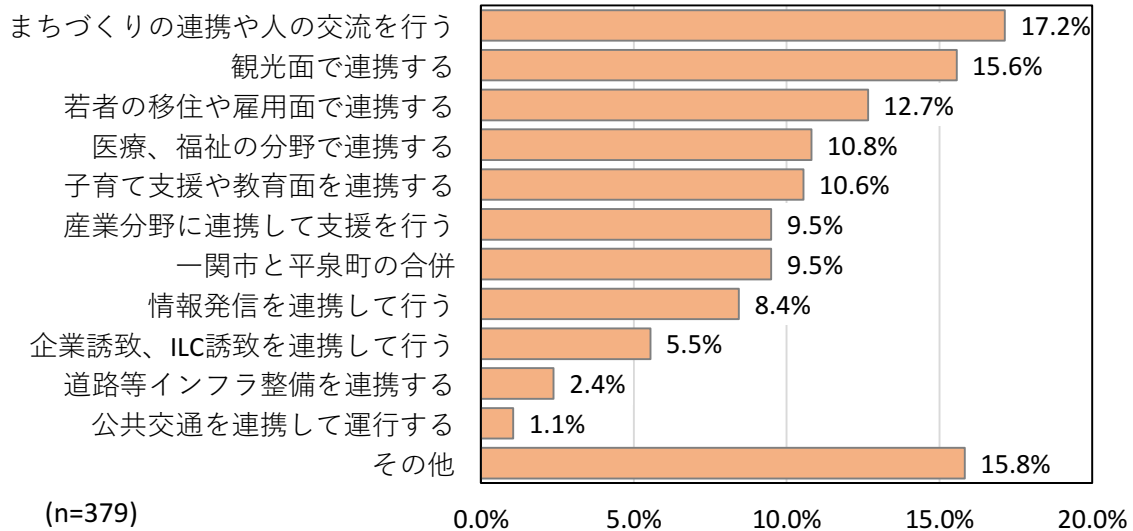
※青太字は全体平均より5ポイント以上10ポイント未満の値を示す。赤文字は、全体平均より10ポイント以上高い値を示す。



### 3.6 一関・平泉エリアの連携

問6 あなたが考える、一関市と平泉町の行政や企業、個人・団体で連携できること、連携した方が  
良いことは何ですか。 **自由記載**

※自由記載のキーワードにより集計した。



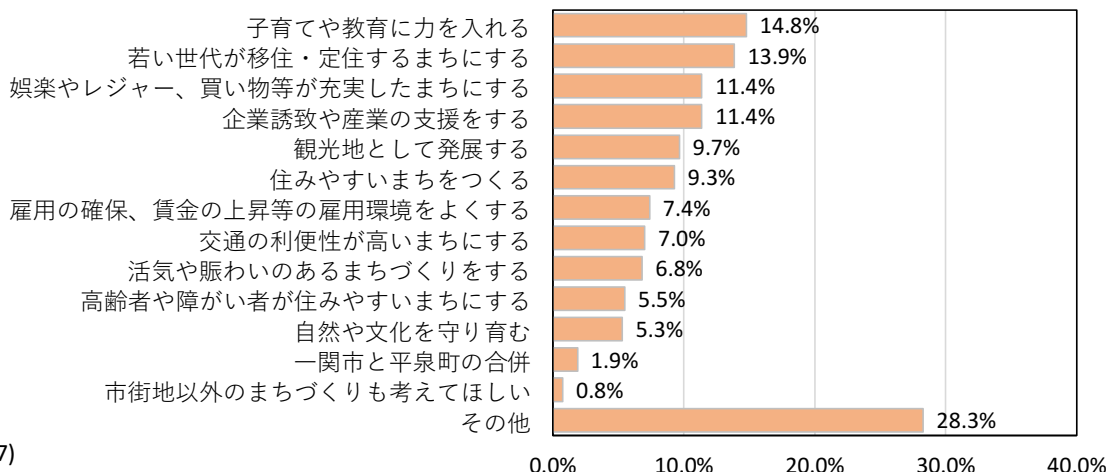
#### 【意見の詳細一覧（抜粋）】

1 まちづくりの連携や人の交流を行う (65件)	7 一関市と平泉町の合併 (36件)
<ul style="list-style-type: none"> <li>・行政区分の垣根を越えた協力体制の構築を望む。</li> <li>・市と町の間に見える交流と双方の知恵の出し合い。</li> <li>・お互いの情報発信や若者との意見交換。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・一関市と平泉町の合併の実現。</li> <li>・一関市と平泉町が一つの市となる。</li> <li>・合併して効率化したほうが良い。</li> </ul>
2 観光面で連携する (59件)	8 情報発信を連携して行う (32件)
<ul style="list-style-type: none"> <li>・観光資源を活かす取り組み。</li> <li>・温泉と各観光地。</li> <li>・垣根を越えて一体化した観光ルートなどを作る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全国へ向けてのPR。</li> <li>・ショート動画、動画サイト等で興味を持ってもらう。</li> <li>・お互いにアピールして盛り上げると良いので。</li> </ul>
3 若者の移住や雇用面で連携する (48件)	9 企業誘致、ILC誘致を連携して行う (21件)
<ul style="list-style-type: none"> <li>・若者が地元で定着したくなるような環境整備。</li> <li>・少子化対策に重点を置く。</li> <li>・働き口確保や魅力的な商業施設の設置等によって、若者の流失を防ぐ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・人が集まる企業の誘致。</li> <li>・法人税を減税するなど、積極的な企業誘致。</li> <li>・ILCの誘致を今一度、市民・町民に明確化し説明すること。</li> </ul>
4 医療、福祉の分野で連携する (40件)	10 道路等インフラ整備を連携する (10件)
<ul style="list-style-type: none"> <li>・定期的かつ長期的な連携介護、オンライン介護の検討。</li> <li>・子どもを産み育てる事を躊躇しない社会づくり。</li> <li>・休日、夜間等における救急医療体制。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・観光産業の道路アクセスや整備の統一行動。</li> <li>・気仙沼方面～一関・平泉まで高速道路があればいい。</li> <li>・国道4号、JR東北本線、高速道路エリアの活用。</li> </ul>
5 子育て支援や教育面を連携する (40件)	11 公共交通を連携して運行する (4件)
<ul style="list-style-type: none"> <li>・子育て支援の充実と周知はしてほしい。</li> <li>・子どもを育てやすい環境、支援をすること。</li> <li>・質の良い教育、人材確保に努めてほしい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・交通機関の充実。</li> <li>・遠距離バスなどの充実。</li> <li>・一関市中心部以外の地域の交通の便をよくする。</li> </ul>
6 産業分野に連携して支援を行う (36件)	12 その他 (60件)
<ul style="list-style-type: none"> <li>・農産物のブランド化と都市部への売り込み。</li> <li>・地域と企業の取り組みの連携。</li> <li>・地元企業・個人・団体への支援、情報交換会。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・祭や文化交流、文化伝承。</li> <li>・スポーツ活動、スポーツ施設や野外運動場。</li> <li>・SDGsの観点からゴミ分別、ゴミを減らす取り組み。</li> </ul>

### 3.7 一関・平泉エリアに対する夢や思い

問7 将来、一関・平泉エリアをこんな地域にしたいというあなたの「夢」、両エリアのまちづくりについてあなたご自身が行い組みたいと考えている「思い」、一関市、平泉町が連携して目指すべき「目標」などをご自由にお書き下さい。 **自由記載**

※自由記載のキーワードにより集計した。



(n=527)

【意見の詳細一覧（抜粋）】

1 子育てや教育に力を入れる (78件)	7 雇用の確保、賃金の上昇等の雇用環境をよくする (39件)
<ul style="list-style-type: none"> <li>・子育てに負担が少ないまちづくり。</li> <li>・子育て支援を積極的に行う。</li> <li>・教育にお金をかけられる街。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・雇用の場を確保する。</li> <li>・給料を上げてみんなが幸せになるような、まちづくり。</li> <li>・女性、男性関係なく働きやすい環境、職場をつくる。</li> </ul>
2 若い世代が移住・定住するまちにする (73件)	8 交通の利便性が高いまちにする (37件)
<ul style="list-style-type: none"> <li>・若い人が安心して住めるまちづくり。</li> <li>・若者がふるさとに戻って生活したいと思うまちづくり。</li> <li>・地元に残り安心して暮らせて子育てが出来る地域。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢者の交通確保。交通手段の確保。</li> <li>・外出が困難になった時にちゃんと生活ができるような地域であってほしい。</li> <li>・一関、平泉はきれいな道路。</li> </ul>
3 娯楽やレジャー、買い物等が充実したまちにする (60件)	9 活気や賑わいのあるまちづくりをする (36件)
<ul style="list-style-type: none"> <li>・誰もが集える施設(レジャー施設、レストラン、温泉等)。</li> <li>・レジャー施設や娯楽施設等。</li> <li>・レジャーエリア等があれば活気づく。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・町中も、もっと賑やかになってほしい。</li> <li>・人々が健康で笑顔が絶えない活気あふれるまち。</li> <li>・活気のある栄えたエリアになってほしい。</li> </ul>
4 企業誘致や産業の支援をする (60件)	10 高齢者や障がい者が住みやすいまちにする (29件)
<ul style="list-style-type: none"> <li>・企業誘致 (就職先の確保)。</li> <li>・産業、雇用の確保がもっとも重要。</li> <li>・若者がチャレンジ (起業など) する場。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢者にも夢が持てるよう高齢者を大切にしてほしい。</li> <li>・介護が成り立つ安心した地域になって欲しい。</li> <li>・障害者支援を必要とされている方々の老後の支援。</li> </ul>
5 観光地として発展する (60件)	11 自然や文化を守り育む (28件)
<ul style="list-style-type: none"> <li>・観光ビジネスに力を入れる。</li> <li>・観光施設 (ホテル、旅館) 等を充実してほしい。</li> <li>・箱根の様な首都圏からの人が訪れる大観光地をつくる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・"帰ってきたな"と思える風景や温かさは残していきたい。</li> <li>・文化や自然を大切にしつつ、持続して運営できる地域。</li> <li>・自然を活かして若者も年寄りも生き生きとした生活ができる地域。</li> </ul>
6 住みやすいまちをつくる (49件)	12 一関市と平泉町の合併 (10件)
<ul style="list-style-type: none"> <li>・現状維持。住みやすい、住んで不満の無いまち。</li> <li>・安心して暮らせるまちづくり。</li> <li>・『誰もが暮らしやすいまち』を、本当の意味で実現する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・一関市と平泉町の合併。</li> <li>・合併の必要あり。</li> <li>・一関市と平泉町の一体化。</li> </ul>
	13 市街地以外のまちづくりも考えてほしい (4件)
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・旧一関市は拓けていますが、その他の山や田畑ばかり。</li> <li>・旧一関市内はとてもしも発展して治安も良く暮らしやすいと思いますが合併した町村はそうではない。</li> <li>・旧一関市の大大町、地主町中心の一関市構想から離れるべき。</li> </ul>

## 参考資料：アンケート調査票

(一般住民向け)

## 第3次 一関・平泉定住自立圏共生ビジョン策定のための住民アンケート

## 調査の目的と概要

## ■本アンケートの目的

一関市と平泉町は平成25年度に「定住自立圏形成協定」を締結し、圏域として人口減少などの課題に対応していく定住自立圏形成を目指しています。

現在、この定住自立圏を推進する具体的な取組を定める「第3次一関・平泉定住自立圏共生ビジョン（令和6～10年度）」の策定を進めており、ビジョン策定の参考とするために一人でも多くの皆様のご意見をお聞きしたいと考えておりますので、本アンケートにご協力をお願い致します。

## ■本アンケートの概要

- このアンケートは、18歳以上の市民・町民から無作為に選んだ4,000人の方と高校生・高専生約1,200人（学校に依頼）の方をお願いしています。
- 全部で45問ほどです。所要時間は15分～20分程度になります。
- 12月21日（水）までに回答をお願いします。

このアンケートはWEBからでも回答できます。

お手持ちのスマートフォンなどで右側の二次元コードを読み取り、入力画面を立ち上げてご回答ください（WEBで回答した場合は、紙アンケートの回答は不要です）。

パソコンでのアクセスはこちら <https://logoform.jp//cQpEy>



はじめに、回答者自身のことについてお聞きします。それぞれ1つを選び、番号に○をつけて下さい。

性別	1. 男	2. 女	3. 回答しない		
年齢	1. 10歳代	2. 20歳代	3. 30歳代	4. 40歳代	5. 50歳代
	6. 60歳代	7. 70歳以上			
職業 (1つに○)	1. 農林業（家族従事者を含む） 2. 自営業の商工業・サービス業、自由業（家族従事者を含む） 3. 勤め人（会社員、店員、工員、作業員、外交員、団体職員、公務員など） 4. パート、アルバイト、内職など 5. 専業主婦・専業主夫                      6. 学生                      7. 無職				
お住まいの地域	1. 一関地域    2. 花泉地域    3. 大東地域    4. 千厩地域    5. 東山地域 6. 室根地域    7. 川崎地域    8. 藤沢地域    ※ 1～8は一関市 9. 平泉町    10. その他				

**問 1**

一関・平泉エリアの住みやすさなどについてお聞きします。

**【問 1-1】** あなたは、一関・平泉エリアの住みやすさについて、どのように感じていますか。次の中から1つだけ選び、番号に○をつけて下さい。

1. 住みやすい	4. どちらかといえば住みにくい
2. どちらかといえば住みやすい	5. 住みにくい
3. どちらともいえない	6. わからない

【問 1-4】へ お進みください    【問 1-2】へ お進みください    【問 1-4】へ お進みください    【問 1-3】へ お進みください

**【問 1-1】** で「1」または「2」と回答した方にお聞きします

**【問 1-2】** それはどのような理由からですか。次の中から2つまで選び、番号に○をつけて下さい。

1. 人間関係、近隣関係が良いから	9. 高齢者、障がいのある人、妊娠している人、子どもなどへの配慮があるから
2. まちに活気があるから	10. 文化、教養、娯楽施設が充実しているから
3. 交通が便利だから	11. 働く場所に恵まれているから
4. 買い物に便利だから	12. 自然環境が良いから
5. 物価が安いから	13. 居住環境が良いから
6. 教育環境が良いから	14. 治安、防災などの面で安心だから
7. 保健・医療機関が充実しているから	15. その他( )
8. 子育てへの支援が充実しているから	

**【問 1-1】** で「4」または「5」と回答した方にお聞きします

**【問 1-3】** それはどのような理由からですか。次の中から2つまで選び、番号に○をつけて下さい。

1. 人間関係、近隣関係が悪いから	9. 高齢者、障がいのある人、妊娠している人、子どもなどへの配慮がないから
2. まちに活気がないから	10. 文化、教養、娯楽施設が充実していないから
3. 交通が不便だから	11. 働く場所に恵まれていないから
4. 買い物に不便だから	12. 自然環境が悪いから
5. 物価が高いから	13. 居住環境が悪いから
6. 教育環境が悪いから	14. 治安、防災などの面で不安だから
7. 保健・医療機関が充実していないから	15. その他( )
8. 子育てへの支援が充実していないから	

皆さんにお聞きします

**【問 1-4】** あなたは、約10年前と比べて一関・平泉エリアが全般的にどのようになったと感じていますか。次の中から1つだけ選び、番号に○をつけて下さい。

1. 以前より住みやすくなった	3. 以前より住みにくくなった
2. 良くも悪くもなっていない	4. わからない・10年前を知らない

**【問 1-5】** 問 1-4 の理由は何ですか。ご自由にお書きください。

**問 2**

一関・平泉エリアの生活環境の「満足度」と「重要度」についてお聞きします。

【問2-1】あなたは、一関・平泉エリアの生活環境について、どのように感じていますか。

次の1)～24)の項目について、それぞれ【A】現状の満足度と【B】今後の重要度を記入例にならって、項目ごとに、1～5の中から当てはまるものを1つずつ選び、番号に○をつけてください。

一関・平泉エリアの生活環境	【A】現状の満足度					【B】今後の重要度				
	満 足	や や 満 足	ど ち ら で も な い	や や 不 満	不 満	重 要	や や 重 要	ど ち ら で も な い	あ ま り 重 要 で は な い	重 要 で は な い
(例) 買い物の便利さ	1	②	3	4	5	1	2	3	④	5
1) 農産物の豊富さ	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
2) 雇用環境（働く場所）の充実	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
3) 観光地としての魅力	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
4) レジャー施設・娯楽施設の充実	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
5) 道路整備の充実	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
6) 鉄道・バスなどの公共交通体制	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
7) 情報通信ネットワークの充実（テレビ・ラジオ・インターネット）	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
8) まちづくりへの住民参画機会の充実	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
9) 定住や結婚活動への支援の充実	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
10) 保育所・幼稚園などの子育て環境	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
11) 小・中学校の教育環境	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
12) 高校・専門学校・大学などの高等教育機関	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
13) 図書館・文化センターなどの文化施設の充実	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
14) コーポ・展示会・発表会など文化的な催しの豊富さ	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
15) スポーツ・レクリエーション施設の充実	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
16) 祭りや伝統行事など地域色ある催しの豊富さ	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
17) 公園・広場・緑地などの充実	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
18) 公営住宅の充実	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
19) 上下水道の充実	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
20) ごみ収集・リサイクル活動などの充実	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
21) 病院・保健所・保健センターなどの保健・医療体制	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
22) 高齢者・障がい者などの介護・福祉サービス体制	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
23) 防災・消防救急などの安心度	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
24) 防犯・交通安全などの安心度	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5

**問 3**

今後、一関・平泉エリアで力をいれていくべき分野などについてお聞きします。

【問3-1】あなたは、一関・平泉エリアでの生活において、今後どのようなことを心配しますか。  
次の中から3つまで選び、番号に○をつけて下さい。

- |                     |                        |
|---------------------|------------------------|
| 1. 自分や家族の健康         | 11. 地域コミュニティ（地域の人付き合い） |
| 2. 高齢者・障がい者に対する福祉   | 12. 犯罪、事故              |
| 3. 学校の教育環境          | 13. 災害への対応             |
| 4. 子育て支援            | 14. バスなどの公共交通の利便性の低下   |
| 5. 地域の医療機関や体制       | 15. 地域の文化・伝統芸能の喪失      |
| 6. 少子化や若者の流出        | 16. 自然環境の喪失            |
| 7. 地域産業の縮小（担い手不足など） | 17. 行財政の維持・税金の負担増加     |
| 8. 安定した雇用環境         | 18. わからない              |
| 9. 身近な商店などの閉店       | 19. その他（               |
| 10. 中心市街地や商店街の賑わい低下 | ）                      |

【問3-2】一関・平泉エリアが発展していくために、どの分野に力を入れていくべきとお考えですか。  
次の中から2つまで選び、番号に○をつけて下さい。

- |         |                      |
|---------|----------------------|
| 1. 医療   | 8. 地域公共交通            |
| 2. 福祉   | 9. ICTインフラ整備         |
| 3. 産業振興 | 10. 交通インフラの整備        |
| 4. 教育   | 11. 協働のまちづくり         |
| 5. 土地利用 | 12. 地域内外の住民との交流、移住促進 |
| 6. 環境   | 13. わからない            |
| 7. 防災   | 14. その他（             |
|         | ）                    |

【問3-3】問3-2で回答した2つの分野で、具体的にどのような内容に力を入れていくべきだと思いますか。ご自由にお書きください。

**問 4**

人口減少や少子化、高齢化などへの対策について、あなたの考えをお聞きます。

【問 4-1】人口減少への対策についてどう考えますか。次の中から2つまで選び、番号に○をつけてください。

1. 移住や定住を推進し人口維持対策を進めるのがよい
2. 子育て支援を積極的に行い、子育てしやすい環境づくりを進めるのがよい
3. 雇用（環境の）対策を進めるのがよい
4. 想定される将来人口でどうあるべきかの対策を進めるのがよい
5. 外国人を受け入れるための対策を進めるのがよい
6. 教育、文化、スポーツ振興等を充実させ、地域の人材育成を進めるのがよい
7. 観光等で訪れる交流人口を増やす対策を進めるのがよい
8. 広いエリアで連携して様々な対策を進めるのがよい
9. わからない
10. その他（ )

【問 4-2】少子化への対策についてどう考えますか。次の中から2つまで選び、番号に○をつけてください。

1. 子育て支援を積極的に行い、子育てしやすい環境づくりを進めるのがよい
2. 優れた教育環境を充実させる対策を進めるのがよい（施設面や学習面など）
3. 大学や専門学校、働く場所（企業等）を誘致する対策を進めるのがよい
4. 雇用（働く場の）対策を進めるのがよい
5. 人口減少は避けられないので人口減少した社会での対策を先に進めるのがよい
6. 将来リターンしてもらえるように、子どもの郷土愛を育む対策を進めるのがよい
7. 若者を地元に着させる環境整備などを進めるのがよい
8. わからない
9. その他（ )

【問 4-3】高齢化への対策についてどう考えますか。次の中から2つまで選び、番号に○をつけてください。

1. 高齢者支援を積極的に行い、健康長寿対策を進めるのがよい
2. 介護施設の充実など介護環境を充実させる対策を進めるのがよい
3. 介護現場で働く人を充実させる対策を進めるのがよい
4. 高齢になる前の段階から健康等についての教育を行う対策を進めるのがよい
5. 定年退職後も働きやすい対策を進めるのがよい
6. 地域での役割や生きがいを感じて活動できる対策を進めるのがよい
7. わからない
8. その他（ )







**問7**

一関・平泉エリアに対する夢や思いについて、あなたの考えをお聞きます。

将来、一関・平泉エリアをこんな地域にしたいというあなたの「夢」、両エリアのまちづくりについてあなたご自身が取り組んでみたいと考えている「思い」、一関市、平泉町が連携して目指すべき「目標」などをご自由にお書き下さい。


※アンケートは以上です。ご協力ありがとうございました。

この調査票を同封の返信用封筒に入れて **12月21日(水)**までに  
投函してください（切手は不要です）。